米の新移民法案
來議會に多分提出される

【華盛頓二十一日發電】米國に對する移民數を更に減少すべき新移民法案は多分來議會に提出されるであらう、右に對しクーリッヂ大統領もそれを承認するものと解せられてゐる

獨議會の紛擾
議場内に警官を配置したので

【伯林二十日發電】帝國議會共產黨員は政府が議場内に警官を配置したとて大紛擾を起した政府側は首相ストレーゼマン氏暗殺に對する警戒の爲めなる旨を言明したが議會は遂に休會となり木曜日再開の事となつた

露國經濟狀態恢復
對外債務承認に決す

【倫敦二十一日發電】英國實業家より成る露國視察團一行の齎した報道に依れば露國に於ける經濟狀態は際立つて恢復を示して居る、注意すべきは輸出超過になつてゐる事である、英國との通商は將來甚だ嘱目すべきものがあると、尚勞農政府は戰時負債以外の對外債務を全部承認する事となり近く辨濟期日の決定を見る筈

孫總理同意案督促

【北京二十一日發電】曹大總統は二十一日衆議院に諮文を送り孫寶琦總理同意案を速かに決定せんことを督促した

王氏を日本に特派する
支那人誤殺事件調査の爲め

【北京二十一日發電】支那人誤殺事件調査の爲め王正廷氏を日本に特派する樣二十一日國務院から大總統に申請した、不日命令で發表する筈

津浦鐵道沿線の警備方訓電

【北京二十一日發電】津浦鐵道沿線に於て最近電信の不通其他の故障續發の爲め交通部は二十一日直隸、山東、江蘇、安徽、の四省長に沿線の警備を嚴重に取締る樣訓電した

七億三百萬圓に
復興豫算決定
七箇年繼續事業として

【東京電報】帝都復興豫算に復興院と大藏省と折衝の結果東京横濱兩市を併せて七億三百餘萬圓に決定十二年度より七ヶ年繼續事業とし十二年度は七千數十萬圓十三年度は一億萬圓餘にして二十二日の閣議に報告し二十四日の帝議會に諮問の筈である

輸入木材
北米から二億四千呎

【東京電報】最近某所に達せる情報に依れば北米より日本へ輸送さるべき木材の契約高は去月中旬米二億四千萬平方呎に達した此の內歐洲船の積取決定船約十隻あるが此の際殆んど半永久的に北米日本間の航路開始を計畫してゐる船會社も相當あると云ふ

海軍機關學校
江田島に移轉か

【横須賀電報】横須賀の海軍機關學校は震災に依り破壞し目下江田島の兵學校に移轉してゐるが海軍當局では教育の便宜上同校を永久に江田島に移す意嚮であると云ふ

非政友合同熱
憲政會內に漸く高くなる

【東京電報】憲政會の非政友合同新政黨樹立熱は昨今漸く高潮し來り中幹部とも云ふべき連中は殆ど之に反對するものなく唯加藤總裁直系の二三幹部が未だ形勢觀望の狀態にあるが黨の大勢は依然合同に向つて順調に展開されつゝある模樣である此の機運を促進すべく憲、革、庚各派間の連絡協議會を開催すべく斡旋されつゝあるが合同議に餘り興味をもたぬ某總務は今尚革新俱樂部及犬養氏の去就に對して疑問を抱き合同論には樂觀を許されないと語つてゐる之に對し革新俱樂部側では新政黨樹立の根本觀念として聊ち假に主義政策に依つて合同し新政黨を樹立せんとせば一個人の去就は問題とするに足るまい、犬養氏が合同成立の曉矢張り關係の一人として所を得るや否やは問ふところでない新政黨の主義政策に悖る樣な事あれば斷然犬養氏に脫黨を迫れば好いではないかとの意見を持つて居る樣である何れとしても非政友合同は各派幹部會を開く迄に具體化して來てゐるのは事實である

庚申派から非政友會同勸說

【東京電報】庚申俱樂部の普選組山邑、南、森下の諸氏は非政友合

戒嚴令撤廢と事後承諾

これに對し政府側の意嚮を聞くに其の趣旨に就ては今日を以て會に提出してその事後承諾を求むべきであると主張する者があるけ……を存續せしむるは決して適當の措置とは云へない、況や戒嚴令下に……今一つ問題となるは議……方針を決定すべきが、……の意嚮……臨時會、例の憂き打事件があつたって、即ち會議の事後承諾を求……るは、勅令其もの〻効力を將來に……ならしむるのと、第二にこれに……する政府の責任解除の點であると……のために議會に提出するものなら……は、戒嚴令の如き、既に將來にそ……の戒嚴令に關する緊急勅令、……これが廢止に關する緊急勅令は共

朝鮮鑛業界の變遷（二）
發展の基礎は年と共に鞏固を加ふ

鑛種別鑛區數は殆ど每年金銀鑛首位を占め其他の鑛物順位に就ては年に依り多少の異動あるを免れない今大正十年末現在の狀況を示せば金銀鑛最も多く石炭金銀銅鉛鑛銅鉛鑛砂金及砂錫等之に亞げるが以て大體の趨勢を知るを得るであらう次に稼行鑛區數は追々增加し明治四十三年百九十三に過ぎざりしもの大正五年には四百餘大正六七年には五百餘に上り

大正八年後は 鑛業界沈衰せる爲減少し大正十年に於ては二百三鑛區に減少した然れども稼行鑛區は鑛區總數に比し甚だ少く年々の稼行鑛山は其年に於ける鑛區數の二割乃至一割に過ぎず、內外人別稼行鑛區の狀況は之を全體より謂へば所屬鑛區增減の勢に應じ內地人所屬のもの最も多く朝鮮人所屬のもの之に亞ぎ外國人所屬のもの最も少い、されど各自に見れば外國人の稼行率最も高く內地人之に次ぎ鮮人最も少い之外國人に付いては其所屬鑛區數の少き結果であらう更に鑛種別稼行鑛區の狀況は鑛區狀況と同じく殆ど每年金銀鑛其首位を占め夫れ以外の鑛物は年に依り

多少の異動あれど 大體に於て砂金之いに亞ぎ以下黑鉛、金銀鑛、亞鉛鑛、銅鑛、鐵鑛『タングステン』水鉛鑛、石炭其他の鑛物の順序で大正八年鑛種別稼行鑛區の順位を示せば金銀鑛最も多く鐵鑛之れに亞ぎ以下石炭、黑鉛、金銀銅鉛亞鉛鑛其他の鑛物の順序となつてゐる

三、鑛產 鑛產額は年に依り增減ありと雖も大體に於て漸次增加し來り明治四十三年には六百六萬餘圓に過ぎざりしもの大正三年には八百五十二萬餘圓に增加し大正七年には一千三百八十三萬餘圓の多きに達するに至つた、されど大正八年以降減少し大正九年には二千四百二十萬餘圓同十年には一千五百五十三萬餘圓を示した內鮮外人別は

生產額の狀況 明治四十三年以降大正六年迄は外國人の生產に係るもの最も多く總產額の五割乃至七割を占め內地人の生產に係るものは約二割乃至四割に過ぎざりしが大正七年以降は漸次變轉せられ內地人の生產を見るに至りたると金銀鑛銅及石炭等に於て生產額著しく增加したる爲內地人の生產に係るもの總產額の八割內外に增加し外國人の生產額は約二割內外に減ずるに至つた鑛種別は金、金銀鑛等の第一位に在りしが大正六年以降其產額減少したると一方鐵鑛の產額增加したるとにより大正七年以降は鐵鑛金地金に代りて

第一位を占むるに至り 金地金、金鑛粗銅次、鐵鑛、石炭金銀鑛亞鉛鑛等之に亞ぐに至つた。

擧黨一致で合同に努む
憲政會の態度

【東京電報】憲政會內に於ては合同に對し贊否兩論ある爲め若し擧黨一致合同に贊成が出來なければ從て熱心なる合同論者一派は此際脫黨して革新俱樂部と提携するであらうとの觀測に對し某總務は其問題に就ては事の成否に拘らず擧黨一致の態度を執るべく既に兩三回幹部會を開いて固く申合せてあるから決して左樣の事はないと斷言してゐる、

東京金融
資金需要動く 遊金が多い

【東京電報】震災後資金需要激增し市內金融は逼迫するだらうと豫測した向もあつたが最近一流處は多大の遊金を生じてゐる其原因に付聞く處に依れば

一、震災後各銀行は全力を盡して地方支店の資金を本店に集中した事、

二、九月中拂、國債券五千萬圓が現金償還をされたる事、

三、其他の會社社債の如き成るべく現金支拂の形式を採れる事、

四、市中の資金需要者に適當なる擔保物件なく復興事業が速に行はれず商品の集散鈍き事、等である。

砂糖收穫豫想

【臺北電報】本島の砂糖產額は最初非常の增收を豫想されてゐたが南部地方旱魃のため最近減收を稱へられてゐる併總督府調査第二回の成績は一回に比し二十四萬五千六百八十八擔の減收で前期に比し四十一萬八千五百十四擔の增收である

日銀帳尻（東京電報）

二十二日へ繰返の分左の如し

發行高	一、三七九、四六一	增	五、三〇五
準備高	一、〇五〇、八三一	增	一六
限外發行	九八、六八九	增	五、四九九
貸出高	四九七、六〇八	增	一、三三四

東京コール（二十一日）

翌日物一錢八厘より一錢八厘五毛
無條件一錢九厘（一厘高）
普通一錢九厘より二錢（保合）
月越二錢一厘より二錢三厘（保合）

大阪コール（二十一日）

【大阪電報】交換前二錢唱への翌日物コール交換後一錢八厘と前日より二厘安となつたが無條件以下は殆ど變らず年越しものには取手あるも出し手は一般に形勢觀望で出廻りなく步合は動かず

商議評議員選擧
陣頭に起つ面々
多少の激戰は免れまい 今のところ觀測を許さぬ

緊張しい勢ひで市內の空氣を極度に緊張せしめた京城府協議會員の選擧も一段落を告げたが此次は十二月一日改選の京城商業會議所評議員の逐鹿戰に一花咲かすことであらう本選擧は

一級に於て 多少の激戰を免れまいが一級に於ては有權者數も少く大部分は法人團體を代表して出馬するのであるから左程の困難なく殊に銀行集會所側の如きは妥協的に當選圈內の票數を按配して立つのだから成否は問ふ迄もあるまい、然し內地人一級議員定員中二名は超過するから誰か落選の浮目に陷らねばならぬが何れも可なり確實な地盤根據の上に立つて居るから何人が落るか今の處豫測を許さぬ、今前回の實況に對照して當落豫想の觀測を試むれば前回一級に於て有權者四十九に對し當選內地人側では得票四點三人餘は三點平均、二點落選、鮮人側では二點平均で當選した、本年は

五十四票の 有權者が增加したけれど前回の如き程度の所で決すべく、二級に於て前回の有權者は一八六四票、今回は二三八三票に增加したが前例によつて五六百票位の棄權と見て千七、八百票の投票豫想になるから百點以內では危險であらう之を前回の得票數を擧げて見ると內地人最高點が一七七票最低七一票、鮮人最高點が六八票最低二二票の結果を示して居る、內鮮人の得票に格段の差があるけれども入選を內鮮別に限定して居るから府協議會員のそれの如き激戰を見ずして濟むであらうと次に立候補者擬せられの確定した分を列記して見ると

一級議員（內地人十三名鮮人二名）實業銀行堀田明敬▲朝鮮郵船巖田鋼吉▲三井物產住井辰男▲現物取引釘本藤次郎▲朝鮮商銀趙鎭泰▲漢城銀行韓相龍▲土木協會渡邊定一郎▲同陣內茂吉▲教育普成高橋章之助▲古城龜之助▲篠崎半助▲江本嘉三郎▲戶島祐次郎▲佐野彥藏▲增田三穗右の外土木協會側より高井、荒井の何れか出馬說あり愈々確定となれば更に三名超過となる

二級議員（內地人十名鮮人五名）大澤商會大村伊次郎▲日清生命橫田龍三郎▲龍山工作田川常次郎▲藤田米三郎▲林管吉▲近藤謙助▲西崎源太郎▲佐藤半次郎▲藤田安之進▲白石岩雄▲本吉淸一▲京城製糸劉銓▲朝鮮紙會社白灌洙▲東洋物產趙斗鉉▲共同貿易金弘源▲李康祥

之で見ると內地人側一名、鮮人側の出馬によつて一名の超過となる

最近の遼陽と鞍山
在留鮮人は何れも溫順である
遼陽駐在領事 藪野義光氏談

先づ朝鮮で問題になるのは在滿鮮人の狀況であるが遼陽縣に在住する鮮人は極僅で千山の東南に約五十人（十戶）許り居住して農業を營んで居る外近頃奉天方面から四十人ばかり入込んで來たといふがこれはまだ調査して居らないから詳しくは分らんが奉天近くに居住して農業に從事するといふことで何等危險はない、一般鮮人の生活狀態は餘り豐ではない殊に本年は水害で農產の三分の一は流されて仕舞つたから除程困つて居る、遼陽の西北に李完用侯の農場があるがこれも水害を蒙つて番人は朝鮮へ逃げて歸つて仕舞つたといふことである要するに遼陽縣內に居住する鮮人は何れも溫順質朴である。遼陽縣に居住する邦人は約一萬二三千人であるが大部分は鞍山の製鐵所に勤務して居る、農業に從事する者は極小部分でこれも直接土地を有つて耕作して居るのではない他人の小作位のものである、遼陽市街に住んでゐる者は約五千人で何れも商業を營んでゐるが大正七、八年の好況時代から急に九年十年以來沈衰して目下甚だ振はない、只鄭家屯手堅く構へてゐるのは特產商たる粟と大豆を取扱ふ商人で粟と大豆は多く朝鮮に移入し豆粕は日本內地へ移入して居る、

鞍山製鐵所は土地に礦燃料の消費組合があつてこれが直接供給するのと支那商人が直接供給をやる爲め殆ど日本商人の手を經るものはない、綿糸布の如きは奉天票が下落した爲め支那人の購買力が衰へたので非常に窮境に在る只近く人氣恢復の望みを屬してゐるのは鞍山製鐵所が整理といふことを發表して生產費を減じて生產額を多くすることを考へ、三千萬圓を投じて十四年度に完成すべく急いでゐるからこれで大部分は活氣づいて來よう

遼陽と鞍山とは汽車で四十分の距離だから至極便利である今一つは滿洲紡績が來年の四月から操業をやるとになつて二千人の支那職工を使ふ計畫であるから何かと景氣づいて一般の人氣が恢復するであらうと大に樂みにしてゐると云ふ

滿洲に於ける永久計畫
それには商租權の確立を要する

領事官會議は二十日以來小幡院に於て極秘裡に重要問題を議しつゝある模樣であるが久聞するところ滿洲に於ける邦人の商租問題が主要なる問題らしい是に就き某消息通は語る

滿洲商租問題は曩に日支協約により當然邦人の土地行使權を獲得して居るのであるが依て如何なる條件の下に例へば幾何の商租料を拂つて期限を幾十年とし滿了の後には更に繼續するとか若くは之れの契約を以て處理するとか云ふ所謂具體的な

細目の協定が出來て居ない爲に支那側の御都合で彼の利害休戚の如何を以て自由に蹂躪されると云つた樣な狀態で實際今日の實情を以てしては、安心して投資し永遠の計畫を樹てることは困難である然るに滿洲に於ける邦人の事業は多く土地を基礎とするものであるが殊に在滿鮮人の農事に從事するもの〻如きは折角多年苦心經營して實績の見るべきものあるに至つて回收の悲運に遭遇する事例に乏しくない、而して支那側では商租須知と名づくる

內規があつて 之を各縣に配附し實行せしめてゐる謂ばゞ

朝鮮機業狀況（五）
其の現在及び將來

（五）副業機業にて生產すべき製品の種類は、工場機業に適せざるもの〻內より選むこと 綿布に在りて大幅金巾の如きは約幅長尺にして多量の糊を含む等到底手織機業にて生產する能はず、又無地物なれば大組織すべきものにて、當然機械製織工場生產によるべきものなるが、小幅綿布の染色紋織物は狹幅短尺にて布地製織も、染色紋樣の爲に甚だしく不都合ならず。又商品として色相の變化多く、紋樣多種なるを好む爲め、多種少量の製品となり連續作業により能率の發揮を主とする工場機業よりも作業緩やかなる副業機業に適するのであるが此種の織物を副業機業にて生產するとせば各戶の生產少き故、一戶は一定の色又紋樣のもののみ製織することゝなり、少しも煩累を感ずることなく更に同一色、紋樣に慣熟して製品上良好の結果を得るであらう 麻布、苧布は綿布と異り、輸入品の大宗支那麻布も朝鮮副業機業と相距ること遠からざる小工場の手織生產品なれば、先づ支那麻布中の需要大にして製織簡單なるものを選むがよい又朝鮮苧の如き在來品は近來內地に於て減產の傾向あれば、將來朝鮮より移出すべき望みあり。次に絹布は大體綿布の場合と同樣にて羽二重、繻子の如き大幅物は副業機業に不適當なれば、小幅の紬元羅、官紗等を選ぶべし。大體に於て大幅無地物は之れを工場機業に讓り副業機業は小幅物、色紋物を生產することゝし、兩々並行相侵さゞるを理想とすべし。然れども副業製品も需要の少きときは工場機業生產者も不利と認めんで小幅色紋物の製織をなすことあるも、これ一時の變態にして商況恢復すれば再び大幅無地の生產に復歸すべきものなれば、副業機業製品は小幅紋物を目標とするを適當なりとす。

（六）生產組織を變更し個人の獨立生產とせずして、組合生產となすこと 四に於て述べたる如く、副業機業者間に組合を作り原料購入製品販賣等を共同經營して、生產者を補助するの方法を更に進めて其組合が營業の主體となりて經營せんとするものである即ち組合は每年の生產計畫を立て資金を準備して原料を購入し、之れを各生產者に分配して製織せしめ、經營の規模に於て共同作業場を設け漂備、精練、漂白を行ふことゝし、各生產者には工賃を支拂ひ利益あれば之れを組合員に配當すべし。此くの如くすれば獨り現在微力の生產者を結合して營利を安固ならしむるのみならず、工場機業と對立して鮮內需要織物の供給をなすに於て有効の働きを爲し得ることゝなるべし。本來は工場たると副業たるとを問はず、當事者に人を得たらんには獨歩經營に自由手腕を揮はしめて、始めて好成績を擧げ得べし

銀行令
—改正に就て— 某銀行當局談

今回の銀行令改正の要點は既に內地に於ても實施されて居るが今回朝鮮にも改正を見るに至つたのは最も時宜に適したる當然の措置と云はねばならぬ、今改正の要點を一瞥するに銀行が決議を爲した場合債權者に對し逐一通知を發する事を第二項に示す、銀行の合併に際し銀行令第七十八條に於ては十圓以上の預金者に對し通知を發する要ありしに拘らず十圓以下の小口預金者は悉く發せざるべからず口數の多い小額預金者に通知することは實に無益の勞といつてもよいので斯くの如きは宜しく改正すべきであつたのである次に第二項但書の異議の申立期間も長きに亘ることは事業の進行上支障が尠くないので之を短縮して一ケ月迄下すことを得とした譯であらう尤も此の改正によつて直に銀行の合同が實現するかの如く觀測することは少し早計で政府が本令を公布施行する趣意も合同促進の意味ではあるまい然し總て契約を省きて事業の關係を圖ることは常に必要なことで今回の改正の如き銀行業者として喜ぶべき事象であると思ふ

片務協定と云つた樣な位置に立たされてゐる譯で前赤坂寄大總鎭以も盡分努力されたが成功を見ずして尚今日に及んで居る、今回の領事會議の結果は此方面に向つて有力な對策を示すであらうと云々

稅務監督局
所要職員
稅務課は現在の儘

明年度より實現に決定したと傳へらるゝ稅務監督局制度の施行に伴ふ所要職員は監督局各約六十名稅務署は大小に依りて一定しないが平均約二十名とのことであるから現在道財務部に於ける職員數と大差はないとのことである而して稅務監督局は財務局に屬する職制には何等の變改なく從つて稅務課は依然として現在の儘であると

林野調查と注意

京畿道抱川郡の林野調查は既に査定を終つたので十一月二十七日から十二月廿六日まで卅日間土地所在の郡廳に於て林野圖及林野調查簿を一般の縱覽に供すべく各土地所有者緣故者及利害關係人は洩れなく閱覽して其査定に不服あらば查定公示期間滿了後六十日以內に朝鮮總督府林野調查委員會に申立を爲し其裁決を求むべしと尙從來の經驗に依ると公示期間滿了後圖簿の閱覽を請ふ者が多數であるがこれは法規上絕對に閱覽させることは出來ないのであるから十分注意しないと若し公示期間中に閱覽しない者は不服があつても中立の手續をすることが出來なくなり隨つて權利を喪失することになるとのことである

京鐵貨物增加

京鐵局に於ける十一月中旬末の在貨は上り一三、八五一噸下り三九五三噸計一七、八〇四噸にして上旬末に比して四、一三五噸の增加を示した右は米大豆等の新穀出廻期に入りたる結果である

傳習生通信生募集

遞信吏員養成所では今回新に工務傳習生及通信生を募集しつゝあるが傳習生は高等小學卒業程度で十二月十五日から二十日迄左の各局で入選試驗を行ふ由なるが志望者は養成所又は最寄郵便局所で承合するを要すと

試驗場＝養成所▲仁川、春川、大田、公州、全州、群山、釜山、馬山、大邱、晋州、木浦、平壤、鎭南浦、新義州、江界、元山、北青、淸津、城津、安州、海州、江陵、淸州

尙養成中工務傳習生には月額三十圓以上三十六圓まで又通信生には同じく二十圓以上三十二圓までの手當を給し所要の器具書籍等を貸與すべく更に工務傳習生は遞信局と平壤郵便局とで七箇月間通信生は遞信局で七箇月間養成し卒業後は雇員に採用し工務傳習生には五十二圓以上五十五圓まで通信生には四十圓以上五十五圓までの給料を支給順次增給の上成績良好なる者は判任官に任用されるとの事である

京城局小包郵便物數

十月中京城郵便局取扱に係る小包郵便物數は引受一萬三千九百二十五個配達一萬四千四百八十八個にして之を前年同月に比較すれば引受一割二分一厘配達一厘二分の增加である

學校組合出納檢査

來る二十六日午後京城學校組合の出納檢査を行ふ筈であるが檢査委員は平山利治、田中半四郎、片桐要治、高久敏男、寺尾猛三郎の五氏であると

朝鮮事情宣傳班より

（二十一日九州出張中の大西調査課長より總督府宛着電）二十日午後三時より熊本市公會堂に於て約一時間半朝鮮事情紹介の講演を爲したるが官公吏地方有力者教育家學生等智識階級を網羅し聽衆約三千人に上れり

公會私會

◇商議評議員會 京城商業會議所は二十六日頃釘本會頭の歸任を俟ち月末迄に當期評議員最終の總會を催し評議員改選に關する打合せを爲す筈

◇商工聯合役員會延期 京城商工組合聯合會は二十一日午後役員會を催し滿鐵朝鮮線運賃改正につき鐵道側の照會に依り意見開申の件及び官民娛樂慰安會の對策を講ずる筈なりしも會長釘本藤次郎氏不在なると商議選擧期なる爲め當分延期となつた

◇刑事見習修了式 來廿九日午後一時より京城道廳會議室に於て第二期刑事見習修了式擧行の由

ヨシアシ

◇滿洲銀行は醜當のことで考究中だと云ふが開業と云ふものは無ささうであるものだ。

◇商議の內容に支那側は猜疑の眼を光らすと云ふ電報が來たが心配しなさるな何れはお話申すだらう。

◇府議改選では一萬圓を運動費に張つた者があつたが商議改選の方は掛引ばかりで至つて不景氣らしい。

◇京城府では納稅貯金宣傳をやると云ふが、府民側には塵芥箱掃除や便所汲取宣傳の聲が起つてゐる

◇さる所での常識試驗に新莊新治郎君を社會主義の首領と答へたのはチトひどい。

◇會我物君は府議に落選したがその落選理由を投書して來た、敗軍の將兵を語るか。

定例休刊

二十三日は新嘗祭に付き同日發行の夕刊並に二十四日發行の朝刊は定例休刊す

大田案內

化學工業用藥品 染料 醫療機械器具 ペイント及各種顏料 東亞藥房 大田春日町一丁目 長電話二五番 振替京城一〇三三番

大田驛前 時計眼鏡寶石 不入指環製造修理 鹽崎時計店 長電話二〇〇番 振替京城五〇〇九番 日本蓄音器商會專賣店

京釜線大田本町 久納洋服店 長電話一〇番

忠南大田春日町 發動機專門 瑑鐵工所 淺野セメント株式會社特約店 長電話一六番

忠南大田春日町 醬油 森繁釀造場 長電話二四番

大田驛前 東京生そば 仕出し 和洋料理 東庵 長電話一〇一番

大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店 ターザー、ケント自轉車特約店 長電話二二〇番 振替京城一七九二番

大田本町二丁目 雜貨移入 和洋紙 箕浦商店 帝國生命保險株式會社代理店 帝國火災保險株式會社代理店 長電話五二番

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話 局內 內科十四番 外科十番 公衆 長 四十九番

大田電氣株式會社 長電話一四二番 三一七番

教育用圖書標本模型器械 物理化學用器械 幻燈器械並映寫 運動遊戲用器具 學校諸官廳御用達 其他各種教材品 斯文堂教育品店 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番

大田名物 南鮮 リンゴカステラ 朝鮮大田 中田堂 電話一七九番

大田本町一丁目 一般診療に應ず 和智醫院 院主 和智靜雄 長電話三一一番

肺患新自然療法を公開す

今や肺患唯一の療法として自然療法に歸するは周知の事實となりました。然し誤れる自然療法もまた結核撲滅運動に志す我々の敵です。之等の誤れる諸療法は人類の福祉を妨害する者である事に目覺めて戴きたい。本社は結核の病路を明かにし、其治療方法を根本から合理的に詳述し、以て恐るべき國民病たる肺患を驅除せんとするもので、素人療法の如き生兵法と其選を異にし、肺患諸氏が當然行はねばならぬ道を示す爲に、誰にでも實行容易、藥や器械に依らず、山でも海でも都會でも田舍でも、轉地入院の要なく直ちに決行出來る本社獨特の新自然療法を公開說明した雜誌『療養生活』をハガキで申込次第進呈致します、一日も早くその効果を享受されよ

相州・小田原新久海岸 自然療養社

內科 胃腸病 診察夜九時迄 石川醫院 京城本町一丁目 電話長一三〇九番 三五九五番

時代の要求に從ひ改善されたる新製 電興煉炭 一度御試用下さい必ず御滿足を得る事を確信致します 市內は半噸以上の御注文は迅速に配達致します 平壤 朝鮮電氣興業株式會社 電興煉炭 無煙炭各種 販賣所 朝鮮精米株式會社 電話光化門 三三一 四四四 三二一番 鐵道沿線は貨車扱なれば特に御便宜御取計致します

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町（總督府通り新道路中程）●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中 若草町電話一五五六

天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫 仁川本町三丁目

時計並貴金屬 糸岐商店 仁川本町 電話長三七番

夫大田中常吉儀豫而健康勝れざりし處二十二日午前六時心臟痲痺にて死去仕候葬儀は途中行列を廢し二十四日午後二時南山町本願寺に於て執行可致本廣告を以て生前辱知諸君に謹告仕候 追て遺言により供花放鳥等の儀は乍勝手堅く御辭退申上候

大正十二年十一月二十二日

妻 比天子
嗣子 日出雄
親族 一同
友人 加賀美一直
總代 清水彌三郎

荊妻梢儀永々病氣中の處養生不相叶本日午前四時三十分死去仕候間此段謹告候也 追而葬式の儀は二十四日午後三時自宅出棺仁川宗華寺に於て相營み申候

十一月二十二日 仁川淺間町

夫 福岡利吉
親戚友人 一同

御家庭用色拔洒劑 デクロ 金貳拾五錢 送料四錢

色拔法―右一反分を湯にとかし染布を浸し約十分間煮て水洗すれば一切の染布は純白に白ぬきし染替に適します

洒法―（七十五尺洒量）小量を湯にとかし約十分間煮て水洗します又は小量を湯にとかし六時間浸し置水洗します、白足袋、敷布、エプロン、タヲル、手拭、ハンカチ其の他一切の純毛綿綿の汚布は一切純白に洒します（布は絕對に損せぬ獨逸製劑）

京城花園町九七 發賣元 東華洋行 電話本局三九九二 振替京城一二四〇五

鹿を射た人々―仁川―

右上より左上より 河野竹之助氏、後藤連平氏、加來榮太郎氏、平山松太郎氏、丹羽茂三郎氏、美濃谷榮次郎氏、力武嘉次郎氏、藤井八平氏、高木助氏、井上藤香氏

…讓する事に決定の指令を受け早晩兩八間に總定を見るであらう討伐に關しては此際徹底的に勵行することゝなり雖も北鮮は積極的に進捗することゝし鮮匪は國外に驅逐し若し管內に於て富遊に抗拜の行爲ある場合は格殺するも差支へなしとして地方の安寧維持に努むることになつたと

協議員總選擧結果 選擧界未曾有の失態

兼二浦の新選擧名簿無効事件 當選者は全部辭職か

【兼二浦】兼二浦協議員選擧は十八日午後に至るも何等の變化も見受けられず或は一名位不足の儘に選擧に入るにあらざるかと怪しまれつゝあつたが同日最後便で總て協議長名義で有識者其他へ選擧に關し黄州郡守及自分より小學校に於て懇談致し度き旨有之明十九日午後三時より御來會相成り度くとの一葉の端書が配達されたので如何なる事件が突發したのかと急に不安の氣に包まれ其內容に就て各派參謀は極力探知に努めた所何れよりともなく報ぜられた事件の內容は去る十月二十日より七日間縱覽に供したる選擧人名簿が無効になつたので有權者數が四十數名減ぜられ既に明後日の選擧に立候補せる者の中より二名迄其資格を失ふ事となつたので各派共策戰上に一大遲算を生ずるのみならず或派の如きは二名の候補者全部失格せざるを得ない破目に陷つた斯くて不安の一夜は明て十九日田中黄州郡守及山本道地方課屬は旅宿小泉旅館に午後一時より現協議員及び同二時より新聞記者を招致して事件の內容を發表すると共に直に小學校の有識者大會に出席し昨年十二月に行へる補缺選擧の際調製したる選擧人名簿は面制六條の六の第四項に基き當然本選擧に用ひらるべきにも拘らず同法の解釋上の誤りより新選擧人名簿を作成したるにより直に之が對應策を知事等に協議せるも遂に今日に至れる旨報告があつた事の餘りに急なると選擧の明日に迫れるとにより有識者一同爲す處を知らず之が對應策につき協議せんとしたるも上級官廳の意志動かすべからざるを見るや席內は紛議に紛議を重ねた一と先づ散會に於て明會を期し有識者のみで協議を續めたが議まとまらず都合によれば市民大會を開催する旨申合せ一と先づ六時半散會した一方記者團は之が解決の爲め協議の結果各派を歷訪し明九時を期して一應料亭三福に有識者參謀及候補者會合の上二分の策を講じては如何との提議を爲したる所各派共其意の存する所を了とし之を承諾したるを以て新名簿使用の應訴策を研究し併名簿による選擧に對應する爲め急に候補者を物色し或は地盤の改造の爲め各派共極力運動を繼續することゝなつた斯くて二十日午前十時より兼二浦小學校に於て選擧は開始されたが昨夜の申合せにより有識者一同は料亭三福に會合し舊名簿使用の爲め失格せる奥山、配田兩氏候補者は元より四十有幾名の資格失格者の爲め遺憾であるので此の際如何としても新名簿に依るの方法を講ぜざるべからざるを以て全部投票せざる方然るべしとの議出でしも如何にも不穩當の擧なれば此の際成し選擧場に向つたが午後三時投票を終つた結果十名の定員中二名を缺ぎ結局左記の八氏が當選した

兼二浦(定員十名)

十四票	井原伊之助
十二票	松井平之進
八票	元亨東
八票	吳鎭憲
七票	木元龜吉
五票	矢島賢造
二票	池內春吉
一票	大橋房之

全州面長の不用意

無筆者に名前を書いた投票用紙を渡した

【全州】全州面協議會員の選擧も大接戰の裡に二十日終了したが茲にも一珍事が持上つた夫れは大正町一丁目から推された加藤鷹三君の參謀株たる有松君が町內ながら所不詳明である一有權者の無筆者を引連れ投票場に入り面長から投票用紙を受取つた處が何うしたことやら有松君の手に大塚三津男と書いた用紙を與れたので『ヤア是れは何ですか』と突返され坂本面長が一寸狼狽ひであると嘆ずし他の用紙を渡して其處は濟んだが偶々一人が無筆者であつたので或は面長から頼まれて無筆者に之れを渡す考へではなかつたかと疑はれ選擧場は沸き返るやうな騷ぎを演じた。坂本面長か過失であるか故意であるか早く取調べろと云ふことになり石川郡長、藤谷郡守等を呼出し大に詰つたが結局面長の意を訊した處夫れは某有權者が大塚君と書いたが書損ひであるから今一枚用紙をと請求されたので取換えたのが其處等に置いてあつて間違え夫れを渡したのだと云ふことに判明したが一方候補者中でも他人を顧まず單身ピッコを引き摺りながら奔走し暗闘して最高點を占めた大塚君が承知しない自分の名前があつたとあるからは自分の得票にもけられたも同然自分は夫れ程までの卑劣な行動は取らぬ自分の顏を立てゝ貰ひ度いと云ふことになり面長は開票前に一言謝する處があつた

羅南(定員十二名)

沼崎	平
木田	良太郎
飯田	繁造
增田	大吉
田中	廣太郎
韓	德洙
洪	
藤澤	爲二郎
梅田	百藏
森下	瀧藏
會根	猪之助
佐伯	政治郎

鎭海(定員十二名)

大本	宇市
齋藤	稔助
橋本	篁次郎
山	忠
岡田	太郎市
伴	昇
山下	勘四郎
金	秉一
禹	英珍
金	時道
洪	祐律
金	宣英

岩中氏高踏勇退す

悲慘な激戰の跡 苦き經驗を嘗めた元山公友倶樂部

【元山】空前の大接戰を演じた元山府協議員逐鹿戰は既報の通り殆んど相接觸した得票で極めて際ドイ處で勝敗の決を見たが特に遺憾を止めたのは公友倶樂部で、鳥居、岩中、小野の三氏を公認候補として華々しく奮鬪した甲斐も無く、鳥居、小野の兩氏同點の三十票一苑で小野氏年少の故を以て落選の悲運を見同倶樂部は慘として聲無く開票の刹那悲痛な光景を演じたが岩中氏は曩に商議及今回の府協議員と三公職を兼ね且水產會副會長等頗る多忙の立場にあり、同じく公友倶樂部の推選で人の誹彼はあつても主義主張に相違は無いからと云ふので岩中氏は潔く高踏勇退する事となり代つて小野文吉氏が當選する事となつた何れにしても當落の差僅に一二票を以て爭つたと云ふ事は元山開府以來の事で如何に激戰であつたかが偲ばれる譯である。

二二票	伊藤季薫
二二票	福岡直助
一九票	正井秀之
一八票	山本六藏
一八票	高崎平吉
一八票	裵度潤
一七票	李慶一
一五票	黄健秀
一五票	洪在淑
一四票	李相寅

水原(定員十二名)

二七票	竹下平三郎
二五票	田代平吉
二四票	酒井政之助
二四票	杉本太一郎
二三票	洪徽變
二三票	韓相鳳
二三票	李漢升
二三票	崔翼煥
一九票	梁聖寛
一八票	上原陸郎
一八票	李完善
一二票	權泰東
次點者 一一票	卓裕舜

金泉(定員十二名)

二八票	倉成熊助
二三票	遠洛藏

平南道評議會

【平壤】平安南道に於ては豫て十三年度豫算の査定中であつたが二十日略査定を終了したので十二月十日より向ふ一週間道會議室にて道評議會を開催して諮問に附する答である總豫算額は百三十二萬餘圓で十二年度の百三十四萬餘圓に比し二萬圓位緊縮されて居ると

南商評議員會

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所では來る二十六日午後一時より臨時評議員會を開催し左記の件を附議する由

一、評議員李孝健氏營業全廢に因る評議員に選擧せらるべき資格の有無決定に關する件

一、前項に附隨する評議員補缺選擧に關する諮問の件

一、臨時朝鮮商業會議所聯合會狀況報告に關する件

東邊道尹出奉の內容

【安東縣】東邊道尹王順存氏は昨日事務打合せの爲出奉したが聞く處に依れば其用務の內容は現下道尹の管下に歸屬する山林警備隊を今回東邊鎭守使の管下に移管することゝなり其方法に關しては…

安取手數料の割戻し

仲買人に戻すのは無意義である

【安東縣】安東取引所に對し仲買組合から要求せる取引所手數料二十五錢の內五錢の割戻し問題は未解決の儘にあるが右に就き安取當局は語る、仲買組合から要求せる手數料割戻問題に就きては吾々當局も種々考慮はして居るが今の處決定はしてない勿論吾々も組合の要求を認めては居る私一個の意見としては五錢の割戻をするとすれば仲買人にはせずに組合と云ふ團體にしたい希望を有して居る何故なれば仲買人個人に割戻した處で個人其ものは仲買の資格を今日失ふか明日失ふかわからない有樣で組合と云ふ團體の爲めには何にもならない之に反して組合と云ふ團體に割戻してやれば恐らく安取會社が續く限りは仲買組合も存續する筈だから割戻した金も有意義になつて來るからである要するに割戻した金を如何に有意義に使用するかと云ふ問題が研究すべき事柄である

平北穀物檢查成績

新義州支所に於ける

【新義州】平北道穀物檢查所新義州支所で昨年十一月から本年十月迄に取扱つた穀物檢查成績を聞くに

種別	檢查總數	合格
玄米	二四、五六六叺	二三、三七四
白米	六八、七二〇	六八、四〇二
大豆	一〇九、二三四	一〇八、八九六
合計	二〇二、五二〇	二〇〇、六七二

にてこれを前年の總計に比較すると玄米に於て一萬三千六百四十八叺白米にては六萬七千二百七十九叺大豆にて二萬五千六百九十二叺合計十萬六千六百十八叺の激增を見た倒白米の增加は昨年八月一日に檢查を開始した爲め施行期が三ケ月にあつた

京南線と穀貨運賃

【天安】京南鐵道會社は荷物運賃に對し從來仙掌、新禮院、開山三驛の仁川、京城行きの車扱及大口扱込みには減額か三割五分に對し三割引であつたが第二期線の十一月一日開始以來更に擴張し洪城、廣川からも從來の仁川京城行きの外に更に湖南線を迂回する全北群山行きにも同率割引を斷行し十一月十七日から實行して居る右は仙掌浦より仁川又は群山まで…

仁川の建築界

【仁川】最近の仁川建築界は結氷期を控へたると鮮支の波動をうけて更に振はない中に建築中の大建築としては仁川郵便局、李鍾國校及仁川稅關の移築工事位のもので他に目星い建築は皆目ない、尤も借家其他の住宅等の小建築物は可なりあるが之とて一昨年頃から見ると問題にならない、花町敷島町方面は一昨年六月頃から昨年八月頃にかけて貸家向の小建築物が遙かに增加した、此の方面は全く貸家町の感がある海岸町邊で既に豫定計畫に入つてある大建築は朝鮮銀行支店及倉庫二棟、大阪商船支店、鮮銀支店等で之等の建築は今日の如き經濟界の狀態では直に建ちさうにもない、現在の港町は空地が多く市街の體裁上建築に實現させたいものである

宣川電燈計畫

【新義州】平北道宣川邑內は近時頗る發展し既に戶數二千餘人口七千餘に達したので面經營で電燈會社設立の計畫起り目下各有力者が研究中であるが右には資本五萬圓を要する豫定である

營林廠 木材値上 一割二步方

【新義州】營林廠材値上げ問題は豫てから話題に上つてゐたが關東震災で他の物價暴騰を見合せてゐたが現に內地に於ても大勢上當然の値上げが實行されてゐる事とて今回一般的に一割二三分の値上げを決行するに至つた

鎭海小作問題解決

【鎭海】鎭海面の農村問題として兎角の噂があつた地主對小作人間の步合問題は道及郡當局者の仲裁に依つて凡て收穫は五分々々と決定し圓滿解決した

仁川水道計量

十二月一日から實施

【仁川】仁川水道課にては既報の通り從來の計量によらざる專用給水を計量方法により來る十二月一日から實施する運びであるが計量器据付個數一千五百基の中一千三百基は十六日迄に終了し殘り二百基は本月末までに完了する豫定であるから多年の懸案であつた府水道の計量給水も來る一日を以て全く解決府內全般に施行されることゝなつた

兼二浦貯金デー

【兼二浦】來る廿六、七、八の三日間全鮮一齊に『貯金デー』を開催する事となつたので兼二浦局では局長主任以下數日來宣傳に努めて居るが二十六日よりは更に局長以下總出動で大々的となつて各戶を訪問し徹底的に勸誘を試みる筈であるが貯金預入者に對しては印刷せる假受領證を交付し三日以內に是と現換へに通帳を交付するそうである前年は西鮮中取扱口數に於て鎭南浦と新義州の間にあり金額は平壤の次位にある好成績を擧げたが本年は前年以上の好成績を得たいものだと大いに力瘤を入れて居る

兼二浦記者團創立

【兼二浦】兼二浦に於ける新聞記者間の相互の親睦を計ると共に他の兼二浦の公益問題其他に就き協同の步調を取る爲め豫て協議中の所意見の一致を見たので去る十九日三好亭に於て之が發會式を擧げ規約を議決し橋本光義君を幹事に推した氏名は左の如し

橋本光藏、矢島賢造、伊藤重郎、大久保捨三

北栗面產米品評會

【沙里院】載寧郡北栗面では二十三日より同地公普校で米產品評會を開催し附帶事業として婦女子の叺繩製造競技を爲し二十四日褒賞授與式を擧行すと

渭原登記所移轉

【平北】渭原登記所は豫て渭原面邑洞に新築中の處此頃落成移轉した

新嘗祭と仁川神社

【仁川】二十三日は新嘗祭につき仁川神社では恒例によつて午前十時から神社齋殿に於て新嘗祭の儀式を執り行はせらるゝが當日仁川府からは中島府尹參拜幣帛を捧持し一般官民有志多數の參拜がある筈

地方集會

▲二宮大佐送別宴 【咸興】咸興七十四聯隊附二宮中佐は今回大佐に昇進村松聯隊區司令官に榮轉することゝなり十九日咸興偕行社に於て送別會を開催したが官民多數の出席あり非常の盛會を極めた

地方人事

▲李舜國氏(殖產局事務官) 民情視察の爲め二十一日來兼二浦製鐵所見學の上同日終列にて黄州へ(兼二浦)

▲一色恒夫校長 大阪市に開催の帝國聯合教育會に仁川教育會代表として二日朝出發(仁川)

▲坂倉伊平氏 全國商議聯合會出席中の處二十日歸仁(仁川)

仁川川柳大會

日時 十一月二十三日午後五時
會場 仁川青年會樓上
會費 金三十錢(茶菓を呈す)
課題 『悲しひ事』横山大納言選 『親の心』吉木右秀郎選
各題 三句吐のこと
締切 十一月二十二日嚴守
投稿所 京城日報仁川支局
賞品 メタル其他副賞あり
主催 京城日報社仁川支局

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通一丁目十九番地
頭取 趙鎭泰 專務取締役 岩崎虎次郎
支店〔京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平壤・利川・群山・釜山・元山・清津〕

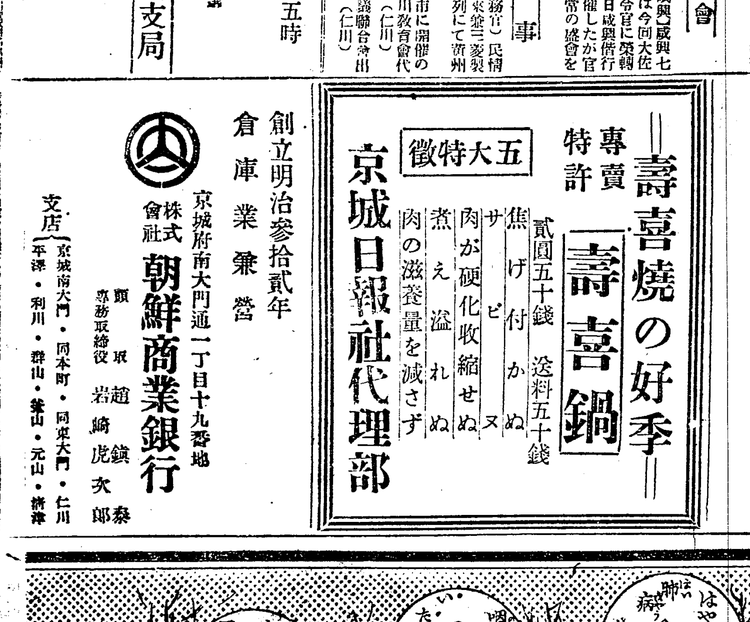
―壽喜燒の好季―
專賣特許 壽喜鍋 貳圓五十錢 送料五十錢
五大特徵
焦げ付かぬ
サビヌ
肉が硬化收縮せぬ
煮え溢れぬ
肉の滋養量を減さず
京城日報社代理部

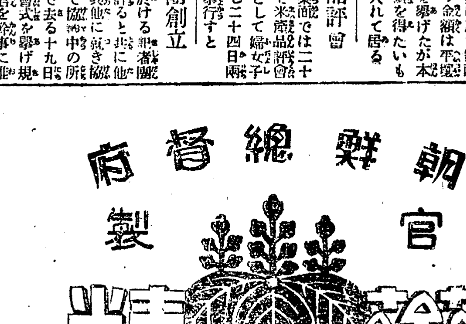
資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
電話長光化門八一一 振替口座京城二〇五番
支店所在地 水原・平壤・大田・開城・京城南大門・釜山 東京・大阪 京城東大門・大邱
出張所在地 東幕・平壤大和町・京城西大門・京城本町

朝鮮總督府 官製 精蔘
一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目
電話本局三一八 振替京城七一六一番

共樂園は時代の要求に應ずべく節約を信條として廉賣實行の魁
茶 製茶販賣元 京城府黄金町一丁目五五番地
共樂園
電話本局三一〇六番 振替京城五四三五番

京城永樂町二丁目
入院隨意 酒井婦人病院 產科婦人科專門
電話一八八〇三番 酒井一郎





たんせき ぜんそく の最高藥

益々たんせき、ぜんそくの襲來時期となりました、輕い風心地たりとも若したんせき・ぜんそくの伴ふ時は如何に微少でも油斷がなりません、スグ止さねば(肺炎)(肋膜炎)(肺結核)に變症します。さればたんせき、ぜんそくははやく止ることが必要ゆゑ有名な龍角散を備へることが絕對の安心法です。

龍角散

かゝる人は必ず試みよ

容態書
◉たんにて常にゴホンゴホンと悩む人
◉ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◉せき續いて出で夜中オチオチ眠れぬ人
◉流行感冒より起るたんせきの人
◉肺病にて常に力なきせき出づる人
◉たん臭氣を帶び時々血の交る人
◉音聲のかれ又は常に聲を使ふ人
◉百日せき又ははしかせきの小兒

其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる惡性にても一二週間續いて用ゆれば其効力速やかに顯はる

定價

二日分	二十錢
三日半	三十錢
一週分	五十錢
二週分	九十錢
五週分	二圓
八週分	三圓

本舖藥舖 東京市神田區豐島町 (大阪出張所)大阪市西區京町堀通二丁目
藤井得三郎

▼全國藥店にあり▲

直接本舖へ御注文は振替及郵券又は爲替にて當分大阪へ御申込みを乞ふ

子女の教養と育む者の愛に就て

東京高師教授文學博士 下田次郎

本能的な母の愛

人は動物の進化したものであるから、人の父母にもその根底に於て動物の父母の特徴を存して居るが、動物よりも人の父母は心理的自覺的である、そしてその愛の始まりは言ふ迄もなく生理的本能的である。母がその子を愛することは實に深いものである、婦人は子をうますために自然が造つたものであつて

自然 から見れば目的は子であつて婦人はその方便である。母が子をうみ、子を愛せねば種々の繼續といふ自然の目的が達せられぬ爲め自然は婦人に強い母の本能を與へて子を愛せねばならぬ樣にしたのである、故に母は子の爲めには辛苦を辛とせず死さへも辭せないのである母の愛は父の愛よりも一層本能的であつて又生理的である。子は母にとつては自分の腹を痛めた子であり哺育した子であつて、その生理的分離は餘ほど父よりも強く多くそして直接交渉が多い、從つて子に對する

愛情 は母の方が強いものである從つて母の愛は盲目的に流れ易い、子の愛に溺れて子の教育に失敗して不良兒や、やくざ者にし子を仕立てる傾きがある、人の親の心は闇ではないけれども子を思ふ道に迷ふのは父よりも母に多いのである

六月兒の勞苦

母の愛は本能的で強いと言つても生んだ子を自分の手鹽にかけて苦勞しなければ母は子には冷淡なものである女中乳母を雇つて

養育 する上流婦人よりも仕事をするにも背に子を負ふてゐる下流婦人にその愛情の濃かなるものがかゝるのは誰でも首肯し得る所であらう里子にやつた子が自分で育てた子ほど可愛くないと云ふのも生理的の自撰が少いからである育兒の勞苦は愛の火種に薪を投げ込むやうなものであつて子に苦勞するほどそれだけ比例して愛は燃えてゆくものであるそして馬鹿な子や不具者の子が又殊外に

可愛 いゝものであつて「夜の雪に不孝者奴がをりどころ」といふ句かあるものはそのためであるといへよう

婦人運動は先づ解放から

男子の寄生的生活は不可

婦風會幹事 守屋東

婦人運動は先づ第一に解放運動である事を認めるべきです既に婦人が男子の隷屬物であつた時代は過ぎました

婦人 は人格です財產ではありません、物質ではありません男子の享樂の對照として私有される事或は賣買される事は容るされません、婦人は先づ自ら男子の隷屬に甘んずるといふ無自覺から脱出しなければなりません同時に

自覺 を促すと同時に私は男子の反省を要求したいと思ひます。

男子 をして婦人の人格を認めしめなければなりません、自由を尊重させなければなりません、それは單に婦人の爲ばかりでなく人類文化の發達を促す爲に是非如斯あらねばならぬとなのです、婦人自らが人格的自覺の之に立つて男子の專制から解放されやうとする思想乃至運動は今や普く婦人を

支配 して來ました、これは時代の勢ひで當然の事ではありますが確に悦ぶべき現象だと信じます、私共が長い因襲から脱却して自らの使命に向つて邁進する時その前途には必ず合理的な社會があり完全な文化があることを望み得ることを信じます、男子に依頼の

寄生 的生活を送つて一日の安きを貪らんとするやうな思想は此際斷乎として排除すべきです私共は絶叫を叫びます、同概を主張します、それは社會生活を合理的にしたいからです、完全な文化を建設して人類より幸福に導きたいからです、公娼制度の廢止婦人參政權獲得などは既に議論の餘地はないと思ひます、婦人の

お母さんの學校が大阪に出來た

大阪南區天王寺花ケ辻町のランパス女學院では來る十九日から母親學校を開校する、入學者は十八歳以上の婦人といふ外に何等の資格も制限も定めてない、現在お母さんになつてゐる婦人と否とを問はず母親として子供に示すべき遊戯兒童の柔かい心を結ぶ方法から導くべき方法、兒童の心理、育兒など兒童の心持を尊重し健全な第二國民を養育するのを主眼とし教授は十一月十七日と二十日、十二月七日と十四日の四日間毎日午後一時半から四時迄とし講師には野上文學博士、入間田醫學士、小野田ランパス女學院講師其他で同校では市內幼稚園、梅花、樟蔭、プール、ウキルミナ高女の卒業生達に觀迎狀を送つた

西洋料理用のナイフ・フォーク等の手入法

料理用ナイフには、大中小の三種あり、小は馬鈴薯の皮を剥くとか其他の野菜類の如く、細かなものゝ調理に使ひ、中は魚類肉類に大は魚類、肉類の骨をこなすに使ひます、何れも鋼鐵の研ぎ棒と云ふものにて研いて使ひますが、是丈けにては充分切れると云ふ譯には行かず、時々砥石に掛ける必要があります、

歐米 にては鋼車を廻轉して是に當てて磨ますけれど此方法にては、金の減り方激しく、且つ切れ味も感心する譯に參りません、矢張り日本の砥石が最も好いので最初は荒砥石に掛け、次に仕上げ砥石に掛けるのでございます。此れを保存するにはきれいに洗つて完全に水氣を斷り、乾いた拭巾に包んで料理臺の引出し等に入れて置きます、庖丁掛けに掛ける場合には、子供の手の屆かぬ所に掛ける樣に致します、使用後は、

石鹼 湯にて綺麗に脂氣を洗ひ落し、後普通の湯にて洗ひ好くかわかして、前記の樣に致します。庖丁を持ち歩くには、下向きにして、自分の方に齒を向ける樣に致します、是を反對にして、思はぬ怪我をする事が御座います、石鹼湯は、石鹼を庖丁にて薄く切て

熱湯 に入れ御箸にて掻き溶したもので御座います。食卓用ナイフ、フォーク、匙には銀製のものと、銀の樣に見へて左樣でないものとがあります、何れにしても使用後は、ナイフはナイフ、フォークはフォークと云ふ樣に一と纏めに致します、銀製ならば、先づ石鹼湯にて洗ひ、普通の湯にて洗ひ直して水氣を斷り、乾かして

鹿皮 の如き、極軟かなものにて拭いて、是を嚴く可き位置に置きます、銀製でないものならば、極細かい磨砂を指先きにつけて磨いてから石鹼水にて洗ひ、普通の湯にて洗ひ直して、[illegible]巾にて拭き、完全に乾かして、是又適當の位置に置きます、此の樣に致しましても、ナイフは黒くなる事が御座います、銀製のものならば拭巾に、銀磨粉を附けて磨いて、刷毛にて拂ひ、鹿皮にて拭いて置けば宜しう御座います

銀製 でないものは、皮或は紙類の磨板に磨砂を振りかけ、此の上にて一旦洗つて乾かしたナイフの兩面を磨き、拭巾にて拭い仕舞つて置きます何れも、食卓に運ぶ前に、綺麗に拭いて出すのは勿論であります。

關東罹災民 大阪での求職者九千

關東地方大震災後九月中大阪市立職業紹介所に於て取扱つた罹災者職業紹介狀況は求職者數男八、八二四の內紹介件數六、一〇八で就職者數三、一六〇である又女は一五九の內紹介件數一二二で就職したものは七二である之等の求職者中東京の罹災者が最も多數を占めてゐる求職者の前職業の主なるものは工鑛業の三、二二六人を第一位とし商業の二、四五六人第二位を占め他は無業無職であるが學生の二一六人等は見逃す事の出來ない現象である又年齡からすると二十歳以上三十歳迄の者が五、九八八で三十歳以上のものが一、一六四である然も教育程度から云ふと高等小學卒業のものが三、〇六七で高等學校又は專門學校卒業の者が一七〇人無學の者が五三人と云ふ事である(大阪支局)

讀者文藝 詩

幸福な一夜

大田KN子

おゝ、私のハイフエッツ樣、その夕べ私はあの輝かしい樂堂の隅つこに、熱い聽衆の憧憬の吐息の中に凝つとして頭を項低れながら、プロクラムを顏に當てゝ夢幻の世界の開け來るのを今か今かと待ち焦れて居ました

◇

熱て歡迎の拍手の嵐が消え行かうと致します時、私は卿をステージの上にうるんだ瞳で、そつとお迎へいたしました

◇

[illegible]髪涼しげな二重瞼のまなざし、そして卿は燕尾服をお召になつて、静かに提琴を小脇にかい込むで、私共にお會釋を下さいました

◇

伴奏のお方がピアノに對はれてお指に觸るゝ瞬間を出いて前奏の最初の快よい旋律をお與へにならうとする時、さうです、ほんとうにその深い靜かな瞬間、私は私の心臓が、どれだけ私の生命に大事であるかを語るのを聽きました

◇

一曲が終つて私の魂は何處からか私の魂の巣に歸つて來て吳れました、けれども、私はすゝりなきをはじめて居ました。

◇

あらゆる感情に對する恍惚が何遍も繰り返されました、そして私は瞳々眞實に且完全に卿の提琴が卿の最高の藝術の器である事を知りました。

◇

私なんぞが、卿の藝術に對しまして、あの異常の音色美、純美な出音法、完全な技巧、典雅な奏法、さうして燃ゆる火の如く且幻想的な手腕に就きまして如何に驚異し如何に讃美の言葉を盡しました處で夫がどれだけ卿の身にかゝはりが御座いませう、御免なさいまし

◇

私は樂しいコンサートが終つて夜行列車で南へ歸りました、幾驛か[illegible]子に押し當てゝ私は果報者だつたと囁きながら通り過ぎました。

演藝ノゾ記

大西郷の死(大正館)松竹特作映畫、東儀鐵笛氏主演、勝見、正邦、川田共演 四十年以前九州薩摩の城山の露と消えた大西郷が征韓論に破れて野に下がり遂に薩南健兒の沸騰する逆勢如何ともすべからず遂に刃を向けて立ち遂に斃るまでを潤色した時代映畫である

家庭覺帳

ヱナメル引の洗面器の洗法

ヱナメル引き(瀨戸引き)の洗面器は流動パラフインを布につけて拭けば奇麗になる。然し目立つ程汚くなつて居るなら、それでは不可ないから、煙管泥を水で溶いてそれで磨いて後石鹼で洗ひ落とせば立派になる。

公設市場値段(廿二日)

根炭	上一俵	一、二五〇
同	並同	一、二〇〇
枝炭	上同	一、三〇〇
上等白炭	十五貫	一、二〇〇
堅薪	一束	一、四〇〇
松薪	同	一、五〇〇
松薪	十三貫一束	一、七〇〇

次回新小說豫告

連載中の新小說『魂の力』は愈々百二十回を以て大好評裡に終了を告ぐることゝなりました引つゞき掲載すべき新小說は

災後の戀

上司小劍 挿畫 伊東深水筆

一夜のうちに、大東京の半を焦土にした恐ろしい災の後にも、優しい戀の花のみは、大震地に散らされず、大火事に焼かれず、もとの美しい形をして咲き殘つてゐる。大自然の力も、男女の強い一念をどうすることも出來なかつた。焼跡のバラツクに咲くこの戀の花が、これからどんなに世の荒波に揉まれて、いかなる實を結ぶであらうか。町家の娘と或る詩人との戀―若い二人は流れ〳〵て、遠く新領土へまでも彷徨て行く。哀れ深い物語りがこの一編である。採材淸新、構想幽奇、且つ作家は我國文壇の大家として既に定評あり必ずや熱狂的歡迎を受くることゝ信じます

朝鮮の讀者に見ゆるは今回が初めて!

自分の名を署して朝鮮新聞に掲げられた『二つの秘密』は斷じて自作ではない

上司小劍

京城の朝鮮新聞とやらに、私の作として『二つの秘密』と題する長篇が載つたことがあるさうな。私には今日まで『二つの秘密』といふ作はない。多分何かの間ちがひか同名異人の作であらうと思ふ。しかし、さうした間ちがひや、同名異人は、私にとつて甚だ困つたことである。尠くとも、東京の文壇―日本の文壇―には、私と同姓同名の人がゐない筈である、小說は商品でない。作者の姓名や商標を登錄して商賣をしてゐるのでないから、偽ものが現れたとて、それをどうするといふわけにも行かないかも知れないが、それだけ、徳義上から言つて許されない問題であらうと思ふ。たとへばこゝに德川家康と名乘る人が現れたとて、其の子孫から彼れ是れ苦情は言はれないであらう。しかし、おこがましくも德川家康と名乘る人は、いくら鐵面皮な人間にもないやうである。何等の影響を其の歷史上の本人にも、或は現存の子孫にも及ぼさない人間の名前にでも、さうした遠慮はあつて欲しいものである。まして作家として立つてゐるものゝ姓名を其のまゝ名乘つて、同じやうに小說なぞを書くといふことは、書いた人に取つて別に何ともないか知れないけれど、書かれたものには、ずゐぶんの迷惑であることを察していたゞきたい―しかしこんなことをいくら繰かへしてみたとて、鐵面皮な恥知らずにかゝつては徒事である。―今度この京城日報に私が長篇を書くにあたつて、ほんたうの私が朝鮮の讀者に見ゆるのは、今回が最初であることを言明させていたゞくにとゞめやう。

災厄後の覺悟 (二)

蓮沼主幹

天は大災厄を透して總親和總努力の善風良俗を釀成せしめんとされるのであります。寶は地上に貯ふべきものに非ずして人の魂の中に貯ふべきものであることを默示されたのであります。

◇

人の生命たる愛と汗を棄てゝも金錢を求めんとし人權を賣つても慾念を滿たさうとする汚濁の社會を警醒されたのであります。東京地方の災難は實は日本全國の災難であります。頭を叩かれたことは全身を叩かれたことであります。

◇

天は帝都を叩いて全國民を自覺せしめられたものと信じます。大災害當時の東京市民は殊に罹災者は悉く明るい魂の所有者と更生したのであります。即ち從來呪ひ怨んだ人とも抱き合ひました、憎み合つた人が施し合ひました。

◇

驕慢な惡趣の人も神に縋りました、瞬間でも一刻でも彼りの氣分、施しの心情を以て死に得たことは之れで人間の成功であります。富者の中に呪ひつゝ死ぬべき筈の人が災害の爲めに呪ひより脱出したことはいかに幸福でありましだらう

◇

私共生き殘された者は、天意を素直に受けて明るい世界卽ち愛と汗とに感謝し合ひ歡喜し合ふ道の國を建設すべく慘死した犧牲者の分までも働かねばならぬのであります。

◇

慘死者は生き殘つて聖戰の陣頭に立つべき私共の魂を淨める爲めに犧牲となつたものであります。若し天意を悟らず天譴を怖れず、個利己心を以て生くるなら其罪禍は更に重きもので加はるでありませう。(未完)

金銀 白金地金 貴金屬美術品 各種銀器製作
德力(德)出張所
京城明治町一丁目 電話一五七二番 振替京城三四

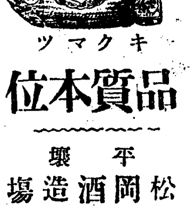
藥
勉强第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
合資會社 大黑南海堂 釜山辨天町一丁目 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

贊化病院
内科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限る施療す
醫學博士 古城憲治
京城明治町一丁目 電話二四番

株式會社 山口銀行京城支店
京城府黄金町二丁目 電話本局長八五・八六
資本金 五千萬圓 本店 大阪市

平壤醫院 ミカド前 電話四二一番

作業服
店員モ職工モ農夫モ働クニハ此服ニ限リマス
堅牢 廉價 優美
カタログ進呈
京城南大門通 ユニオン商會 電話本局二五六二番 振替京城八六三九番

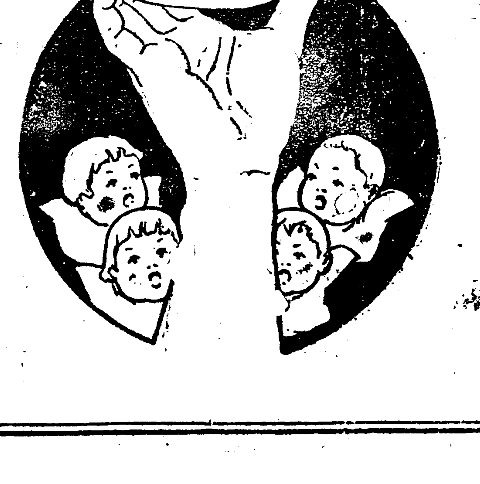


醇良清酒
キクマツ
品質本位
平壤 松岡酒造場

朝鮮銀行仁川支店 仁川本町一丁目 電話(三一〇二番)
朝鮮殖産銀行仁川支店 仁川本町四丁目 電話(六二四・九〇番)
株式會社安田銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話(一五〇・八〇二番)
十八銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話(九一・八八番)
朝鮮商業銀行仁川支店 仁川本町三丁目 電話(四九八番)
朝鮮實業銀行仁川支店 仁川海岸町 電話(三三二番)

我家の臺所になくてならぬ
味の素
文化的調味料=原料は、麥

奇蹟的に独り住友倉庫に焼け残りし
[illegible]さ知らずの極上等毛布三万組の処分賣(但向ふ一週間)
非常特別安値賣出
輸出毛布殘品二枚續 甲 二円五十戔 乙 二円也
珍柄子供毛布 本毛 三円也 並 一円八十戔
改良鼠毛布二枚續 甲 三円也 特 四円也
改良茶毛布二枚續 甲 三円五十戔 特 五円也
改良白毛布二枚續 甲 五円八十戔 特 七円也
上等赤毛布二枚續 甲 五円也 特 六円也
羊白毛布二枚續 甲 十五円也 特 二十円也
羊茶鼠毛布二枚續 甲 十七円也 特 二十九円也
ラクダ毛布二枚續 甲 十五円也 特 二十円也
立派な無地赤羊毛布 約五十ヤール物反賣 一ヤール 二円五十戔也
裏使ひ安い番等自由自在也
後と雖も此安い値段に反する時は御返金御取替
遠方は代金引換小包で送る
何も市價よりは三五割安 保證責任付の品丈に御買
元東京市日本橋区本石町二丁目 現在東京市京橋際第一相互館二階 毛織物問屋關谷商店

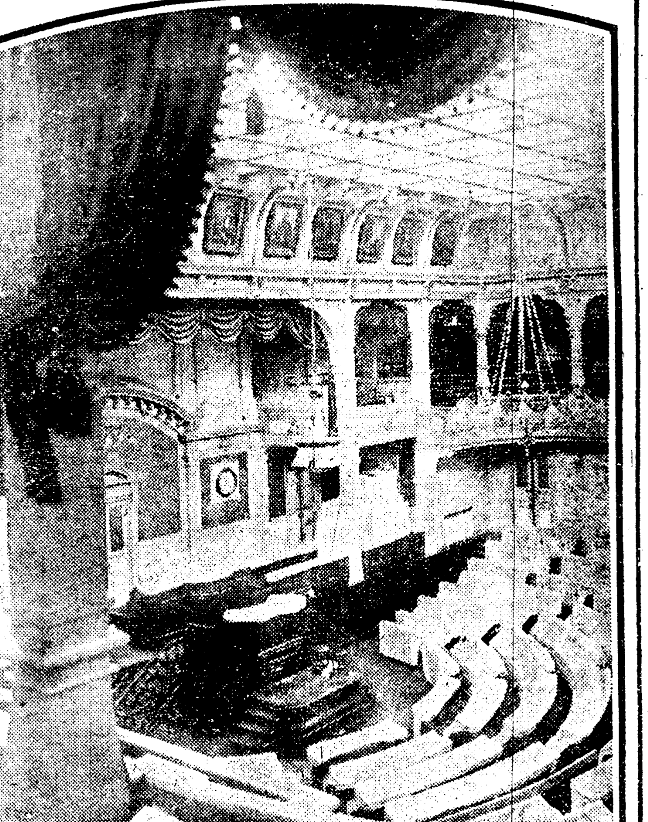
赤ちゃんの慈母
溫き滋養と慈愛のいと深きお乳の素ラクトーゲンこそ愛しいお子の養ひの糧なれ
育兒上、保健上最も重要なヴイタミン及カルシユームを含み、乳兒には勿論老衰者、病弱者、姙婦及産婦にも理想的榮養料であります
粉末純乳 ラクトーゲン

イヌイ
本店 大阪市東區伏見町二丁目 乾卯食料品株式會社 支店 東京市丸ノ內ビルディング內

戒嚴令廢止に關する緊急勅令が先般樞密院において審議された際、圖らずもその撤廢時期並にこれが議會關係等に就て種々議論が出たため、樞密院は通過したけれども世上に兎角の議論が起つて來た……してゐる一說には近く臨時議會が開催されるのであるから、それまで戒嚴令を存續し、一旦これを議……に早く秩序が恢復したならば一日も早くこれを撤廢して人心の安定を圖るべきであつて、戒嚴令の必要なきにも拘らず、徒らに議會までこれ……しかも今日を以て社會の秩序が大體恢復したものと認めたから之を撤廢したのであるといふのである、唯然に……議會に提出して事後承諾を求むべきや否やである、これに就て論れば臨時議會開會前、閣議においてその……場合は、過去においてこれを勅令があるが、未だ曾て議會に事後承諾を求めた事がない、例へば往年……議會には提出しなかつたのである、これは緊急勅令そのものゝ本來の目的から來た理由に依るものであるは第一に勅令の事後承諾を求むる理由とも責任論を起し得る譯である、而して右の如く將來の効力……必ずしもこれを議會に提出しなくてもよいのであるから、結局現內閣は今度の撤廢に關する緊急勅令の事後承諾を求むる必要は素よりないといふにあるから、結局現內閣は今度……ならうと（東京）

甘粕事件續行公判
極力被告の爲に計る
小山元憲兵隊長の證言

甘粕事件の公判第五日目は二十二日午後一時から第一師團軍法會議法廷に開廷前に小山憲兵隊長が豫審廷に證言した（口頭で甘粕大尉は高等課長たる事を命令したに）と云ふ陳述を一日岩佐副官が全然覆すが如き供述を爲した爲め事件で最も重大視されてゐた憲兵高等課長兼任云々の件は全く曖昧となつたので今日の大佐の一言一句は多大の興味を以て一般から見られてゐる。午後一時二十分大佐は何も言ひ得ぬ表情で宣誓に署名捺印して訊問に入る告森法務官は麴町分隊長が課長を兼任する事となつてゐるかと問ふ

【答】必ずしもさうとも限つてゐません
【問】主人の上に課長を置き麴町分隊長が兼ねるのではないか
【答】さうではありません
【問】甘粕大尉に本部附を命じた事があるか
【答】本來は七月が例であるのが八月六日の異動でゴタ／＼して居たので便宜上口頭命令で本部附業務をしたやうに記憶します本人（甘粕）が命じないと言つてゐるのでそれが事實で私が全く落度であつたものと思ひますとのべ種々の間に對する森と甘粕を極力補揚被告の爲に計つた（東京電報）



日比谷の衆議院議場
修理が出來て開院を待つ

國粹會總裁に
大木伯を推戴

國粹會は今回總裁を置く事となり前鐵道大臣大木遠吉伯を推戴することゝし伯も之を承諾した依つて來月上旬大阪に於て全國々粹會大會を開き朝鮮滿洲に在る會員も參加して盛大なる總裁推戴式を擧ぐる筈（東京電報）

府內隈なく宣傳ビラを撒く
貯金デーの實行方法決定

十一月二十六日より廿八日迄三日間行はれる郵便貯金デーに就て京城郵便局では府內各局所長を召集しては夫々宣傳實施方法につき協議したが其結果全局員を宣傳勸誘の二派に分けて整然たる統一の下に活動する筈で目下其準備に忙殺されて居るが其宣傳方法を聞くに

一、宣告郵便又は其の他の方法に依り貯金『デー』當日前より府內隈なく宣傳ビラを配布する事
二、府內重なる官衙、公署、會社、銀行商店等に對しては豫め貯金勸誘援助方の依賴狀を出す事
三、宣傳用ポスターを作製し電車內、湯や、床屋及公衆の目に觸れ易き場所を擇び掲示し同時に交通頻繁の要路には立看板を建てる事
四、貯金『デー』當日は自動車を仕立て全市を乘り廻はして宣傳ビラを撒布し要路々々では吏員が宣傳小旗を配布すること

德川喜久姬
商人の子と婚姻

過般德川慶久公の令孃榮子が平民となつて愛人宮崎氏の妻君となり遂に愛の勝利者となつたが德川十六代將軍家達公の……公の姪孫男の長女喜久姬（二三）も此程一平民となり一門の反對も構はず燒き盡し相思の仲なる一平民靑年と結婚する事となつた其一平民は神奈川縣小田原の商人の息子鈴賀源之助氏（二七）である（東京電報）

新嘗祭
各皇族方御拜禮

今二十三日は新嘗祭につき宮中に於ては昨夜午後五時鎭魂祭の儀を行はされ兩陛下の御玉串が供へられたが本日各皇族方は御賢所に御參集政殿下御拜禮の後引續き皇族方の拜禮の儀ある筈（東京電報）

社會課長を
袋叩き
招待會の席上で

吳海軍工廠の職工を救濟する爲め工廠、市役所、警察、憲兵隊聯合で失業者保護救濟會を組織したが事務不統一の爲め前期の成績が揚らないのは會長吳市社會課長大木本七郎氏の無能によるのだと密かに排斥運動を試みて居たが二十日夜春藤市長が當地常盤軒に協議員十餘名を招待の席上工廠及市吏員數名は大木本課長を捕へ鐵拳……ダンスと稱して寄集まつて袋叩きにし頭部其他に重傷を負はせ同課長は漸く其場を逃れ出たが二十一日から自宅に引籠つて出勤せず近く辭表を提出すべく市會の問題となるらしい

震災で燒失した
貯金通帳や證券
申告すれば再交附する

震災當時郵便貯金通帳や證券保管通帳又は小爲替以外の爲替證書や振替貯金の證書類等を亡失した者は遞信大臣に申告して權利の確認を求め再度通帳又は再度證書等の交付を受けることが出來るやうになつたが震災地から朝鮮へ轉居した者又は其當時震災の爲め燒失した郵便局で貯金の預入れをした者が其貯金通帳を亡失した者或は朝鮮の振替口座から東京の振替口座へ振替拂出しをした者は最寄の集配郵便局所から申告用紙を貰つて申告の手續きをすれば遞信大臣に取次いで與れることになつて居る朝鮮內では明年一月末までに申告しないと權利が消滅するから至急申告の手續きをするやうにして貰ひたいと當局者は語つて居た

魔法戰には勝てぬ
落つこちた曾我さん
感慨深い面持で兵を語る

今回の府協議員選擧に武運拙く落選の憂き目を見た曾我勉君を訪ふと悲憤の面持で語る

今度の選擧では一般有權者の過分の同情があつたにも拘らず不德の致すところ遂に當選する事を得なかつたのは誠に汗顏に堪えぬ、私は明治二十八年以來京城に居住し前後十六回候補に立つた其の間最も競爭の激烈だつたのは三十九年の選擧である此の時は有權者の四分の一までが草鞋がけ握飯で運動に從事した結果東部の有名な紳士が七名までも落選の憂き目を見たものだ『ところが今回の選擧は是とは全く戰法を異にし立派な魔法戰であつたから尋常の戰術を以てしては如何に對抗しても到底勝利者の位置に立つ事の出來ぬのは當然である、此の魔法戰は毒瓦斯以上に選擧界を腐敗せしめ選擧の本性を破壞して自治の發達を阻害したものであるから私は寧しろ此の戰に敗れた事を幸ひとし且心中自慰めとして居るのである私の今後とるべき途一それは唯選擧界廓淸の一途あるのみである』一敗軍の將大に兵を語るが負惜みか何うかは世人の判斷に任せる外はない

朝鮮出身の
三婦人
東京醫專を卒業

東京女子醫學專門學校では今回の卒業生百二十餘名の卒業證書授與式を十二月二日牛込河田町の同校で擧行する筈で其內朝鮮の女子として劉英俊（二三）韓晶率（二三）吉命錄（二三）の三名此度卒業の榮冠を戴くさうである（東京支局特電）

抱藝妓と乳繰つて
十三萬圓の借金
を背負ひ込んだ六十爺

この不景氣に不相應な借金を脊負ひ込んでのつぴきならぬ羽目に陷り其揚句が夜逃げと云ふ始末の惡い者が最近急に增加して來たやうであるが此處にも抱藝妓と乳くり合つた揚句十三萬圓の借金を作つた六十親父の物語りがある。◇仁川新町に本店を有し宮町に支店を設け時めく時代にはドンスの厚座蒲團に胡座を搔き長火鉢に銜へ煙管で藝者衆から『お父さま！』と云はれて居た田村某（假名）と云ふ元治元年生れの六十親父は今から二十年前大阪西區魚河岸の魚問屋を洗ひ晒して遥々仁川に渡つて來て現在の場所へおでん式の飲食店を開いたのが基で遂には一流のお茶屋と算へられるに至つたが飛ぶ鳥を落す勢で太い臍玉を持つて居る彼には繁盛に增築を重ねて居るうちに店が狹苦しく增築に增築を加へ又宮町には仲に支店を出させ十五六人の妓供を置いて素晴な勢力を示したものである、然し人の金で女を仕入れから增築やらねばならないとするとそれは決して一通りのやり繰りではなく彼はあらゆる賴母子に入會して片ツ端しから落札しては融通をつけて居たのであつた。◇併し借錢は矢張り重なつて行くのみで彼と其仲の能果は相場に手を出して見た事もあつたが之もすればする程損ばかりである處から倅も面白からず怜悧な氣分で同業者の間を呑み歩き果は抱藝妓の御本尊に現をぬかしそれが高じて女將は強度のヒステリーに罹り遂にこの世を去つてしまつた、と同時に一時は北鮮へ仕替へする事になり一時は平靜を裝ふて居たが納まらないのは親父で思へば思ふ程增長して行くのは借金計り遂には自暴自棄となつて茶屋酒も吞兼ねない始末であつた。◇或る夜お座敷から醉ふて歸つて來た藝妓力某と云ふ江戶は深川育ちの二十二になる妓の肉感的な白い膝を凝視して居ると何がなし物苦しい心になり年にも似ず無意識に沈默と狂暴の中に秘密は行はれて終まつたのである。◇所が女も女それから座敷には出ず親父の傍らに朝から晩まで附ききり離れず遂には居近い所に見越の松の家を構へ丸髷姿で人目も憚らず運動會や月尾島の潮湯と浮れ廻つて居たのであつた。◇かうした享樂の陰に一方には遣り繰り算段の火の車が廻つて經濟はます／＼苦しくなり仲居と謀し合せて抱へ女に操の切り賣りをやらせる外あらゆる手段を盡して客足を止めやうとしたがそれも一時的で毎月の賴母子掛金が三千圓と云ふのでケチがつき遂に最後の日は來たのである。◇然し彼としても又一面から見れば哀れむべき精神苦惱者の一人であつた次第に迫つて來る自分の最後を考へる時昨の仕打と十三萬圓の借金に攻められて安眠として居られたであらうか、彼としては若い力某の溫かい愛に擁護されて居たのがせめての苦惱を忘れさしたかも知れない、晚秋の淡い悲しみの日何處ともなく仁川を去つた力某の事を思ふと『老いたる敗殘者』の精神的苦痛はどんなに深く又哀れな事であらうか。

自動車が橋上から
眞逆樣に河へ墜落
乘客三名は重傷を負ふ

全北南原笠井組の南原全州間乘合自動車第四〇號運轉手金長水が乘客三人助手一人を乘せて廿日朝南原を出發し同日午前十一時頃全州郡上樂面龍岩里龍岩橋に差かゝる頃何を過つたものかブレーキが利かなかつたのか自動車は橋上から眞逆樣に河中に墜落し乘客三名は重傷を負ひ運轉手助手等も輕傷を負ふたが急報に接し全州署から醫員現場に急行し負傷者は全州慈惠醫院に擔ぎ込み施療中なるが餘病を併發せぬ限り生命に別狀はないと（全州）

債權者を誣告
局へ送らるる筈

大田郡柳川面東基里藥種商齋藤萬吉（四一）は大正八年十一月十二日居村李哲源を保證人とし自分で借用證書を作成して本町二丁目齋藤茂より九十圓を借用したが返濟をしないので齋藤茂は本年八月十日支拂命令を發したるところ齋藤萬吉は十月二日大田警察署に借用證書に差入れたる覺えなしとの告訴を提起したので其事實に就き取調べ中であつたが齋藤萬吉の告訴が虛僞である事判明し誣告罪として支廳檢事局に送られた（大田）

四十餘軒で空巢覗ひ

引續き本町署の手に逮捕された竊盜犯人高陽郡漢芝面上往十里生れ金鍾東（二二）廉思心（二〇）兩名は本町署で嚴重に取調べを受けて居たが本町、大和町、櫻井町、黃金町方面四十餘戶の空巢覗ひを遣り被害額も五千圓以上に達し身柄は二十四日送局の筈

六大都市の消防擴張

內務省警保局では今回の震火災に鑑み六大都市の消防設備を改善すべく消防機關士約八十名を增加すると（東京電報）

新崇敬丸沈沒
神戶沖で義州丸と衝突して

尼ケ崎汽船會社の新崇敬丸（百九十三噸）は乘客三十二名を乘せて二十一日夕高松港を出帆し二十二日午前四時頃神戶より大阪に向はんとして神戶港東神台に差懸つた時中總船を發して港外に出んとしてゐた大阪商船義州丸が信號の誤りから舵を取損ひ直にゴースタンを掛けたが及ばずアワヤと云ふ間に新崇敬丸の左舷に大衝突して大きな穴をあけ義州丸の船首が深く喰入つた爲め浸水夥しく約十五分間で新崇敬丸は沈沒した、乘客は無事なるを得たが貨物積載の爲め損害は莫大に上る見込である（神戶電報）

大朝特派員拘引さる

【浦潮二十日發電】大阪朝日の特派員中山貞雄氏は十九日夜家宅搜索を受けた後拘引されたが何かの誤解であらう歸還後二日目に此の事があり氣の毒である

藝人と駈落
子供連れの人妻

八幡市住吉人參畑一丁目居住畳三郎方雇人かめ（二七）は去る十月三十一日午前四時頃長女貞子（三つ）を連れ浪花節語りの吉川龍馬事服部三郎事成瀨龍太郎に誘拐され無斷家出し所在を晦ましてゐたが去る二十一日仁川宮町竹蘭館に興行中の前記吉川等の一行中に潛伏してゐた處を仁川署巡査に發見され本夫要三郎に電照中である

三名の溺死體
富川郡の海岸に漂流

富川郡南洞面古棧里の南方海中に十九日午後三時頃朝鮮人三名の溺死體が漂流してゐるを發見し引揚げ出でたものあり係官出張檢屍を遂げた結果右は水原郡西新面松橋里（五三）李壽興（五〇）李興順（二〇）と判明した屍體は夫々身內のものに引き渡した原因は去る十二日來の海上大時化を喰つて乘合船の難破した爲め溺死したものらしいと（仁川）

東京長火鉢
特價提供
京日代理部で
廿六廿七の兩日

社會奉仕の一端として常に品質優良なる生活必需品を選出して特價提供せる我社代理部では向寒の候各家庭に必要缺くべからざる特製の優美堅牢なる東京長火鉢を產地福島縣二本松より取寄せ來る二十六廿七の兩日太平通り京城……館の向ふ側なる代理部假營業所に於て百個に限り特價販賣する筈であるが、この長火鉢は從來東京三越で特賣してゐたのであるが震災による財況の關係上鑄造元から本社代理部が直取次する事になつたもので材料は充分吟味し三年以上乾燥した櫻材が使用してあるので絕對に狂ひを生ずる事なく體裁も亦優美で座敷の裝飾ともなりそれに問屋と小賣屋との手を潛らず直接產地直接の取次だから市價より二三割安くなつて堅牢優美安價といふ點に於て到底附近の比でなく商品は總て責任保證附で特價（銅落し付）二十圓、二十五圓、二十九圓、三十三圓以上各種ある

寒くなりかけると
安煙草の賣行が減る
自家用葉煙草が下層社會へ
流れ込むのが原因

總督府專賣局の十月中煙草賣上高合計は百四十九萬二千五百二十一圓で之を昨年同月のそれに較べると七萬一千九百七十九圓と約五分强の增加に當つてゐるが此年度になつてから賣上高月計最高レコードたる六月の百八十九萬二千七百二十三圓に較ぶれば四十萬二千二百餘圓と實に二割二分にも近い大減少だそこで斯うした現象はどんな關係から出て來るのかを調べて見ると例年九月の末には乾上がる自家用耕作免許者の新葉が自家用どころか素晴らしい勢ひで一般下級品需要者の間に流れ込みそれだけ專賣煙草の需要高を減じて行くに依るのでその減數は十月に入つてからの斯うした著しい減少が去年も今年も單に下級品のみに限られて上級品の需要高には殆ど何の影響を與へて居らぬのに見ても明かに即ちこれが近頃自家用煙草を全廢して了へと云ふ議論の盛になつて

油斷のならぬ猩紅熱
是を豫防するには
含嗽をするのが最もよい

釜山地方の猩紅熱は益々蔓延し猖獗を極めてゐるが京城府內に於ては目下の處僅數名の患者に過ぎないが決して油斷はならぬ、之れが豫防法としては含嗽をなすのが最も捷徑であるが含嗽劑としては過酸化水素ならば一パーセント鹽素酸加里ならば二パーセント硼酸ならば三パーセントが適當である、食鹽でも宜いのだが食鹽水ならば飲み加減の鹹味で丁度よいのである、含嗽をなすと共に大事な事は必ず鼻から呼吸すべきことである、然ら決して姑息の情に囚はれず猩紅熱に限らず凡て傳染病が發生したら直に警察當局に報告して適當の措置をなす事が相互の幸福である

朝鮮は官吏風
滿洲は平民主義
【堀東拓支店長談】

朝鮮に於ては依然官吏風とか位階勳等の御影が旺であるが滿洲に於ては近時大に解けて居て、位階勳等は何人も隱して居るとも云ふ樣な狀態で宴會等でも極めて正式な外交的のものを除き多くは背廣服か大島位であつてフロックと紋付等を新込んで行くと異樣に感じられる自分が四年前當所から奉天支店長として赴任した時に紋付を着けて宴會に出席した處先方で出た所大いに注目された事があるが同地は流石に和服はなかつたが全部背廣服であつた此の風は總ての在留者の行動に現れて朝鮮の官吏風と滿支の商人風否平民風とが截然區別され商工業其他の成績に付いても自ら消長の運ぶ樣な氣がする云々

不良少年

府內瑞麟洞一五四番地朴丁石（一七）は二十二日午後四時頃本町二の三五番地竹下帽子商店で不良少年數名と共謀して帽子を搔攫ひ逃走する處を追跡逮捕され本町署へ突出された又高陽郡龍江面孔德里八九番地尹厚根（一二）は同日午後六時四十分頃大門通り三の一三番地吉岡商店で運動靴を萬引し逃走中を本町署員に逮捕された

煙草から火事

高陽郡崇仁面敦岩里二八〇番地雜貨商金永

野砲聯隊
陸上競技
盛況裡に散會

夕刊所報——龍山野砲兵第廿八聯隊秋季陸上競技大會は午後も引續き營庭で擧行されたが競技種目は棒倒し旗取、一分間競爭、樽廻し、郵便配達、借物ひ（三回）軍犬競走、計算競走、麥酒瓶競走、負傷者運搬、非常呼集、陸上ボート、關所破り（將校）源傳競走、提灯競走、三百米突（將校下士中學生徒）障害準備、蜜柑拾ひ、（小學三年生以上）兵隊競走（同四年生以上）風船競走（將校來賓）川中島、源平合戰（三回）綱引（三回）で各中隊の得點は一中隊二十八點、二中隊九十五點、四中隊三十九點、五中隊八十六點、七中隊五十九點、八中隊百點で結局八中隊の優勝となり山本聯隊長は鈴木八中隊長に對し優勝旗を授與なし盛會裡に散會したのは午後四時半であつた

田中常吉氏逝く　龍山練兵町田中常吉氏は廿一日午前六時心臟痲痺で死去した享年五十九歲葬儀は廿四日午後二時南山本願寺で執行

本日小說休載

演藝案內

大正館　松竹特約　每日晝夜　廿一日封切公開
◎實寫フオツクスニユース　長尺
◎コロンビヤ映畫　人情劇『海を越えて』全五卷
▲解說高宮敬一郎　▲ヴアイオラ、ダナ孃
▲フランクリン、フアナーム演　ジヤニオン映畫　大活劇『意氣冲天』全五卷　▲解說松本旭
松竹キネマ超特作大映畫　南洲『大西鄕の死』全八卷　勝見、正邦、川田大共演　▲解說桂旭
歷史劇界の巨頭東儀鐵笛主演　四十有餘年の昔肥後の山野に砲彈の餘波を受けて……大南洲も刀折れ矢盡きて其の……城山に露ちて神秘の謎の永劫に……東儀鐵笛氏の英姿亦當時の偉……近代我國の一大秘史を表裏に亘り如實に描き出せる此の雄編を見よ！　料金特に普通

喜樂館　京城本町七丁目　電話一九九七番　當る廿日より特選大映畫提供
▲實寫『海邊の樂天境』　▲ニコく活劇　二卷
◆松之助新規大作時代劇　異性俠骨『幡隨院長兵衛』六卷
◆本篇は花吹雪その白柄組が無理にも通す男の中の男一匹と俎上の鯉の生きを料理スツパリやつておくんなせきと啖呵した長兵衛の血と涙の俠骨は眞に骨鳴り肉動く近來の名畫である
◆バテー映畫ルス・ローランド孃主演　連續神秘　ホワイトイーグル　第三回第五編第六編　四卷
◆休憩樂　秋の色草　南光明、酒井米子、江口千代子、澤村春子、山本嘉一主演　天才小役高島卯子孃助演
◆哀話晚秋　能狂言の夜　六卷　若山治氏監督作品純映畫劇　貞淑な妻を離別して卒……な藝妓を後妻とした富豪岡本家の放縱な生活を心から悲しむ老僕幸助の……能狂言の夜に修羅場を現出し……哀婉なる人情と數奇な運命とを主題とせる若山監督一流の一大悲劇映畫である

黃金館　松竹キネマ直營　每日晝夜　廿日より提供
ニコく喜劇　同名優エディーボロー主演『嗅ぎ付けた』全二卷
▲大洋上連續大活劇　英雄キッド　第三編第四編
エディー・ポロー獨立第一回の特作古代物語は終り愈々壯快なる海上大活劇は今週より現る
ファースト、ナショナル力作映畫
▲正喜劇『浮世を茶にして』六卷　ライオネル、バリモーア氏主演　アリルド、ベネット氏の名喜劇を脚色
◆現在の解說部員で好評を得て居ります第一人者『白藤愛光』來り……是非愛光特有の面白味ある說明をお聞きあつて絕大の御後援をねがふ
▲現代劇『家なき女』全六卷　松竹キネマ特作　監督大久保忠素氏
梅村蓉子、花川環、林千歲共演　……嫁入れは喜代子は遂に人妻となつた表面には樂しげに見ゆる花嫁の生活も裏面には悲しい姑の冷たい……

中央館　マキノ映畫　每日晝夜　當る二拾日より特別大興行
ユニバーサル社　▲スクリーンマガジン
▲マキノキネマ特作大映畫　第八號　哀劇『阿新丸』全六卷
時代は南北朝時代……北條高時は暴虐無道の……中納言に向つて……佐渡へ流され……阿新丸は父へ逢ひたさに……

浪花館　明治町　電話二一六〇
當る十一月廿二日午後六時より　義太夫提會　竹本相太夫
入場所料▲無料（いろは順）
▲初日二十二日……

京日案內

株券　金融　自九時至五時　日步安　取扱御便宜に申上候　御返濟御便宜に取計　電話本局二一四〇番　明治町一丁目　竹下

犬尋　ポインター牝本年三月生白と茶の斑毛に茶の斑あり本月十七日朝逃走す心當り或は御通知の方に謝禮す　明治町二の三〇　衣笠　電話本二三四〇

讓店　飲食店至急格安讓りたし　目下盛業中　場所新町四番地大和新地より下る　た　こ　福

電話　格安讓物あり擔保低利金融電話賣買共出合あり双方共御申込被下度候　明治町一丁目一ノ三　電話本局一二九三番　柏屋商會

買入　商品券買詳細は電話本局一三四六番へ　御一報次第御便宜相伺へ申候　地方振替京城八六八三番　京城旭町一ノ二（日の出湯前入）　齊藤商店

恩給　年金　遺族扶助料　京城並木町八十八番地

金融　官吏に月賦信用貸付　市內在住者に限る

中古　新古洋服　交換の爲めに　京城黃金町三（永樂町寄り）　馬渡洋服店

觀相　石黑子先生直傳　京城本町五丁目入十一番地　電話本局一一九二番

結婚　御希望の方は御照會下さい　東大門外……　平山牧場

下宿　地方より上京者の宿泊に最適　京城南米倉町二〇五　和樂園

募集　女學生……

毛皮　なめし　京城本町二……

古本　●高價買入　●是非御試驗を乞ふ　京城本町二丁目　電話本三二九五番

貸家　黃金町三丁目七一番地　社宅向き　御希望の方は左に御來談下さい　京城黃金町三ノ七一　電話本局二四六四番　原田

採用　男女事務員　京城南大門通日本生命ビルヂング二階　朝鮮素牛協會

入用　小間使に十二三歲位の女子　希望者は京城竹添町六

古本　●大正十三年日記類大賣出し　●雜誌賣り御報次第參上　本町四丁目一〇八　電話本二〇三三番　京城　月支店

◎鶴龜印の商標に御注意
大正十三年御壽寶　定價金貳拾錢　送料二錢

◎大阪賣募集
◎高島易斷總本部　何人も來年度の運命は本書に依つて決せよ　販賣希望者は照介せられたし　名人神易判定を望む方は從來の通り求めに應ず
東京市本鄉區湯島四丁目五番地　神誠館

株式名義書換停止公告
大正拾貳年拾貳月壹日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止可致候
大正拾貳年十一月　大日本製糖株式會社

文官普通試驗
準備速成講義錄發行す
男女にて左記に就職希望者は申込あれ、小學卒業のみにてよろし。
▲郡書記、稅務署官吏、警部、郵便局官吏、裁判所書記　▲看守長、森林主事、稅關官吏、其他各省判任官
本會は右に就職受驗者の爲め短期速成講義錄を發行し……
東京赤坂丹後町　帝國受驗學會

勅題添削　歌會員募集
明治廿五年創立して以來年々名譽の預選者數名を出す日本短歌界唯一の大集團なり今入會の好機會何人でも歌よみになれます
東京赤坂新町三ノ一　大日本歌道獎勵會　（規則呈す　二錢切手送れ）

地方青年諸君に副業提供
最新刊萬人必備の書　得る高尚なる事業　經驗を要せず、收益多大各地に一名宛特約す希望者至急照會あれ
東京市本鄉區千駄木町二七九　一誠社

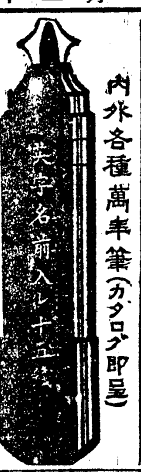
賜天覽 寫眞畫報 取次支局募集

△未設の地に新設居るならば出來る高尚の文化事業
△店舖も資本も不要但し月末計算は保證金を要す
○月々發行する大形の寫眞畫報の取次にして、如何なる家庭にも歡迎され戶別勸誘に最適す、又役場學校官衙銀行會社等の御贈答へ持込み一時に多數の申込を取るに好都合の品なり（大形七十五錢小形五十錢）
○副業にも十分出來るが最初の月收は先づ町で七八十圓村落で三四十圓位と見れば間違なし但し利益は永久的にして每月漸次増加す
○自ら自轉車を利用して活動し、或は人を使つて十分成立する有望の事業也希望者は貳錢切手封入申込あれ詳細規定書送る
●東京赤坂丹後町九十七 東京寫眞時報社營業係 電話芝入七四、五六九九、五六九九番

地方青年少年諸君の好職業

◆學歷が若いからとて父兄を煩はすばかりが能事ではない一番有望なる立派な職業を行つて傍ら充分の收入を得る▲本社の依託する業務は地方に居て誰でも出來る（保證金保證人不要）▲業務は頗る簡單で高尚、家業や通學の傍ら充分出來る而も收入多大▲ハガキで東京小石川戶崎町第一出版社へ申込次第詳細なる案內書を急送す（但至急を要す）

內外各種萬年筆（カタログ即呈）



京城本町一丁目 眞継政次郎商店

青年雄辯 速成會員募集

今や雄辯の時代也……青年務起の時代也……

演說の上達を望む人は來れ（一寸した席にも顏を赤め挨拶も出來ず恥をかく……實に雄辯の勇者は一代の寵兒）

▲平素多辯の人も一度壇上に起つては一言半句も出し得ざる人多し之れ平素修練の足らぬ結果で現今の言論時代に雄辯の力ある青年は將來非常の强味である
▲併し演說は練習せずば何時迄たつても上達せず。又練習せんにも良書なし茲に於て本社が特に中年の人の爲尤進步せる現代式の教授法に依り演說講習錄を發行し僅々四ヶ月で立派に演說の出來る樣に案を作りたいと云ふ仕組である
▲今回は第八回の新會員募集であるが每回共熱心者多く非常に好成績を示してゐる。其教授法の特種なる全く從來なき新工夫にて何人も驚嘆さるべし、四ケ月會費全部二圓八十錢にて外一錢も要せず。修業證を與ふ一日三十分づゝ練習せば可也
▲各地青年會役場學校より大好評を受く。希望者はハガキで入會したしと御申込あれば直に第一號より四號迄取揃へ代金引換郵便にて送本す（二圓八十錢）速に御申込ありたし
●東京赤坂丹後町 日本青年通信社雄辯會

朝鮮史唯一の講義錄各科專攻の諸大家執筆
總裁 政務總監 有吉忠一閣下
會長 京城府長 谷川町七六
顧問及講師三十餘名
編輯課長 小田省吾閣下

朝鮮史講座

一般史、分類史、特別講義に分ち朝鮮の文化を平易懇切に講述す朝鮮を撤底的に理解せんとする諸士は速に入會せよ見本御申越次第無料進呈す

每月一回發行一ヶ年完結每册約貳百五十頁定價壹册壹圓第三號既に發刊

朝鮮史學會發行 振替京城一二一二番

下山 慶松 朝比奈 岩川 田中 各博士實驗推奬
治淋新藥 TUYOL
ツヨール
殺菌力的確にして利尿の効顯著
且つ胃腸障害絶無なる優秀新藥
[illegible]
臨床實驗報告贈呈
製造元 東京日本橋 株式會社ツヨール商會
發賣元 大阪東區伏見町三丁目
日本藥品洋行
振替大阪二一四一六番

美味滋養葡萄酒
赤玉ポートワイン
387

本邦唯一の純國產品
學術の極致を尽して製作せられ品質價格共に定評ある
マツダランプ
▽震災復興後に於ける芝浦川崎工場、大井工場及び小倉工場各工場のマツダランプ總生產高は月額實に
參百八拾四萬五千個
に達して居ります
▽マツダランプは工場の規模宏大なると資本豐富なるとにより如何なる大註文に對しても決して供給不足の虞は御座いません
◎在庫豐富!!
製造所 東京芝浦 神奈川縣川崎町
東京電氣株式會社
出張所 東京、大阪、門司、名古屋、仙臺、札幌、金澤、臺灣、京城、台北、大連、上海

ふしぎな 手品（てじな） 魔術 催眠術 氣合術

秋の夜長に又は懇親會同窓會の席上で諸君が即座に出來る現代式奇術魔術數百種を詳述したる珍本特に無代進呈す世の中のあらゆる娛樂中手品程面白きものなし之を以て彼の無藝大食の輩カラ黨をアツと驚かしむる痛快ならずや本紙で見し旨記入の上僅か一枚のハガキで東京市小石川局第一區萬國不思議研究會へ申込次第急送すべし

大正大震災大火災

天皇陛下・皇后陛下・攝政宮殿下天覽台覽ヲ賜フ・三大家題字・四博士序文・大日本雄辯會講談社編

大増刷いよく出來！

前回の大増刷、いくら作つても品不足で無駄足迄おさせ申し御迷惑、誠に恐縮に存じます。今回思ひ切つて莫大の大増刷いよく出來！！全國書店に向て發送致しました！

此の機を逸せず速にお求下さい

素晴しき賞讚感謝

天覽！台覽！あゝ光榮！あゝ感激！諸官衙、諸學校、諸團體、諸新聞、其の他各方面より賞讚又賞讚「大正大震災大火災」その行く所に讚辭湧き、その到る所に感謝溢る「混亂の裡、苦心克く此の擧を成す、蓋し震災中の隨一！」……あゝ光榮之に過ぐるなし、感謝感激言辭に盡し難し。一讀永く之を子々孫々に傳へられよ！

一刻も早く！書店へ！

未曾有の賣れ行き

賣れる！賣れる！出版界未曾有の賣行！などいふも皆不足ならず、何とも形容し難し、試みに書店に就てその實相を尋ねられよ！吾人は豫想外の此成績に狂喜雀躍し更に滿天下讀者に感謝すると共に、不眠不休、驀進を續けて大増刷を斷行す。滿天下の讀者よ！時は今！買ひ損じて悔を後日に殘し給ふ勿れ！稀有の大記錄！

求むるは今！ 好機は今！

大畫報を兼ねた大記錄

あゝ鬼神も面を掩ふ悲慘事、聞くも戰慄る凄の實況、驚天の大震災の實況、各地の慘狀、交通、通信、當局及び救護各機關の活動振り、並びに一流大家の地震に關する卓說等正確なる記錄百餘篇、一大パノラマの如き寫眞、詳細なる地圖、あゝこれ大正十二年九月一日の大慘事を、永久に傳ふべき萬代不朽の大記錄。讀め！泣け！數百万罹災同胞の上に立てられたる一大記念塔、苟くも日本國民たるもの是非一本を備へられよ

一菊判總クロース一一橫山大觀畫伯表紙裝幀一一本文三百餘頁一

寫眞八十頁三百三十葉
震災各地明細特製地圖五枚
定價壹圓五拾錢 郵税八錢
大日本雄辯會講談社發行
東京市本郷區駒込坂下町四十八 振替口座東京三九三〇番
全國各地の書店にあります

釜山の猩紅熱

……ると今回の猩紅熱は本年の流行時とは稍趣きを異にし其蔓延の激烈……るよりも寧ろ根氣よく其根絶を期すると云ふ手段に待たねばならぬ……出して居るので是非共撲滅に努める……名を府に常設する事にしたいと目……

……一個五十錢掛けの約束にて炊事道具夜具其他を擔保とし七十五圓を……より二百圓を借り受けたるも期日に返濟せざりしより擔保品は之れ……十圓にて買ひ受け內五十圓を支拂ひ殘金六十圓は每月二十圓宛支拂……

……郡水田村井田當時安東縣大和通り八の三番地西澤喜代松方……八日午後十一時廿分頃猫イラズを嚥下し服毒自殺を圖り苦悶中家人……

……早稻田、慶應、兩大學對抗ラグビー試合は二十三日戶塚で擧行される早稻田は昨秋の一回戰に破……

……めて兄弟から小父さんと親しまれて居た同校小使中村文藏氏の……あるは……

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙　毎號壹部金五錢▲壹ケ月稅共前金一円二十錢▲參ケ月同三円六十錢▲六ケ月同六円五十錢▲郵券代用壹割增
廣告料　五號十五字詰壹行一円五十錢▲同特別一円六十錢▲二號七字詰同一円六十錢▲四號拾字詰同一円
發行兼編輯人　泥谷良太郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門長四八番、長四一一番　振替京城三〇〇番

債務國に督促する
米國負債委員會提案

【華盛頓二十日發電】戰時負債委員會は近日中に國務卿ヒューズ氏に對し負債各問題に關し歐洲債務國に督促を發せん事を要求すべき旨發表された各委員會は同時に佛國をして債務返濟委員を華盛頓に派遣せしむるか又は返濟の意志あることを公式に表明せしむべんを提案するであらうと解せられてゐる

勞農露國經濟恢復

【倫敦二十日發電】英國著名實業家より成る露國視察團一行の齎した報道に依れば露國に於ける經濟狀態は恢復を示して居る尚勞農政府は戰時負債以外の對外債務を全部承認する事となり近く辨濟期日の決定を見る筈である

總理の決定を促す

【北京二十一日發電】曹總統は二十一日衆議院に諮問を發し孫寶琦總理同意案を速かに決定せん事を督促した

外交團は暫く傍觀する
鐵道警備提議書一時保留

【北京二十日發電】外交團首席和蘭公使ブレイタス氏は十九日午後交通總長吳毓麟氏を訪ひ口頭で次の要領を申出でた
外交團は八月十日附通牒並に十月四日附通牒に基づき鐵道警備提議書の作製を終り何時でも支那當局に手交すべき準備が出來上つた併し目下支那側は自身で鐵道警備に着手したから外交團は暫らく支那の爲さんとする所を傍觀する而して支那の警備にして不完全ならば外交團は直ちに其抗議書を支那に手交するであらう念の爲め警告旁々外交團の提議を保留すべし茲にこの申立てをなす

張氏の海軍設置案

【奉天電報】張作霖氏は十三年度省豫算に多額の費を計上し海軍設置案を樹立せるが軍艦購入に關して早くも某國商館を通じて購入の下契約をしたと傳へられてゐる

暴行事件實地調査

【奉天二十一日發電】第三旅長張宗昌部下の兵士が長春懷德兩縣下に於て日支人に對し暴行を逞しうした件は既報の通りであるが右兩縣公民は今回同縣兵士の不法行爲たる強姦掠奪等に就き一々事實を指摘し張總司令に訴狀を提出したので張司令は近く實地調査をなす事となつた

露支交涉は絶望か

【北京二十一日發電】露支會議に關し莫斯科駐在沈領事の報告に依れば勞農政府は露支會議に入るに先だち先決問題として
一、東支鐵道に於ける支那側の守備兵を撤退し之に代ふるに露國兵をもつてする事
二、東支路警備隊及び護路軍の幹部並に諸機關の幹部は凡て勞農政府より任命する事
の二條件を提出して來た露國側は右要求が容れられざる場合は到底會議を進行せしむべき意思はないと唱へ即ち露支會議問題は目下の狀勢よりすれば到底解決の見込はないと

漢口排日再び擡頭
目下輸移出入共に絶無の態

綿糸布需要期に入れる今日我が輸出品の大花客たる支那方面の商取引狀態に就ては當業者の等しく懸念する所であるが最近同地方を視察せる某實業家は左の如く語る
關東大震災後支那各地の排日運動は稍下火となり漢口も亦餘程緩和され秋期需要期ともなりたる關係上輸入品の如きも夫々商談あり十月中旬頃に至りては日支商間に於ける内々の取引は殆ど支障なき迄に至り

輸入品にては 織糸、織布取引等の取引も少からず輸出品の大宗たる棉花も夫々買付可能なる狀態に迄至つた併し一度大震災當時支那人虐殺の報上海商會に傳はるや此機を逸せず同地支那紡績業者は直ちに排日運動に資金を供給し極力排日運動の挽回策に努めし結果將に消滅せんとする燈火に油を注ぎたる感あり其勢ひを以て第一檢玉に擧げられたるは邦商より取引ある綿糸布商にして數十名より成る排日破戸漢等は該綿糸布商の店々に闖入し主人其他店員を脅迫し彼等の商品に『亡國奴』の燒き印を押す等の亂暴を爲したる爲邦商と取引ある該商人等は

皆租界に避難 した次第で棉花にありては新に調査員を任命し（棉問屋）より四人月給三十元にて採用し專ら日支間の取引調査に當たる等今迄支那人其他の經…で販…たる邦商との關係…邦商と取引ありし…同樣の運命に陷り…も從…し各種商人等は…し震災以前の狀況…取引…を絶る…後何時終熄するや測り…不可能にて何時…狀態である前述の趣きで目下輸入品は特に…に困難にして海産物の如きの處輸出入共に困難…は租界内に於て改裝の上

少量宛荷渡し をなし綿布も亦…し又反…搬し居る有樣で綿絲布類の取引も殆ど無い輸出品中棉花は邦人が沙市、宜昌等に於て支那人名義で買付けたるもの漸く輸出せらるゝ外漢口市場にては買付絶對不能で其他獸皮肥料類油類牛皮木炭等邦人取引あるも支那人の迫害多きために商況面白からず例年に比し大體に於て七割減なるべく之に反し支那商及洋商は可なり活氣を呈し邦船の客貨減なるに反し支那船外國船は非常に繁昌なるを見ても排日の影響を推知し得らるゝであらう

普選案を上程するのは
明年一月初旬になる

【東京電報】二十一日の閣議で普選案の審議は可成り深酷に議論を戰はした結果相當の一致を見たものもあるが全部決定を見るに至らず來る二十四日開會の最後の法制審議總會を經て答申案の提出があつた後更に審議の上政府で普選案要領を決定する事に申合せた尚法制局で審査をなし十二月中旬樞府に御諮詢の手續きをとり遲くも明年一月初旬までに決定議會に提案の運びとなるであらう

閣議（廿二日）

【東京電報】廿二日首相官邸に於て臨時閣議を開き火災保險金支拂に關する件及び帝都復興院評議會に於て決定された事項に關する件につき協議
右火災保險金支拂に關する件の内容は
一、融通額は豫め何等決定的數字を定めず當業者の支拂ひに要する請求金額によること
二、利率は二分乃至二分五厘と云ふ極めて低率を以てすること
三、償還年限は必しも一定せず二十年乃至五十年間の猶豫を置くこと
尚復興計畫復興法の兩案は共に本日附議したる後廿四日復興院評議會に諮問する筈である

復興院評議會
原案可決

【東京電報】帝都復興院評議會總會は昨廿一日午前十時より午後六時に亘り詳細に審議したが大體に於て委員會決定通り原案を可決した其要點の概略は左の三項で尚他に二、三の希望條件を提出した
一、京濱運河は深水八尺とすると

總督府圖書館長特別任用銓議

【東京電報】二十一日の樞密院本會議は午前十時より宮中に於て開會、朝鮮總督府圖書館長特別任用の件に就き審議した

辭令

【東京電報】二十一日左の如く任命された
總領事兼關東廳事務官　船津辰一郎
兼任朝鮮總督府事務官（二等）
朝鮮總督府慈惠醫院醫官　敍高等官（二等）　藤井半藏

沿海州漁區料協定

【東京電報】極東露領沿海州漁業組合にて未納借區料百萬圓の納附方に就き其金額を協定中であつたが大體に於て金額の協定を見たので我漁業家は近く納附の筈であると

鮮人にも漁業權
極東政府意向

勞農露國極東政府が日本勞農者に對し其沿海州に於ける漁撈、森林の讓渡問題に關し帝國官憲の輿論は之に反對するもの如きも後藤内相の如きは確に之に對し好意を表し居り極東政府の誠意を無にすべからずとの意志あるも國策上國家の手を經ずして兩國民衆に讓り渡さるゝは國法上許すべからずとの結論あるものゝ如し又最近極東政府は一部鮮人に對しても漁撈利の讓り渡しの希望あるが總督府の意嚮としても中央政府と同一の意志ありと觀察されて居る

日郵幹部異動

【東京電報】日本郵船會社副社長石井徹專務取締役安田勝の兩氏は來る二十九日の總會に於て任期滿了の爲め辭任して平取締役となるべく内定してゐるが後任にて黑川神戸支店長武田參事の兩氏專務取締役に昇進し副社長を設けぬらしく觀測されてゐる

田艇吉氏重態

【大阪電報】田農相令兄、市内南區北桃谷町田艇吉氏は數日前友人の宅で腦溢血で卒倒したのが原因となり目下重態を傳へられて居る氏は兵庫縣會議員を振出しに水上郡長、衆議院議員、住友總本店支配人、阪鶴鐵道株式會社長等に歷任し大阪財界の重鎭となり現に日本セルロイド會社監査役、山陰紡績取締役其他の重職にある、夫人は早く他界し二男四女あり嗣子昌氏は現大藏省主計局長である

中間景氣の防止策（中）
小額債券を發行して資金吸收
東拓理事　尾崎敬義氏談

通貨膨脹の市場に及ぼす惡影響としては投機の流行である、歐洲大戰の際、通貨が膨脹して投機熱が勃興した事は周知の事であつて復興の爲めに資金を散布すると其資金を助長し投機を勃興せしめるのは當然である、殷賑業に着手したら定期が盛んになり資金の散布に伴つて

市場が活況を 呈するであらう、損害を復興するために資金を散布するのは丁度個人が借金をして事業をするのと同樣であつて其の結果は實に恐るべきものであるが復興は五年或は十年の繼續事業であるから今後景氣は必ず外來引くかも知れない、要するに通貨が膨脹して金が有り餘つて來るのだから是を善用するか惡用するかゞ問題の要點であるが何うも惡用する方が多いやうだ、ソコで此の弊害を或程度迄大ならしめぬやう防止するには何うすれば好いかと云ふと

一、通貨膨脹及び物價騰貴を防ぐ爲めに物價の制限を行ふ事
之れは歐洲戰後米國に於ける實例もあるが米國では物價の制限を行つた、即ち運賃の如きは政府の手で管理する等施設宜しきを得たので投機を助長せしめず物價を相當の程度で保たしめた、次は
一、市場に於ける通貨を成るべく縮少する事
でこの方法を講ずるには郵便の手段では不可能ないから割增付小額債券を發行し政府の手で資金を吸集して之れを復興事業に投ずるがよい、云ふ迄も無く資金の散布する範圍は中流以下であるから五圓とか十圓位の小額債券を發行して强制的に預金を行はせる事で之れは獨逸でもやつたが勞働者に强制預金或は保險を附けさせて勞費を防ぐ方法である、モ一つは銀行の貸出を制限する事であるが是は中々六ケしい。

投機事業放資 には政府が嚴重に監督し一方では生産事業を獎勵する外は無い、朝鮮の銀行の例を見ると不動産の貸出がチト多いやうだ、是等の方法は金融緩和に就く或る現象を或程度に防ぐ方法であり眞に通貨膨脹を防ぐ一時的の手段に過ぎない、財界の根本的の安定を圖るには是等消極的政策に止らず、根本的の救濟方法を考慮する事が必要である。

救恤品特別扱
本月末限廢止

【東京電報】震災以來全國各地から震災地へ向け輸送の救恤品は鐵道運賃を無料又建築材料は五割の特別扱ひになつてゐたが此の特別扱は十一月末日限りで廢止される事になつた

郵便證書再下附
朝鮮にも延長

遞信の關東方面震災に依て郵便貯金通帳、振替貯金に關する證書等の紛失者に對し遞信大臣は便宜上保證人設置を以て再下附をなせるが今回朝鮮にも之を延長したれば郵便局に關係ある震災を蒙りたる者は郵便局所を經て證類其他を受理せる郵便局所を經て申請の手續きを取るべしと謂ふ

農銀設置計畫

【哈爾賓二十一日發電】東支鐵道理事袁金鎧氏は東支路沿線の農業發達に付き考究中であつたが先づ農業資金供給の目的で資本金二百萬圓の農業銀行を哈爾賓に設置し支店を奉天、吉林、黑龍江に設立する計畫であると

總督府
更正豫算
確定は來月初旬

更正した明年度總督府豫算案は和田財務局長之を擁し二十日朝出發東上したるを以て多分二十二日東京に到着すべく從つて來週月曜日より大藏省に於て更正豫算案の查定に取かゝるべく又査定は五六日間を要するだらうから豫算案の確定を見るは來月初旬に入るだらうとの事である

朝鮮宣傳の絶好手段
總ての事情を一目瞭然たらしむべく
總監の骨折で企畫された朝鮮會館

總督府に於ては東京櫻田本郷町の總督府出張所構內約二百坪を構内に取入れ朝鮮會館設立の企圖あることは既報の如くであるが、右は全く有吉總監の骨折によるものらしく、從つて該事業は總監の肚裏にある機密であるが、當局者に付て聽するに右朝鮮會館設立の目的は朝鮮物産等を陳列し專ら朝鮮事情宣傳に努むる爲めのもので更に朝鮮問題の會談、宿泊等も一切同館を充てるとの事で、右は要するに内地に於ては一部識者と雖も尚朝鮮を誤解せるもの甚だ多く、議會開催の際に於ても甚だしき愚問を發するものも珍しくないので、朝鮮の實狀を紹介すると同時に總督府としては此の際朝鮮事情を徹底的に内地に宣傳するの必要を感じたのが原因となつて計畫されたものゝ如く現に先日から内地宣傳映畫を設け講演を開始しゐるが如きも全く此の目的より出でたるものに外ならざる模樣である。從つて朝鮮事情を一目瞭然たる立處に判明せしむるに於ては是非ともそれだけの設備を行はねばならぬと云ふので、遂に内地の中央たる東京に朝鮮會館を設立する事に計畫を進めた模樣で、果して幾年度から裝備傳へらるゝが如く年々五十萬圓を計上し六ケ年計畫となるや否やは今明かの限りではないが總監としては或る程度までは該機關の諒解がある模樣であるから何れ近く具體的の説明を見るであらうと云はれて居る

滿洲に在住する朝鮮人を如何に救濟すべきか？
其生活は概ね富裕でない……消息通談

朝鮮關係領事會議は鮮人其他に關する各種問題が協議された模樣であるが某消息通は語る
關東州内外各地殊に沿線北滿地方沿海州等に移住する鮮人は其數非常に多く而して其大部分は有體でない、農業に從事する者が七分通りで商工業を營むのは極めて少數である、其多くの農家でも大農は少く

殆ど小作人のみ であるといつて良い位で其日々の生活に窮してゐる位である、支那人より土地を借り受け耕作してゐるが土地使用料は地主六分小作人四分でそれに朝鮮地方から移住した者は種子も買入れねばならぬその種子にしても出來秋には倍額又は三倍として返さねばならぬ如何に耕作でも收穫の時には手に殘る額は僅くない多くの者は收穫時の籾入れ迄待ち得ずして立毛を抵當として居るそれに之等鮮農の住する所には日本官憲の手が届かぬ所が多く支那官憲では取締等が徹底して居ないので折角貯へ置いた穀作物や金品を

匪賊や不逞團に 襲はれるので又元の無一物になると云ふ有樣である本年の水害には鮮農の窮乏は非常なものである今は各領事館に保護方を願ひ出て居るが之等鮮農の救濟には日本官憲でも非常な努力を拂ひ各種の會社を設けて農業資金の低利貸出を行つて居る然し窮者が餘り多く救濟するには資金が不足である先年朝鮮總督府や内地篤志家が鮮農救濟の爲めに集まつて移民資金を積立して一大事業に着手したが當事者等がその金を費出した處未だ問題を惹起した事もある位で仲々困難な問題である

鮮人の歸化問題 は久しい以前から在滿鮮人の希望する處でそれは彼等が滿洲に在留する以上は官憲取締の關係上歸化した方が得策であると思ふのと一つは土地の所有權を得たいと希望するからであるそれは阿片モヒ等の密賣又は他の犯罪などの時支那に歸化して居れば金錢で官吏を買收する事が出來るが日本に國籍があれば日本の法律に從はねばならぬ日本の法律は酷に失するなどと云ふ不逞なる者へからでもあらう斯の如く歸化を希望して居るもの一面非常に窮乏して日本官憲や支那官憲には絶對服從して居るので不逞行爲に出る樣なものは全くない

關東廳各警察署 の犯人も支那人が大部分で鮮人等の犯罪は極めて少い之等鮮人の中には未だ帝都の震災も知らない位世事に通ぜない位で一方日本官憲の溫情主義に服して不逞鮮人等と行動を共にする者がない朝鮮國境地方東支鐵道沿線には衣食に窮した鮮人が馬賊に加擔して不逞團となつて居る夫等は純然たる系統とてはなくホンの一時的のもので衣食の道さへつけば良人間になると思ふ

領事會議（最終日）
議事内容は近く發表される

朝鮮關係在滿領事會議第三日は引續き中樞院會議室に於て開催列席者は昨日と同樣總督、總監を初め各領事及長野學務、大塚内務、丸山警務、松寺法務、蒲原遞信、原土木の各局部長、並に關田外事、新庄高等、國友警務、石川保安、矢島社會、法務局長、刑事各課長、松村、中村兩秘書官等合計四十八名、會議は相變らず匪賊問題を中心とした總督府の提案に對し各領事何れも腹藏なき意見を披瀝した模樣であるが、本日を以て會議は豫定の如く終了する由で、午後六時からは一同總監の招待に依り千代本に於ける晩餐會に列席する筈であると。

尚ほ會議の内容 に就ては全然秘密に付せられて居たが近く大體の内容は之れを發表する模樣で其上總督府に於て直接施設の出來るものは成るべく今回の會議を尊重し、速かに之を施設し、外務省と打合せの必要あるものは或機會に於て外務當局と熟議の上以て滿蒙政策に新機軸を興へ、滿蒙開發に資すると同時に在滿本邦人の保護撫育に努めるものであると

銀行令の改正要點
合同促進の意味ではない

銀行合併に關する手續當省に關する銀行令改正は制令第十五號を以て發令されたのであるが右に就き當局者は語る
今回の銀行令改正の要點は何等特別に解説を爲さずとも一目瞭然たる程のものであるから別に當局から説明の發表を爲さぬ事とした而して

今回の改正は 當局が銀行合同の必要の急を要するが爲めに發令したものではないので單に當業銀行が合併の當時不便を感じたので既に其弊改正を行ふ筈であつたのを其儘今日に及んでゐた次第である事實左樣であるからこの際當局者が極めて明白なる改正なるに拘らず更に説明の發表を爲すとすると如何にも銀行合併に對し積極的に何等か働きつゝある樣に誤解される虞れがある最近世上には

銀行合併論が 盛んに唱道されてゐるが朝鮮でも先般の全鮮商議聯合大會に於て提案されたのであるが事實に於て朝鮮の銀行は合併せねばならぬ窮地に行詰つては困らぬのである銀行合併と言ふとは資弱なる而も不成績なる狀態にて小銀行業務を繼續して行くよりか合併して信用に於て資金に於て確實充實した銀行にすることの勝れるは言を俟たざる處ではあるが無暗に合併を行ふのは寧ろ反つて更に又合併

新しい銀行が 行詰りの狀態にならぬとも限らぬこの點から見ると滿洲銀行がいゝ標本を示してゐる譯である

銀行令中改正

廿四日附制令第十五號を以て銀行令中左の通り改正さる
第二條の三　銀行業を營む會社が合併の決議を爲したる場合に於て商法第七十八條第二項の規定に依りて爲すべき催告は預金者に對しては之を爲す事を要せず
第二條の四　銀行業を營む會社が合併の決議を爲したる場合に於て商法第七十八條第二項但書の期間は一月迄之を下すことを得て商法第二百二十條の二但書の合併に因る株式併合の場合に於ける期間に付亦同じ
附則
本令は公布の日より之を施行す

鮮銀幹部異動

鮮銀では二十一日附を以て左の通り異動を發表した
外國部支配人　佐藤得四郎
總務部長
東京支店支配人　橋本萬之助
外國部支配人兼務

人事消息

▲金萬善氏（京畿道財務官）昨年より守屋庶務部長と同伴歐米出張中の處來る二十七日着大洋丸にて歸任の豫定
▲安東貞元氏（間島新報社長）廿二日朝入城不知火へ
▲西村安吉氏（殖産局長）二十二日病氣の爲引籠
▲津田海軍少佐（總督府御用掛）二十二日午前六時鎭海より歸城
▲古川前國參議二十二日午前七時富平に出張
▲奥山篤太郎（辯護士）訴訟用にて安東縣に出張二十一日歸城

茶話

稅務行政が獨立して稅務監督局新制度となるといの一番に酒造稅の整理に着手だ▲昨酒造年度の釀造總額は六萬石に達したがまだ年を趁ふて增加の趨勢だとある▲コレは清酒の方だが朝鮮酒の方面は單に中樞してあるから確實な數字はチト明しにくい▲で當局では是等の點に更に力を注ぐと云ふ話▲定めし最初は酒造稅違反が續々擧げらるゝだらうとの噂が專らだ▲然しこのことは酒造業者が不正な行爲をせねば問題とならぬこと▲だから當業者は不正手段は絶對にせぬことだソレよりかモツと眞劍に營業を勵んで移入酒を不要とする迄に漕ぎつけねばならぬ▲ところで移入酒はどの位かと見ると二萬石位のものだそうだ▲して見ると朝鮮で一年に要する清酒の需要高は約八萬石となる譯である

氣象日報（廿二日）

二十二日朝高氣壓は本邦西部から半島を經て黄海に擴張し滿洲及支那本部は氣壓低く且其經過緩慢で黄海南部には小低氣壓がある全鮮北部は晴れだが其他は概ね曇天で氣溫は昨朝に比し五度內外高い二十三日京城は大概曇りて雨模樣なるも一時晴れ

天氣豫報（二十三日）

曇　雨模樣

廿二日正午　攝氏一〇度五　華氏五〇度九
廿一日最低　攝氏零下一度　華氏三〇度一

習字速成
字が早く上手になる　青年向き細字の上達　新會員募集
▽三ケ月卒業で見違へる程上達保證す
▽字が下手の爲め人に信用を落す、書き損じる手間を取る
◎字が下手の爲め試驗にも不合格、履歷書も下手で就職口にはハネられる
◎實に字の下手は一代の大損である、殊に新年賀狀には字の細字が尤も必要で、一寸忽には出來ぬ
◎併しソレと云ふて今更子供と同じ事習字本で稽古も出來ず、茲に於て本社が年來研究したる人の爲特に考案したる速成習字法を發行す
◎僅々三ケ月で卒業し講義三卷が自由に書ける全然新軌の教授法に依り如何に惡筆の者でも意外の好成績に驚かるゝなり
◎講義は毎月一冊で一冊九十錢と費は誠に安く添削あり習字競技あり非常に面白く愉快
◎一ケ月分講義の外に三十分づゝ練習すればよろし、見本希望者は直に振替にて入會したし
申込あれば直に第一號より三號迄を送る
●東京赤坂丹後町九十七　日本青年通信社習字部

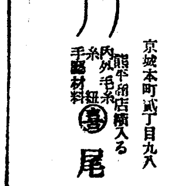
大學病院前　石城館へ　長電八十八
宿料一圓五十錢一均
診察入院手續無料　增築成ル

最新刊
ストリンドベルク戲曲全集　第三卷　壹、參〇〇
弓家七郎著　都市の話　壹、參〇〇
綱口定伸著　電氣の知識　壹、九〇〇
宮島資夫著　流轉　一、五〇
原田三夫著　子供の科學叢書　八〇
荒野耕平著　震災ロマンス　壹、參〇〇
振替京城二五七三　大阪屋號書店　電話本局六八四、二〇八六

往診　自午前八時至午後十時　花柳特病には夜間診察
宅診　（午後二時以後）
仁川仲町一丁目（仁川倶樂部隣）　壬生醫院　電話六一六番
入院隨意　喀痰、血液、尿其他の顯微鏡的細菌檢查診斷

最上醬油
宮內省御用達
キッコーマン
キハク
ジヨーシウ
美味しくて利がきく
發賣元　千葉縣野田町　野田醬油株式會社

弊店儀帷災の爲め休業仕り皆樣へ御不自由相かけ申譯無之候漸く商品も着荷致候に付不取敢左記の處に假營業所相設け開店仕候間不相變御愛顧の程奉願上候



京城本町貳丁目九八　熊平商店横入る
内外毛糸　紐　手藝材料
尾琴屋

當選御禮
今回群山府協議會員選擧に際し當選の榮譽を得たるは全く有權者並に府民各位の御同情と御後援の賜と深く感銘仕候不取敢以紙上謝意を表すると共に其職に精勵すべく誓約仕候
十一月二十日
（イロハ順）
花岡鶴松　西村又三郎　邊光鎬　趙重煥　大澤藤十郎　中柴万吉　上田榮吉　增田吉次　香原助太郎　赤松繁夫　光富嘉八　樋口虎三

祝專門學校劍道大會
京城太平通二丁目
武術　武道具製造所　中村陣次

祝專門學校劍道大會
擊劍道具　銃槍防具　柔道衣　製造卸小賣　修理販賣
京城驛前（南大門通五丁目八十一番地）
合資會社　花田小七商店
電話本局四八一番　振替京城九〇二五番

祝專門學校劍道大會
武術道具　度量衡
森啓商店
京城本町二丁目　電話長本局四三〇

甘粕事件第四回公判（朝刊の續き）

何物かを掴み出さう

と辯護士連猛烈に突込む

午後再開された證人調べ

二十一日午後一時再開松本證人の繼續訊問に移り糸山辯護士は大杉が同行されてから何時間後に知つたか、十圓紙幣は最早終つたから出したのか事を聞いたか甘粕が淀橋署に來た大杉の尾行に就て援助すると言ふ時日につぐから二階へ上つて見れと言つたか、森が行つた時證人は明日引張り出すからと言つたら森は鴨志田を殘して置くと言つたのではないか、等につき質問したが松本の答は依然曖昧でありませんりませんを繰返すのみであつた次に武富辯護人は立つて『證人の陳述は眞實でない點があると思ふ』と問ひ『間違ひありません』と答へ『戸口では取押へくやつつけたとか言つた事があるか』松本は『確に記憶しません』次に『震災當時に鴨志田を泊る必要があつたか』と問へば『宿泊を斷る程の事はないと考へる』と答へ社會主義者に對する證人の感想を問ひ『大變深く考へて居りません』と述べ『藤田勇と言ふ人を知るか』で『深い事は知らぬ』と返し『大杉の洋行したのは藤田から金が出たと言ふ事を知るか』と問はれ『知りません』と答へ『淀橋署長が大杉に對する取調べ狀況はどうか』『それは服務規律によつてお答へする限りでありません』とやり『大杉が憲兵に同行せられたのは署長に報告したか』『その日八時前後と思ひます』『更に署長に取調べられた事なき旨を答へて『證人は地方裁判所檢事から調べられた事があるか』と問はれ『あります』と答へ其後警視廳にて總監並に官房主事よりも取調べられた事をのべ、次に長和辯護士は『憲兵が大杉を檢束する事に淀橋署は之を援助する考へであつたか』との問に對し別に署としては深く援助を與へる意志なき事、尾行の有樣等を詳細に述べ次に鮮人の事に關する流言蜚語に就て問答を重ね『森曹長が絞める手つきで昨夜終つた默つてゐてくれと言ふた時證人は承諾したか』と問はれ承諾した旨を述べ、一旦休憩後三時十五分再開

『何故そんな事を言つたか』『それはどうして大杉を呼出さうかと言ふ樣な話でしたから藤田と大杉は懇意であるから』『藤田とは何をする人か』

前憲兵隊長と副官

を更に證人として喚問

次いで辯護士の質問に移り塚崎氏は『淀橋署に拘留された○○○と大杉との關係を知つて居るか』と云へば『知りません』と答へ尚ほ大杉の生活狀態につき問答あり次に糸山辯護士が後藤子爵が金を出したと云ふ一件を聽いたが知らぬと答へ田崎、田山の兩辯護士が何物をか掴み出さうとそれからそれと突込んだが知らぬ存ぜぬを繰返す、各辯護士の質問ありしも知りません

『新聞社の社長であります』『十六日に森が誰かと二人行かなかつたか』『背の低い人が一人參りました』と言ひ甘粕を顧みて此の人ですと云ふ法務官は更に甘粕と何を話したかと問へば『大杉の自宅に居らない時を話しました』と答へそれから大杉の憲兵隊に連れ行かれた事を問ひ次に森甘粕を立たしめ證人の中立に相違なきかを質すところあり甘粕が相違の點を二三述べると滋野は法務官の言を俟たず違ひますと遮る傍聽席から笑ひ聲起る

で押通す、之にて證人全部の調べを終り田崎辯護士は更に證人として四谷分遣所長峰曹長の喚問を申請し田山辯護士は小山憲兵大佐及び憲兵隊副官坂本俊馬の兩氏を申請し檢察官は必要なきを述べ判士長以下合議室に入る、合議の結果證人として小山介藏、坂本俊馬の兩人を喚問することゝし午後五時三十分閉廷次回は二十二日午後一時から開廷の筈（東京電報）

滋野の證言に

相違があると云ふ甘粕

證人淀橋署巡査部長滋野三七郎の訊問に入る、法務官は滋野に對し松本との職務上の關係及憲兵の出入大杉等の行動及森曹長を大杉の家に案内した事實を問ひ森が背の低い男と二人で行つた事を知つてゐるか其時松本も居つたかと問へば『知つてゐます松本も居つた樣に思ひます』と答へ法務官は尚ほ森は誰に大杉の家まで案内を頼んだか、又出先から同行云々と言ふ樣な事を言はなかつたかと突込むや『聽きません知りません』と答へ『證人は大杉を呼ぶ時に藤田の名前を言へばよいと言つたか』と問へば『言ひました』と言ふ

貯金デーに納稅貯金宣傳

二十六日から三日間 府が郵便局と提携して

來る二十六、七、八の三日間貯金デーの一齊に行はるゝ貯金宣傳を機とし京城府に於ては京城郵便局と提携して納稅貯金の宣傳を行ふ由で府當局は今春來納稅貯金組合設立を奬勵し官廳、銀行、會社等には多數の組合が出來て好成績を擧げて居るが民間には未だ漸く實現されて居ないので今回之が徹底を期する筈であるが納稅貯金は必ずしも組合でなければならぬと云ふ譯ではないが併し個人としては鄭々實行が困難であるから矢張り組合組織として責任者が居て纏めた方が實行上便宜である而して毎月一定額を貯金して納期に引出して納付するのであるから知らず識らずの間に樂に納稅が出來るのである

野砲兵聯隊の運動會（障碍物）

京城神社の新嘗祭

午前十時から

二十三日の新嘗祭は五穀成就を感謝する祭であつて年中最も意義深き祭日の一である古來祭祀中最も重要なる式典で今秋當社も大震災の爲め宮中の他の儀式は略式に執行遊ばされたにもかゝはらず特に此の祭りに限り例年の通り正式に御執行あらせられるやうに承る當日は畏くも至尊の御親祭あり伊勢神宮には特に勅使を御差遣遊ばさる由であるが京城神社に於ても午前十時大祭式を執行京城府より幣帛を供進し引續き古儀樂の奉納あり祭典の執行に因み新穀で作つた神饌餅を式後一般參拜者に授與すると

屋人の持逃げ

府內本町二の一四番地伊勢福方雇人杉村雄三（二二）は二十一日午後一時頃主人より總督府醫院へ現金三十圓を持參させられたのを奇貨に其儘該金を橫領拐帶して行方を晦ましたので本町署へ搜索方を依頼した

向上會館の廉賣市

二十五日から三日間開催 洋服や靴が半値で買へる

大谷派本願寺朝鮮布教所の鮮人社會教化の第一策手として逐次向上會館を設立した府內天然洞向上會館では鮮人子弟に家計を樂にしなければならぬと言ふ見地から現在洋服、洋靴の二科を置き、鮮人子弟を收容し一ヶ年半の組織的教授を施し岡森英德氏が專ら之が監督の任に當つてゐるが現在では洋服科五十五名洋靴科十六名で兩科とも一學期六ヶ月毎月額三圓宛學期十八圓の授業料を納入すれば二學期からは一日平均七十五錢の工賃を支給し一學期も家庭の事情に依り若干の家計補助をしてゐる、同時に晝業夜學校を經營し親鸞の信徒にして英文科卒業生一名、高商出身者二名、曹洞宗大學一名、大谷大學三名の卒業生が無報酬で熱心に教授の任に當つてゐるが現在生徒は十一名で同館では定員四十名まで增員したいと言つてゐる、同館では鮮人子弟が將來獨立營業の出來る樣に月額一圓位貯金してゐる生徒があると、尚ほ同館洋服、洋靴は殆ど市價の半値で來る二十五日から三日間同館製作の洋服、洋靴のマーケットを開催すると

京城食堂を乗取つた

大日本麥酒

公會堂地下室の株式會社京城食堂は二十九日午前十時より社內に第四回定時總會を催し營業報告及び財產目錄貸借對照表決算の承認及び取締役全員の辭職改選の件を附議する筈だが內實は大日本ビール會社が大部分の株式を占め今後は同社系で經營さるゝ事となつたから取締役も大部分變更を見るであらう

府議選擧は金力の競爭

眞の選良を出すことは頗る困難

取締法が必要といふ輿論

今回の京城府協議會議員選擧に就て一部識者間に於て非難の聲が大分高いやうであるが其の聲は斯うである、選擧の結果が金の遣ひ振りに比例して居るやうである、此現象から見れば選擧が全く金力の競爭になつて居る、之では眞に選良を出すと云ふ理想的選擧は實現さるべくもない、然らば金力を振り廻さぬ樣に取締つたら如何だと云ふに朝鮮に於ては未だ其制裁の法規がないのであるから仕方がない、何故に朝鮮には取締法がないのか內地と比較して斯る法規を設定するには尚早であると云ふので何等の設定を見ないのであるが今回の狀況から見れば決して尚早どころの話ではない取締法規を要すること甚だ急である而して選擧の革正を斷行せねば人心に及ぼす惡影響は實に寒心に堪へぬものがあると

兵隊さんの陸上競技

泥塗れになつて奮闘 喇叭が鳴るやら騒ぎ

龍山野砲兵第二十八聯隊では昨秋季陸上競技大會を擧行し現山本聯隊長は非常な運動好きで盛に野球チームを作つて地方の青年團や他隊との對抗試合を行つたりして居る其他庭球乘馬等各委員制度で實行して居るが二十二日は午前十時から同聯隊の陸上運動會を營庭に於て擧行した

同運動會の精神は個人的のものでなく各中隊對抗で行はれ此日朝來降雨にも係らず早朝から設備され各中隊の應援隊は奇想天外的な珍趣向をこらし中隊長の指揮で應援する午前十時山本聯隊長の開會の辭に次いで各中隊の聯合體操に依つて競技に入る午前十時二十分開始各中隊の二百米突、二人三脚障碍物、ア式フットボール（三回）六百米突、障碍物（二回）リレー九百、下士のスプンレース（十五名づゝ二回）を以て午前中の競技を終つた、午前中に於ける各中隊の得點左の如し

第一中隊二十點▲第二中隊二十五點▲第四中隊四點▲第五中隊四十一點▲第七中隊十五點▲第八中隊三十八點

午前中は降雨の爲營庭は可なりヌカつて各選手とも泥塗れの大奮闘自分の中隊が先頭にならうものなら應援隊の鐘が踊り出すやら喇叭が鳴るから大喜び山本聯隊長は始終ニコ〳〵して『一體砲兵の動作は其自體が共同動作であるから緩慢なものであるが非共個人競技の樣な機敏な動作を取り入れ度いと思つて居ります來年からは毎年二回位大々的に擧行する積りです』と云つて居た、競技は眞面目に然も軍人獨特の意氣に依つて午後も續行され午前十二種午後二十四種を行ひ終了後全員天幕內に豚汁を味ふ計畫である

新議員の年齡調べ

最年長は古城君の六十四 最年少は関君の三十二

府議選擧の結果內地人十五名鮮人十五名丁度半數宛當選したのは奇蹟と云つてもよい三十頭鮮の內最年長者は內地人側は古城梅溪君の六十四才最年少者は平山利治君の三十四才である、鮮人側では最年長者李承駿君の五十六才最年少者は関裕鎬君の三十二才で平均年齡は內地人五十二才鮮人四十三才前年度は內地人平均年齡四十九才鮮人四十六才であつて內地人十八名鮮人十二名であつた平均年齡が前年度より多くなつたのは新顏が少いのに原因するのであらう

お天氣師擧らる

全羅北道生れ當時住所不定無職前科一犯鄭奇俊（三一）は常に仁川府內を徘徊し田舍出の兩班を巧に籠絡し贋物にしてゐる札付のお天氣師であるが去る二十日午後四時頃驛附近にて一稼ぎせんものと物色中を張り込の同所派出所巡査に取押へられたが同人は忠南生れ當時住所不定の金成玉（三〇）と共謀して府內を立廻つて惡事を働いてゐる事實あるので目下取調中（仁川）

東京中央局の盟休

四百六十名の小包係員 待遇上の不平から

東京丸の內中央郵便局員は二十一日突如同盟休業をした、同局小包係員四百六十二名で去月震災後の小包取扱ひ開始後多忙で殆ど不眠不休で働いて居るにも拘らず局では何等待遇しないとて多數の書記、書記補、事務員は不平を懷き協議し彼等は續々登局をなし集合結束してゐたが局ではそれと知つて大に驚き一週間前から同係員一部を解雇し高壓的の鎮撫策を執つた爲め彼等は結束してストライキを敢行すべく二十一日午後六時局內の一部に其旨聲明書を撒布したので事態は擴大と見て日比谷署に急報し警官出張取り鎮めたが事件は外部にも波及する形勢がある（東京電報）

華嚴經講義

朝鮮佛教大會に於ては二十三日午後二時より豐ケ月間繼續して毎日午後二時から同會館に於て金剛山長安寺虎師を邀へて華嚴經講義會を開催する事になつた一般人士の多數來聽を希望してゐる

金五圓の裁判

被告の敗訴

京城から全羅北道にかけて金五圓也の請求訴訟を京城地方法院に提出した男がある、府內樂園洞一〇九孫基順は大正十年十二月十三日全羅北道井邑郡花水城里林準洙に金五圓を一日五錢の日步で大正十一年一月十五日返濟の約束で貸付けたが期限に至るも辨濟を履行しないから本訴に及ぶと云ふのであるが二十二日民事係で辯論を開廷されたが被告が缺席したので直に支拂ふべき旨の判決があつた

滿鐵公判

參考人を喚問

朝鮮の滿鐵公判は前記の如く二十二日午後一時再開中西小日山の陳述あり辯護士側より中西小日山のために杉浦鐵道理事を小日山の爲に福田工務課長を參考人として申請し三時半閉廷したが次回は來月八日と決定（東京電報）

醉拂つて大亂鬪

二十二日拂曉飲食店の活劇 內地人二名袋叩きに遭ふ

廿二日午前二時十五分頃府內黃金町三の一四二番地鮮人飲食店で內鮮人の大亂鬪が演ぜられ內地人は數名の鮮人に袋叩きにされ治療二週間を要する重傷を負はされた當夜加害者たる若草町二番地料理人崔某（二二）は同町八八番地勞働者鄭錫（三〇）と共に前記飲食店で飲酒中被害者である櫻井町一の八五番地三好傳市（三〇）と大和町一の五四番地荒木長紀（二〇）が酒に醉拂つて入つて來た處双方泥醉して居た爲些細な事より喧嘩口論となり鄭錫を罵つて居る處へ數名の鮮人が加勢し人が鮮人側に加勢したので双方入り亂れて格鬪する內衆寡敵せず內地人側は遂に袋叩きに遭ひ三好の如きは眼の爲め左眼を强打されて一寸位の切創を負ふた騒ぎに最寄り交番より巡査が駈つけて鎮撫し關係者を本署へ連行取調べ中であると

天然痘

龍山二村洞堤防工事人夫金用淳（三〇）は十九日天然痘の疑ひでセブランス病院に入院中であつたが、眞正のものと判明二十一日順化院に收容された

▲訂正申込 嫁若い夫婦の心中の記事中九州亭に九十圓の借金があると云ふ一項に對し九州亭から一厘の借金もないと訂正方を申込んで來た

懸賞募集の繪端書寫眞

入賞者決定

日の出商行が二千圓の懸賞金を附し募集中だつた繪端書用朝鮮風俗寫眞は本月十五日締切つたが應募者百餘名で四百餘點に達し二十二日本町清香園に於て朝鮮寫眞界の耆宿岩田鼎、村上天眞及び鐵羊の四氏の外各新聞社各材料店主立會の上嚴密なる審査の結果入選二百二十六點入賞者十四名に選し其內推賞者十名を選び夫々金賞を授與した

不逞團首魁の公判

駐在所を襲撃した 被告は六尺豐の大男 立會檢事の皮肉な論告

支那間島の不逞團體なる光正團軍事部長姜鎭乾（三七）に對する控訴公判は廿一日午後一時から京城覆審法院吉田裁判長、中野藤村兩陪席係、岡本檢事立會の上開廷されたが、姜は六尺豐の大入道であるが裁判長の訊問に對して神妙に犯罪事實を申述べる。昨年九月二十五日夜平北碧潼郡駐在所を武裝したる三十八名の團員で襲撃し巡査一名を殺し二名に重傷を負はせ城內の家屋から金品を强奪したもので、襲撃の際四名の巡査が善く防戰したので團員一名は彈丸に斃れたが其後も引續いて搜索隊の爲に十人餘を殘す外は皆逮捕されたものである、が『自分は襲撃の時は加はつてゐないから第一審の如き重大なる成興地方法院の無期懲役は重過ぎる判決は不當である、十年以下の懲役が正當であると思ひます』と一點張りで成興地方法院の檢事局が無期懲役を輕いとして控訴したのは當然であつて死刑に處すべきものであると峻烈な論告を試みた、判決言渡は廿八日の筈

飲食店泣かせ

暴行中を檢束

府內櫻井町二の一五九番地副田進（三〇）は二十二日午前一時頃自宅附近の飲食店玉川に登樓し鱈腹飲食したが懷中無一文で勘定が支拂へず泥醉の揚句亂暴を働いて居る處を本町署員に發見檢束された同人は之まで屢々府內各飲食店を荒し廻して無錢飲食し其都度我れ筋に檢束された前科者であるが竊盜の嫌疑があり引續き取調べを受けて居る

モヒ密輸犯人

本町署で逮捕

兵庫縣生れ山形春造（三〇）は數名と共にモルヒネの密輸入を企ひ多額の利益をせしめて居たが此犯者は孰れも青島官憲の手に逮捕されたが中に山形のみ風を喰つて逃走し府內に潜伏して居る處を本町署に逮捕された

東支鐵道特產品課稅

ず馬車にて特產物を長春に持ち込みつゝある

紡績支社設置

省中最も適當な綿花の栽培區域であり又支那側としても目下儲蓄會の資金も相當餘裕があるので早晩

朝鮮人貸家組合設立の議あり京城にも組合員募集狀を送達し來れるが出資は一口十圓一萬口とし家屋建築及貸付不動產賣買及其經營特

城十一名痘さる

十六日通化山林……

……銃九挺と彈藥百二十發を押收し人質……中であると（安東縣）

最近天氣師と稱する詐欺被害が市內各所に續出する爲め近く各警察署……は一齊に之等の檢擧を行ふ筈

生活難から投身

村洞三〇三李冠鎔（三）金敏各（三）……千鐘七（……）の三名が直に川舟を出して浮きつ沈みつ漂流する女を

向上會館製作品 陳列即賣會

洋服マーケット

十一月二十五、六、七、三日間 長谷川町 於公會堂

陳列品目…セビロ、オーバ、トンビ、マント、子供マント、厚司、紳士靴、學生靴…實費提供

主催 向上會館

後援 朝鮮新聞社 京城日々新聞社 京城日報社

（庄）恵比須講大賣出

十一月廿一日より五日間

弊店は平素御引立の謝恩の意味を兼ね眞に犧牲的大安賣として自信を持つて御待ち申し居ります

恒例 銘仙 原價無視の見切提供

當日 犧牲品 各種提供 モス友仙大巾尺三十四錢

本町三 （庄）橋詰呉服店 電話本局一八〇一

學術界の大驚異

◎來る十一月二十三日午後七時より一夜限り公開

會場 長谷川町 公會堂

◎會費金壹圓均一學生金五拾錢

アインスタイン博士 相對性原理 活動寫眞大會

京城醫學專門學校教授 映畫解說者 小湊潔先生

主催 東西文化協會

後援 京城日報社 每日申報社

新築移轉

萬事簡易懇切を旨と致すべく倍舊の御引立を伏して御願申上候

十一月二十二日

京城府旭町一丁目六六番地

割烹 喜代中 電話本局二貳一貳番

登錄商標 ゑみ櫻

釀造元 大邱府東雲町 棟居酒店 振替京城八七七〇番

復興大賣出し

十一月八日類燒の爲め休業致御得意樣各位に御迷惑相掛け居候處今般店舖改築致し多數新荷到着仕候間倍舊の御引立賜り度奉懇願候

一、新荷着品及無事持出したる品は三割引

一、濡れたる品は大破格にて提供可仕候

一、期日十一月廿二日ヨリ向フ三日間

京城本町二丁目 富屋洋品店 電話本局二六九番

……尙は今回特産物の貨車輸送に對し……課税を斷行する事となつたので汲陽に支廳を設置せんと主……その支那商人は該稅……に依ら……目論見……

在奉天鮮人借家組合

奉天在留朝鮮人西塔大街三丁目劉永氏外六名發起にて總資本金十萬圓第一回拂込二萬五千圓の奉天……を營み年六分の配當を爲す目論見である

二日に亘る激戰

……下遊獵中に快賊帽子山地方に於て馬賊の頭目魁山と衝突し二日に亘つて激戰を續け賊十一名を殪し歩兵……

詐欺賭博 各署で一齊檢擧

（……）滿洲枛高山龍原本里六八〇朴文哉……天寶節に擲り稅金五十四圓を詐……

二十日午後一時頃……人通り繁な漢江人道橋から投身した若い朝鮮婦人があつたこれを川下で發見した二……果斷く蘇生せしめた龍山署で取調べた此女は府內西界洞二七李明雲の妻中再倫（……）と云ふ者で原因は……

金剛山行新道路

……路長譜に上陸又は元山より陸路……山に通ずる道路は從來元山より……路里程等の關係あり利便完全といふを得ず從つて江原道當局では……便あり）ありしが此等は何れも……の堺竣の改修に從事しつゝあるが次の開山期迄には全部竣工し自動車の運行を見るに至るであらうと

滿洲へ資金供給
滿鐵外資七百萬圓を鮮銀で融通

【東京電話】滿洲地方に對する內地よりの資金供給は震災に依り一頓挫を來したのみならず右融通外のものも意の如くならないため同地財界有力者より過般來大藏當局を始め日銀、東拓、鮮銀、滿鐵等に對し資金融通を訴へ來れる故滿鐵にては滿鐵輸入したる外資三千萬圓中七百萬圓を既に鮮銀に預託したる故鮮銀本店は左の三倍の兌換券を發行し更に同行と直接若くは間接に取引をなし居る各銀行に融通することゝなり居れば同地に於ける年末金融は相當緩和さるゝに至るべしと

間接に好影響を與へん
井內鮮銀理事談

滿鐵で輸入した外資三千萬圓は鮮銀其他の銀行を通じて取寄せてゐるので多分七百萬圓は鮮銀の手を經て取寄せたものであらうこの資金を鮮銀に預入すれば之れを正貨準備として三倍の兌換券を發行する事となるから之れが爲め滿洲財界は間接に好影響を受ける譯だが滿鐵が有資金を救濟の意味で各銀行に融通する筈は無い、之れは誤報であらう、鮮銀及び東拓を經て滿洲に出す救濟資金は既に第一回分が融通されたが第二回分は震災の爲め延引してゐる、然し之は既に決定された事であるから無論中止される事は無い、大藏省の分の殘額四百萬圓と鮮銀東拓の分とは近く融通の運びに至る事と思つてゐる

鮮米出廻激增近し
昨年以上の運賃昂騰を見ん

一時出廻りの職鱗を碌へられた鮮米が最近に至り著しく出廻りの急減を告げたるは運賃高の爲め荷主が出貨を手控へたことも其一因ではあるけれど數日來運賃は漸落步調に入れるより之等運賃高による出廻り物漸次出廻りを見つゝあるが

產地に於ける 天候關係

で糶摺の出來なかつたことである而して天候良好に向ふとも之が出廻りを見るまでには相當の時日を要するから纏まり物の出廻り激增は本月末若しくは來月初めであらうと觀られて居る本年度の鮮米移出高は內地米の減收を豫想されて居るに鮮米は昨年度に比し四分增收と觀られて居るから昨年度の三百萬石に對し五十萬石或は今年度の增收額の全部を增出さるものと期待されて居る假に五十萬石の增出を見るとしても千噸級なれば八十餘隻を要するから夫れだけ前年度より積取船腹を增加することになる、然るに海運界は震災後東行き貨物の激增につれ小型船の需要頗る旺盛となり市場は遞船殊の外拂底し運賃船料は昂騰して到底昨年同期の比でない活況を呈して居る、かゝる有樣なれば昨今鮮米積取運賃は

稍軟弱氣配に

ありて社船（商船、尼ケ崎、朝郵）は協定値九十錢（諸掛用込）を支持し居るも社外船は六十五錢（諸掛用荷主負擔）唱へに低落し成約閑散を遂つて居るが漸次出廻りが增加せば所謂運賃の昂騰は免れざるべく殊に出廻り最盛期に入らば遞船薄と相俟つてヨリ以上の運賃高を示現すべく船主側の態度は頗る强硬なるものがあると

石炭消費
三分減少

【東京電報】石炭界は震災前京濱地に於て三百萬噸の消費があつたが震災直後に於て約半額の百五六十萬噸に需要減少を見た、其後瓦斯會社、鐵道復舊、工場復舊等で需要增加し三分の一減の百萬噸乃至百二十萬噸の減少となつた併しこれは震災直後來年八月迄の豫定で、明年一月よりの一ケ年を見れば一千八十萬噸震災に依り需要減となつた譯である而して相場は確定し難いが震災直後には一圓安のものが需要增加から一兩各社個々に相當の制限を行ひ品により漸次緩和せられ三、五十錢安を免れず運賃の如き震災前平均京濱間當り二圓乃至二圓十錢位のものが現在では三圓五十錢乃至四圓に昂騰してゐる結果大した安値は見られない譯である

殖銀社債
三百萬圓成立

殖產銀行にては今般債券三百萬圓を發行し大阪藤本ビルブローカー銀行で全部の引受成定したが條件は次の通りで時節柄割合に好條件である尙年內募集は之を以て打切るらしい

一、金額　三百萬圓
一、利率　年八分
一、手取　百圓に付き九十九圓
一、期限　三ケ年內隨時償還
一、十二月一日拂込

正米接戰期は
舊正間近か

內地實收悲觀から來年度需給悲觀となり當地に於ても市中の品ガスレ產地の强調等が强腰筋の態度が案外强硬であるが一般農民は金融の逼迫を來しそれに金融組合の限締めにて思ふ樣に資金出來ず結局手持の籾を手放して其補充を急いで居るため正米も先物も取引旺盛にして市場に現物不活潑となり先約の分に從つて居る模樣である、それでも最近は正米の出廻り漸增の姿となり館さへ盛ければ出廻り增加の趨勢にあるので買方の腰を强めて居る一方賣方は朝鮮米は從來の人氣から徐々に現實化しつゝあり內地作柄不良と好對照となつて居るので接戰も大體に於るを告げ或は年內に勝敗を決せらるものではあるまいかと觀られて居るが現在の狀勢から見て朝鮮としては明春一二月頃は接戰の機にも思はれて居る只問題は內地の需給關係である五百萬石の減收を如何なる方法に依りて補ふかでこれは一に國民の自覺で各地に於ける節約は一般國民に鼓吹せられ假に農民四千萬人は代用其に依つて補ふとすれば四百萬石の補ひは何等難くはないそうなれば先行或は後走りに下押しかも知らぬと觀られ目下の處何れに旗を揚ぐべきかは一寸豫想は付かず玆許二ケ月の後を聞かなければ判らぬが先づ當限から天候如何に依りては意外の相場を演出するやも計り難く或は正月前に至りて一大波瀾を見るか或は決せらるゝに至りはしまいか何れにしても一寸一息して見物する外はないと某當業者は語つた

海外相場 二十二日着電

英米爲替　四弗三十八仙丁度（四仙八分ノ七高）
スチール　九十五弗二分ノ一（一弗二分ノ一高）
アナゴンダ　三十八弗八分ノ三（八分ノ五高）
倫敦銀塊　三十三片十六分ノ五
米棉　六十錢高

商品市況

干瓢（高見越）最近まで內地相場を一圓方下廻つてゐたが內地取引先に於ては產地よりの入荷が尠いのと手持筋の先高見越の買漁りに相場は四十三圓處となり內地先物產地相場と同納を付て居る

木炭（一息）時季に踏込んだと云ふもの、最盛季迄には尙相當の時日があるのと產地出廻りが相當あるに貨車の都合で玆許品不足の感を呈し旁一般の腰入れも淺く市況不活潑である相場は行先き何れも强硬態度を持して安値を嫌つて居るが當地は却つて先安見越に買控の氣配あり同業者は孰れも買漁きを除けて居るため至つて不味で驛渡根炭上物一圓五六錢中十六五錢枝炭一圓一二十錢處であるが目先需要增加しても高値はないものと見られて居る

綿絲布（保合）米棉四十錢高なるも銀塊八分の三安を入れ三品小安現物界は地方筋買氣旺盛なると品薄の折柄賣行良好數日來の現狀の活氣を呈せり相場綿布二圓高

綿絲保合
祖市三二エ一二百六十七圓九龍二百六十二圓大エ一二百五十七圓金剛山二百三十六圓金閣二百二十圓燈管二百十二圓白頭山百七十八圓長鼓一百十七圓樂鏡二百七圓
細布飛犬（十三封度）十三圓七十錢世樂鳥十二圓十五錢
晒金巾進軍十三圓五十錢金鼎十二圓八十錢
綿絲扇面（十六封度）二百六十八圓双女二百四十三圓
晒木綿竹一圓十五錢棒一圓五十錢

鮮魚（活潑）各地よりの入荷潤澤にして實需も旺盛なり市況頗る活潑
たい三十八圓小たい四十圓もえび七十圓ぶり十八圓さば六圓さわら二十圓このしろ十七圓あなご十圓ひらめ十四圓たこ十五圓いか十八圓あわび十六圓にべ十一圓

明太（入荷待）荷先れ氣味なり古物で大略出拂ひ新物の入荷待ち氣配なれども新物品薄殊に上物少く相場も七十圓見當の相場を唱へ鵝物も七十圓處である出盛期に入り殊に米價も昂騰氣勢なれば相當需要を期待されるも天候に災されて漁獲思はしからず著しく遲々の現狀にある

雜記帳

▲物價が高いく\と云ふ商人に聞いて見ると今日の樣に金利の高い所ではトテモ遣り切れ無い若し商品價格を現在以下に引下げたら金利の高い事は金融業者も認めて居るやうだが之れは大勢に順應すべきものだから鮮內だけ如何にも行くまい▲最近鮮銀の行金利を二厘方上げたので或は他の銀行でも一二厘方と上げたとの噂も聞くが之は一部に限つたもので貸出全部に影響が無いらしい▲殖銀の條令改正は近く發布されるやうな噂もあるが問題の增付債券發行は鮮內の小額資金を吸收する意味に於て確に效果が多いであらう

株式（廿二日）
前場安後場高
前場は低落 後場は昂騰

昨後場一齊安を告げ氣先の今朝大阪大新は八十一圓三十錢の引返しを入れしも買氣添はず大新は僅かに八十一圓ドタと十錢高に寄り付いた跡八十圓五十錢迄押し八十圓八十錢と打止め結局保合に終り仁取は百圓ドタ迄賣物ありしも買手なく仁新は三十三圓七十錢と七十錢高に始めしも跡大新安と京取の低落に二十錢と押し結局二十錢高一本其他の雜株は出來ず京取は昨大阪安を機會に軟派の賣込みがあり今朝の大新高も利かず林景紡の橫檜的賣物に當二十四圓五十錢と一圓二十錢方先三十三圓六十錢一圓方何れも低落を告げ大體に於て人氣漸く賣傾向を呈し不味に大引した

前場低落の氣先後場は大阪大新八十二圓ドタの引返しを入れて氣配强く大新は八十一圓八十錢と一圓方引返し仁取は九十九圓五十錢と小安かりしも仁新は三十三圓八十錢と上乘せ京取は十六圓十錢と六十錢高安取は十六圓十錢先三十三圓七十錢と寄り付跡大阪高に伴れてヂリ\/高く當四圓八十錢先四圓二十錢と進みて引際賣り物薄となり結局大引は當五圓十錢と跳ね六十錢方先四圓六十錢と打止め一圓方共に引返し底堅き成行を告げた

京取低落す

京取は昨大新安と市場持株の出廻り噂さに買氣を阻害し先物は遂に三十四圓臺に低落するに至つたが今朝に至るも右出廻り說懸念の人氣は毫も減退せず一方相場の足取りも至極不味なる所より人氣漸く軟化の兆があり買はんとする向は見送り既に賣注文を入れた向も指値を引下げ數量も減ずるの有樣となり加ふるに最初買方一派として株價の昂騰に盡力したと傳へられつゝあつた林景來が一派の主力筋と意思の疎通を缺きたる模樣にて遂に軟化の態度を執り今朝の如き明かに橫鎗的賣物七八百を浴せたので先物は三十三圓六十錢と低落を告ぐるに至り既に十圓以上の買上げられた場句丈に目先の人氣は賣傾向を呈し形勢不味なる商狀であるが一方買方主力筋は相變らず安値は買進み毫も狼狽の色なく依然買越强き振合であるが人氣が斯かる傾向を呈する一面林景來筋では呼に三千枚程株の準備がなり更に買浴せんとの氣振りを示して居り新田筋亦納金を眼前に控へて根强く賣向ひ一向崩れる模樣がない同筋に果して渡株の準備があるか何うか買方亦果して受株が出來るか何うかゝ問題であるが主力筋は双方共に先限に全力を注ぎつゝある爲めに當限の納金には大した事はあるまいと見られて居る從つて相場の興味は依然今後の警狀に置かれつゝあるものと稱されて居るが人氣が斯く軟先を帶び相場の步調が下向きとなりつゝある大體の狀勢からは目先尙軟調を續けるの外なき商狀であつた

橫槍か策戰か

京取株が昨日來低落を續け漸く頭し來れる人氣に一頓挫を加へたのは全く林景來の橫槍賣りだとせられて居る而して同氏は斯く軟化の態を執るに至れる理由には仄聞する所に據ると最初同氏は買方一派として乘出し市場の賬引煽揚に相當盡力し今日の高値の基礎を作つたのだが之れに付いては最初買方頭領たる市川啓氏と同氏との間に或種の約束が結んであつたのであるが市川氏が今日に至るも其約束を果さぬ爲めに憤慨して橫鎗を入れたのであると噂されて居る而して林景來は既に三千以上の賣株を準備し同氏が買上げ初めた値頃までは賣り叩くと稱して居る果して事實か何うか亦一說には既に玆まで昂騰せる京取りとしては四十二圓の門が控へて居り一瀉の昂騰は期し難いから此邊多少の賣り崩しを行ひマバラの賣付いて來た所を煽揚するのではないかとも云はれて居る何れにしても玆戰機の熟しかけて來た場句丈に充分警戒を要する形勢である

結局上旬高か

昨下押しを告げた大新今朝八十一圓臺に引返したが人氣は何んとなく沈滯模樣で相場も大阪を下廻つて居る有樣で活氣漸き振合である株高は銀行屆間では日頃の證券高を目して一種不可思議の感を抱き居れる姿であるが之も要するに理窟拔きの結果に外ならない震災後の復興相場は必然到來するものとの人氣は期せずして腦裡に深刻されつゝある折柄偶々復興氣分の橫溢せる東株清算市場の存外早急に再開を見るに到り當市場としても既に鐘新を中心として買方主力筋の頑張り居つて最早今日まで買方優勢の地位を占め居れる等の事情と米高綿絲高の共鳴的商狀に人氣益々作興の姿となり此際多少の押目はあつても更に買氣は大新に再注し來るものと見られ斯る商狀の推移は結局自然賣方の崩れを誘致するは當然の成行きなるべく縱し來一部市人の提唱しつゝあつた上旬高は愈々事實とし表現するに至るであらうと觀察されて居ると

矢張先高見越

後場の京取は軟派賣株を提供すると共に賣進みたるも大阪高の爲め人氣稍添ひ難くヂリ\/返し引際軟派警戒の色あり賣物薄の場面を呈し結局當物は五圓十錢先物は四圓六十錢と引返しを告げ買氣の侮るべからざるものあると共に相場も堅實味を失はず人氣は矢張先高を見越されつゝある模樣であつた

京取喰合尻

京取は林景來の軟化と共に當二千五百六十枚先三千三百九十枚に增加し提供も當五百二十枚先六百五十枚に增加した取組內容左の如し

▲當賣方 白井一一〇、新田一、五〇〇、中村一三〇、市川一〇〇
▲當買方 洪柱一二〇、吉見一、三三〇、定岡四七〇、関五三〇
▲先賣方 洪柱二五〇、新田一、二二〇、定岡二六〇、井口三四〇、白樂三四〇
▲先買方 白井一三〇、洪柱五六〇、吉見一、三九〇、金龍二六〇、田中三六〇、稍三四〇

出來高 ▲長期二千四百二十枚累計三十二萬七千七百三十一枚▲短期二千三百八十枚累計二十六萬七千四百六十枚

算定 仁取百〇一圓、仁新三十三圓、安取十六圓、大新八十一圓

日步 仁取逆五十五錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大新四十五錢

現株中値出來値（二十二日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	三五・一〇	三四・〇〇	三四・三〇	三三・七〇
	引	三四・五〇	三三・六〇	三五・一〇	三四・六〇
仁取	寄	一〇一・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三四・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	二五・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一八・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	四五・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二一・六〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	二一・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四〇・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	三七・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一七・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
營銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
拓銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	五〇・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三一・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	三五・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝紡	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
滿毛	寄	四・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一四・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
電興	寄	三・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
釜產	寄	一八・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝郵	寄	三〇・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
[illegible]	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
京南	寄	九・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
金剛	寄	三三・九〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
滿鐵	寄	一〇五・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
東果	寄	九・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一・六〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
勸信	寄	四〇・六〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝信	寄	七・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
[illegible]	寄	六・八〇	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	八一・〇〇	八〇・八〇	八一・〇〇	八〇・五〇
	後	八一・八〇	八二・八〇	八二・八〇	八一・四〇
仁取	前	…	…	…	…
	後	九九・五〇	九九・五〇	…	…
同新	前	三三・七〇	三三・二〇	…	…
	後	三三・八〇	三三・八〇	三三・九〇	三三・六〇
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
京取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	一五・八〇	…	…	…
	後	一六・一〇	…	…	…

大阪長期取引

銘柄	二十二日前場寄付	二十一日後場大引
大株	一〇〇・三〇	九九・九〇
同新	八二・二〇	八一・六〇
郵船	八四・一〇	八四・一〇
同新	二八・三〇	二八・三〇
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二九三・一〇	二九三・〇〇
同新	二六五・〇〇	二六四・〇〇
東紡	一一三・六〇	一一三・一〇
日糖	一〇二・六〇	一〇二・二〇

銘柄	二十二日前場大引	二十二日後場寄付
大株	一〇〇・二〇	一〇一・二〇
同新	八一・九〇	八二・八〇
郵船	八三・九〇	…
同新	二七・八〇	…
商船	四二・九〇	…
同新	一一・三〇	…
鐘紡	二九一・一〇	二九二・九〇
同新	二六四・〇〇	二六六・三〇
東紡	一一二・六〇	…
日糖	一〇一・九〇	…

大阪短期取引

銘柄	二十二日前場寄付	大引
大新	八一・三〇	八〇・九〇
鐘新	二七六・三〇	二七七・一〇
大取	…	…

銘柄	二十二日後場寄付	大引
大新	八二・〇〇	八三・四〇
鐘新	二七八・三〇	二七九・〇〇
大取	…	…

安東株式

		寄付	大引
○二十一日後場 安取	當	一六・一〇	一六・一〇
	先	一五・七〇	一五・七〇
○二十二日前場 安取	當	…	一五・九〇
	先	一六・一〇	一五・七〇

鎭平銀

		寄付	大引
○二十一日後場	當限	一・二四五	一・二三八
	先限	一・二六〇	一・二四九
○二十二日前場	當限	一・二四〇	一・二四〇
	先限	一・二三八	一・二五二

米況（廿二日）
仁川期米
前場跡高

今朝天候雨大阪寄三十四圓五十錢と前日の止め値より十九丁高を入れて買氣を再燃し當限中二十七圓九十錢先二十八圓丁度と十一丁高に寄付

▲第二節 當出來ず大阪跡變らぬ移りに中九十錢先七圓九十五錢より買方の見送りに七圓九十錢と押し一錢と引
▲第三節 當出來ず中九十錢先九十二錢に始め買方の手控へに八十三錢と下適ひたるが押目は强氣の買狙ひに九十二錢と跳返して引
▲第四節 當出來ず大阪跡五十九錢より三十錢氣の噂に中八十二錢先八十五錢より七十五錢と押し八錢と頭重く引
▲第五節 當出來ず中八十二錢先七十五錢より九十錢と締りて引
▲第六節 當中出來ず先八圓丁度と始め賣方の防戰に七圓九十九錢と仲悩みたるが大阪止め三十五圓〇一錢の早耳買に八圓二十九錢と吹上げ八錢引
▲第七節 當中出來ず先三十五錢と更に一段高に大引

後場持合ひ

▲第一節 當中出來ず先八圓三十五錢と同事に寄付
▲第二節 當中出來ず先三十五錢より二十二錢と押し三錢引
▲第三節 當中出來ず先二十錢より四十六錢と跳上げ三十九錢引
▲第四節 當中出來ず先三十九錢より四錢と押し五錢引
▲第五節 當中出來ず先二十七錢より二錢と弛み七錢引
▲第六節 當中出來ず先八圓三十錢と持合ひに引

	廿二日前場	廿二日後場
寄付	二八・〇〇	二八・三五
止値	二八・三五	二八・三一
高値	二八・三五	二八・四六
安値	二七・七五	二八・二〇
	○前場公定値	後場公定値
一節	二八・〇〇	二八・三五
二節	二七・九〇	二八・二三
三節	二七・九二	二八・三九
四節	二七・八七	二八・三五
五節	二七・八二	二八・二七
六節	二七・八三	二八・三一
七節	二八・三五	…
値段 當限	…	…
値段 中限	二七・八六	…
値段 先限	二八・三五	二八・三一
取組高 當限	二五千七百	
取組高 中限	二萬九千二百	
取組高 先限	十一萬六千九百	
出來高	三九八〇〇	
累計	[illegible]	

賣買差引殘

賣方		買方	
㋕	三〇〇〇	㋕	二八〇〇
丸張	一七〇〇	豐	二六〇〇
(豐)	一〇〇〇	木	二三〇〇
丸大	八〇〇	兆	三〇〇
㊂	六〇〇		
希	五〇〇		
㊐	四〇〇		
金益	三〇〇		

無材料に苦しむ

第二回豫想の減收も既に相場の上には現はれ盡して了ふたし近く發表される內地の殘存米額も五百萬石內外たとすれば別に買材料とする程の事もなし亦一方の賣方としてもかう天候の不良が續いては迂濶に空賣りも出來ない譯で玆双方共新規には仕掛けられず目先濟しみ出した振合が見える然し少くとも月末でもあり阪地當限の成行き如何によつては或は多少面白い相場が見られるかも知れない

籾は品間へ

正米現物は殆ど皆無の姿にて勢ひ人氣は强硬を持續して居るが籾に貨物極めて豐富なるにも拘はらず昨今の天候不良で乾燥は出來ず籾摺作業も不可能といふので神力種八錢一厘處の唱へながら買人なしの有樣で籾と正米の値鞘は漸次擴大の傾向である

乘出し難い

昨後場から今朝にかけての阪地不勢は株式綿絲安に依る軟派の賣崩しによるもので他に格別の軟材料が出た樣には思はれない强氣筋は飽まで豐田買ひの態度を弛めない樣である然し相場が强硬を維持する中にも從來の如く突飛な高値を出さない樣になつたのは季節柄買方の警戒せる事が窺はれる譯で賣方悲觀の的となつてゐる天候の不良が今後長く續くとせば賣方の打擊であるのは勿論正米は品薄推移で容易に下げなからうが若し天候が回復して移出鮮米が續々輸送される樣になれば籾は各地市場を通じて出廻りの激增へ値段の米景を示して居る折柄勢ひ正米値段を逼迫する事になるから玆許一寸乘出し難い所である

仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
有價證券賣買　布現物賣買
電話 三六五・五五〇番

惡天候と正米

仲買組合の坂倉委員長は過般名古屋で開催せられた全國商業會議所の代表者會に列席した序でを以て阪地買方の主力たる桑名の松本氏を訪ひ意見を聞いたと云ふので之れを又聞したが其れによると眼先の問題は豐作の年柄として鮮米逼迫であるが內地凶作の年柄として產地の農家が手易く手放して來るがどうか殊に內地の作柄は豫想以上の不作であるから此邊の高値を遠いとの樣には思はれないとの硬論であつたとか兎に角買方主力の懸念せる鮮米が天候不良で品がカスレて居る以上未だ當分ト値の望みは薄いのみか出廻りが遲るゝ程內地筋との先約は益增加の一方となるから眼先天候が恢復して正米の賣物が嵩むでも彷らより當用口に買戾はれ軟派渡米の蒐集は困難であるから結局賣方の崩れ退きを餘儀なくしはすまいかと

（米界餘聞）

値頃と言ひ季節と云ひ賣方に取つては申分のない處であるがたつた一つ氣に喰はぬのが天候の惡戲である▲若しも昨今の腐れ天候が今後尙十日も二十日も續く事になると農家の籾入れは益々遲れる許りで籾をドッサリ買込んで居る荷業者の手のつけ樣がなくなり次から次へと押寄せて來る荷爲替の詰りは其れを引當てに賣繫を張つて居る定期の賣方に一大打擊を與へるかも知れない▲其の代り若しも天候が回復したなら少々位いは寒くても空風が吹いて籾がどん\/乾燥する樣になるからさうなれば群山丈でも一日平均六萬叺以上の現物が調製出來ると云ふのだから全鮮で二十萬や三十萬の米を調へるのは朝飯前の仕事であらう▲兎に角天候が恢復して籾摺作業さへ進捗する樣になつたなら內地仕向の鮮米が玄海を渡り切らぬ其の前に買方の沈沒といふ事になるやも知れない何れにしても當面の問題は只天候の如何で玆許双方共油斷の出來ない處である

京城穀物

正米現物（惡天候長引くに連れて）

正米は日一日と品ガスレとなり合格品は小口の賣物さへ出廻りなく買氣皆無にて確たる見當立たざるも四等二十九圓近くを唱へられ地摺玄米もヂリ高步調を辿りて神力日の出二十六圓七八十錢より七圓見當にて穀良上物となれば七圓五十錢處を唱へ居れりと

延

期正米の强硬と天候の不良を眺めては尙一段の高値を期待し得らるゝも各地の荷間へせる折柄天候恢復後の成行き如何を思へば反動の恐るべき處もありて玆買ふも賣るもつらしで何にも手が出兼ぬる模樣にて今朝は十二月末限二十八圓三十錢賣十錢買一月中限八圓五十錢賣十錢買に相方步まず結局出來不申に前場を散會した

大豆

天候の不良と前買待ちの賣澁りに人氣は益强く現物は神鉄十七圓二三十錢處の賣聲となり先物も來月渡し十六圓一杯處を唱へられ眼先頗る强硬の模樣である

仁川正米

九キ四等二十九圓三四十錢地摺玄……

釜山正米

米二十六圓二三十錢見當なるも籾は品間への爲め活氣乏しく神力八錢一厘在來種七錢七厘見當なるも買氣が添はない樣である

現物二十九圓六十錢十一月末限二十九圓二十一錢十二月末限二十八圓八十錢一月中限二十八圓六十五錢より九十五錢出來高六千石

群山正米

現物三十圓四十錢十二月中限二十八圓八十錢十二月末限二十八圓七十錢より八十八錢一月中限二十八圓七十錢より九十錢二十五錢出來高三萬四千三百石

大邱正米

現物二十八圓三十錢一月中限二十八圓〇五錢より六十錢二萬千六百石

東京期米

	廿二日前場	廿二日後場
先寄	三六・二〇	三六・七〇
二節	・一三	・七〇
三節	・一一	・七〇
四節止	・〇九	・七〇
五節	…	…
六節	…	…

大阪期米

	廿二日前場	廿二日後場
當寄	三四・七九	三四・九九
止め	三五・一一	三四・八七
中寄	三四・五一	三四・七五
止め	三四・九九	三四・六六
先寄	三四・五〇	三四・九八
二節	・五二	・八一
三節	・五五	…
四節	・五九	・七九
五節	・四二	・八八
六節	・四九	・八一
七節	・五五	・七二
八節	・七一	・八三
九節	・五〇	…
十節	・一〇	…

兵庫期米

	廿二日前場	廿二日後場
寄付	三三・一四	三三・六九
止め	三三・六〇	三三・三一

下關期米

	廿二日前場	廿二日後場
當限 寄付	…	…
當限 止め	…	…
中限 寄付	…	…
先限 寄付	三三・二九	…
先限 止め	三三・二七	三三・四〇

桑名期米

	廿二日前場	廿二日後場
寄付	…	三五・一一
止め	三五・一五	三五・六〇

大阪三品

	廿二日前場寄付	前場大引	廿二日後場寄付	後場大引
十一月限	三二四・四〇	三二三・九〇	三二八・四〇	三二八・八〇
十二月限	三二三・一〇	三二三・一〇	三二八・六〇	三二八・五〇
一月限	三二三・九〇	三二三・七〇	三二八・一〇	三二八・六〇
二月限	三二二・一〇	三二五・一〇	三二八・一〇	三二八・六〇
三月限	三二三・〇〇	三二六・七〇	三二八・六〇	三二九・五〇
四月限	三二二・一〇	三二七・一〇	三二八・九〇	三二九・七〇
五月限	三二三・一〇	三二七・八〇	三二八・六〇	三三〇・七〇

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 列車番號	二	四	六	八
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

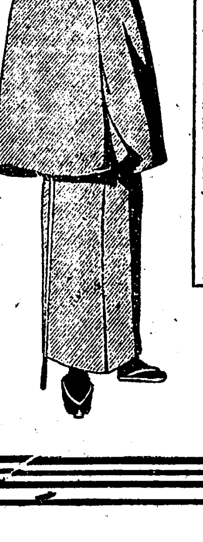
新安州は朝鮮平安南道价川郡見龍里

仁川宮町
西洋料理 東洋軒
電話五一九番

三越マーケット
面目一新せる本年最後の
二十三日より二十七日まで
品目　久留米絣・綿久米・金巾裏地瓦斯甲斐絹羽織裏モス風呂敷・ネル腰卷・ショール・履物・スキ燒臺・鑵詰・白葡萄酒・干葡萄・幣小イカ其他
京城本町 三越呉服店

特許ハクキンカイロ（懷爐）
PATENT 36766
新時代の理想的カイロ
僅か一錢餘りのキハツ油にて一晝夜以上ホコホコと溫く消えない
完全なる化學作用發熱にてマッチ一本で容易に火が點く
燼灰なしのニッケル製最小薄形なれば高尙優美にして携帶至便なり
壯者も病者も之さへあれば冬中寒さ知らず
ニッケル製定價器附ビロードサック附 金參圓也
製造發賣元 矢滿登商會
大阪市西區靱中通一丁目電車道
荷造送料內地貳拾錢外五拾錢
電話長土佐堀三四五六番 振替大阪六三五四五番
●特約店募集
市內五大百貨店藥品部全國有名藥店雜貨店に有り
粗製模造品あり特に御注意を乞ふ

トンビ三十圓均一
弊店特製品＝賣出中＝百着限
餘り安いので危まるゝ向もありましよが絕體優良な實用品で御座います外に三十五圓と三十九圓の二種各百着を限り賣出中特價を以て差上げます
ドーカ實物に就いて篤と御批判を賜度う存じます
●地方御注文に就いて右見本は御座いませぬ御年齢と御身長御申越下さいますれば見計御送申上げます
高級既成品として四十五圓より最高七十圓迄いろ\/品と柄と寸法とが遺憾なく揃ふて居ります御下命の程伏して御願申上げます
京城南大門通
株式會社 丁子屋洋服店
電話本局 二二〇三・大九〇番
定休日廢止毎日午後九時迄營業



通俗太閤記

三百三回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

强『これにて某首斬らるゝとも更に思ひ殘くことなく、イザ御存分になし下されたし』と泰然自若として控へたる勇士の態度、流石に一同も感心して『アヽ立派なる武士なり、斯ふ義士を斬るに忍びず、此處一人を殺したりとて味方に何程の利やあらん、許して城中へ戻したりとて勝つべき味方が負もせず、一層許して返さうか』と思ひましたが、然し一存で許して返しては自分の手落ちになりますから、本陣に至つて馬場美濃守、山縣三郎兵衛などいふ大將に相談をした、一同も聞いて奥平の家には好き家來あり、武士として誠も左こそありたし、年頃仕へし主を棄て年來交はりしなを棄て新に甲州家に仕へんとする者のあるべきや、許して彼を返し玉へ、然らば武田家の面目ともなるべきにと申上げたが勝頼公いつかなお聞き入れなく、勝『汝等何を云ふぞ、憎きは其强右衛門と云ふ者なり、奥平への見せしめに、目の付く場所にて磔刑に處せよ』とありまして奴で長篠城の眞向ふなる有海の原といふ處へ連れ行きまして事も怪しく磔刑にした長篠城中から能く見える處、アレ〳〵と皆泣き悲しんだが如何とも仕方がない、されば武田家の人々も勝頼と云ふ君は情も恥も知り玉はぬ大將なりと父君には迚も及ばぬ大將なりと蔭く此時人望を落としました、天目山の滅亡もこれ一朝一夕のことではありません、死に由つて城中に於いては、綾田の聞き及びましたるに出つて、

奥平九八郎を始め喜び勇むこと限りなく、今までは今日は落城か明日は討死かと悄然として居つた城兵まで飛上がつて喜んだ、夫りや了然うでございませう、左れば各々持場〳〵を愈々堅固に守り、信長公の軍勢今や遅しと相待つた、さて此方は岡崎表を發向し玉ふた信長公の軍勢は、十七日の未の刻設樂郡野田の郷といふ處へ到着、十八日未明には長篠表に押寄せまして信長公は本陣を極樂寺山に取り玉ふ、また織田信長信忠は御堂山と云ふ處に、岡崎濱松の御勢は平井村八劔の宮より高松山一面に陣を取り玉へ、木下藤吉郎秀吉、丹羽五郎左衛門長秀、瀧川左近將監一益、佐々内藏之助、前田又左衛門、福富平左衛門の面々以上五萬八千餘騎が十三段に備へた、此時先陣佐久間右衛門尉信盛仔細あつて出發手遅れとなり未だ到着致しません、木下秀吉に於きましては心中深く秘したる計略あれば殿と信長公に願つて先手の大將に進み、先づ柵を三重に結はせ一方は河路連れの端より瀧田といふ處まで一方は樋の端より大宮邊まで一面に柵をズーと立て連らねました濱松岡崎の軍勢はこれを見て『濃州勢は飽までも甲州勢を恐るゝと相見えたり、テモ扨も用心過ぎたる致し方かな』と笑はれた、時に家康公これを聞こし召して家『先手の大將は誰なるぞ』本多平八郎進み出で平『左れば此處の模様より見るときは木下藤吉郎先陣を承はりしやう存しまする』家『ナニ秀吉をな余人が數重に柵を結ばせなど或は臆病より出でしやも知れず、秀吉にては何か醜き謀略あつてのことなるべし、實に織田殿の配下にて末恐ろしきは彼の秀吉なるぞ、人を笑ふて却て見苦しき敗を取つては相成らぬ、吾味方も充分に手付いたせよ』と抑せあつた、家康公の御眼力流石は恐れ入つたものであります、扨ても武田勝頼といふ方は本年取つて三十歳、其身の勇猛抜群なるに任せて兎角に人を人とも思はず、進むことあるを知つて退くことを知らないといふ短慮の大將であります闘場にいたす二十四孝、那んな優形の大將ぢやアなかつた。

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

高級京染（見本覽京染價至廉） みのや呉服京染店 京城本町四 電話本局一四六二番

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話二三四〇番

義太夫界

▲隣會の秋季大會 組太夫の隣會では二十二、三日兩夜浪花館で秋季大會を催す由語り物餘程の通り▲十八人斬と組太夫 京城で十八人斬を語る者は三四人あるがこの油屋の筋に就ては種々の型があり稽古系に依つて其型が違ふ所から他の型に對しては『アレはヨタだ』とか『某の型は入れ言葉が多い』とか批難する者がある▲併しこの語り物は現在でも批評家中で研究中の個所があり何う語つた方がよいかと云ふ事は全く斷定する事の出來ぬものであるが京城で今教へてゐる型の中では組太夫の型が一番吟味してあるやうだ▲親がこの油屋は伊達太夫故太夫等が得意に語つたものだが批評家間に度々問題になる處から其語る型＝その筋道に就て聊か述べてみる形で實は伊達太夫でも何うも自信が無いと云つてゐる▲京城で下品とか云ふ者もあるが是れは油屋その物が何を語るものであるかを分らずに云ふ話である▲無論之れは新しく語るが好いと云ふので無い又古人の何太夫の型が好いとも云ふべき證左が無い、是れは尤も分り好く語るを可とするもので此點に於て組太夫の油屋が好いと云ふのだ。

十一月廿四日
（舊曆十月十六日）
五黄▲普通無し▲土曜
辛丑▲先勝▲滿▲柳宿

▼五黄▲動き迷ひの生ずる日外に出て損内に守つて安全南と西が吉
▼六白▲目上の人に從つて存外の福運を授かる開運大吉坤と艮が吉
▼七赤▲目出度い事の續く日思ひ切つて進んで待人來る坤と艮が吉
▼八白▲何事も内輪に行つて利益いては概ね損を招く南と西乾が吉
▼九紫▲順調の日ではあるが調子に乘り過ぎると損する東と巽が吉
▼一白▲求職緣談金談商內其他大概は骨折り損に終る日乾と西が吉
▼二黒▲至つて幸運の日正しい事に努めて益々大利南と乾と西が吉
▼三碧▲外見はよくても內實は苦しい欺され易い日北と南と巽が吉
▼四緑▲矢鱈に進むと意外な失敗を招く乾坤が第一東が北と南と吉

十一月二十五日
（舊曆十月十七日）
▲日曜 ▲四緑 ▲暗劍辰巳 ▲星宿
壬寅 ▲友引 ▲平

▲四緑▲大望を企てましき日自重して常の事に從ふて利坤と北が吉
▼五黄▲務めて從少きす他人の世話事は失敗に終る北と艮と西が吉
▼六白▲內身の間違にも爭ひを生じ易い投日が安全南と艮と西が吉
▼七赤▲外に出ると動もすれば損する日屋商內は利南と東と西が吉
▼八白▲足下の見えぬ事がある約束事は見合するが宜い東と西が吉
▼九紫▲目上の願ひ事は大抵成就する日大に進んで吉內と子が吉
▼一白▲勇氣に充ち職業に擔る日すべて大吉待人來る西と內が吉
▼二黒▲鄙道に踏み入易く油斷のならぬ日家取引見合せ北と南が吉
▼三碧▲景氣づく日目上の引立を受けて出世の端緒を得乾と北が吉

新會員募集

◎裁縫は自宅で十分習へます學校に行けぬ人は御入會なさい ◎女子は學問よりも先づ裁縫です女の生命である裁縫が萬一出來ぬ時は非常の恥です 必ず上達保證

◎裁縫學校へ行けぬ人は速かに本會に入會しなさい、學校卒業と同じく上達し立派の卒業證が得られます、仕立屋さん等へ通つても只々縫ひ方が多く秘術とか呼吸とか云ふ風の技術は中々覺えられませぬ、昔は兎に角今は裁縫は立派の學問として女學校では組織的に教へてゐます、本會には其獨習講義の完全なものを發行します◎第一內容の説明が親切故覺え易く細かな圖を入れてメチ方、ヌイ方、ヘラツケ方等小學卒業さへすれば何人でもすぐ分ります、先生も皆大家ばかりですから一度入會されたら見違へる程上手になります◎內容は和服、子供服、男女袴、被布、コート外小物、細工物、造花、袋物、染色、しみぬき、料理、禮法、生花迄全部説明します◎裁縫の欲しい志願する手數も無説す、講義録は毎月一回で一ヶ年十二冊卒業です會費は一ヶ月六十錢で半期分づゝ二回に分納すれば宜しい立派の修業證もあります、別に見本はありませんからよろしい入會希望の方はハガキで入會したしと申込み下さいすぐに第一號を送ります金は後から集金で頂戴しますから實物を見た上で御拂込下されば宜しい誠に安心です 速に御申込乞ふ

東京赤坂丹後町 帝國裁縫講習會事務所 振替東京四一六五番

眼鏡專門（自家製作）

京城府本町通二丁目 宮川大學堂本店 電話本局長二九五九番 振替京城一一二九番

舶來品高級レンズ
メニスカスクルックスダグラス壹ハ光線ヲ除キ夜ハ反射ニ明ルク見ユ
セルレンズ 八圓也
メニスカスペルパグラス 四圓五拾錢也
メニスカスクリツプトツクグラス遠近兩用鏡 貳拾圓也
其他和製品各種取揃之有又御好ミニ依リレンズノ大小變形等ハ米國製玉摺機械ヲ以テ直ニ嵌込摺合等御需ニ應ジ申可候（カタログ進呈）

各種電燈裝飾器具卸小賣
マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球 特約販賣
T.O 岡商會 京城明治町二ノ六六 電話本局長一四九番 振替口座京城大一三三番

問題の奇書忽七拾版

餓鬼道

異性の肉に憧憬れ其の香に慕ひ集る淺ましき人間の世界よ！夜となく日となく淫蕩なる享樂を夢見て燃ゆるが如き情火の如何に恐ろしきことよ！飢へたる虎狼に等しき獸畜にも劣れる亂淫放從なる享樂は本書に依つて明るみへ投出されたる寧ろ怪奇なる場面は讀者をして驚歎せしむ

……内容の一節…… 本室の若手の寂しい慰藉に連れ來り……あとは燃え立腰のもの一つとなつた腰のものも……

神經過敏なる青年男女は一時に多く讀む事を止めよ、此の如く赤裸々に看破せし寄は天下に類なし發賣以前より各方面の問題となれる寄書希望者はハガキで新聞名記入申込次第代金引換にても送る 美人の嬌態寫眞繪葉書拾數葉挿入

四六版 特價壹圓七拾錢 ▼送料十二錢 ●前金注文送料八錢 ●代金引換送料廿一錢

澤田順次郎新著

大震災寫眞一無代添附 此際御注文者に限り特に無代にて漏なく進呈す

東京市麻布區富士見町八番地 正文社書房 ◎電話芝五〇八〇番

星製藥株式會社 第三回社債賣出
償還基金附

◈求めよ!! ◈求めよ!!
年九分の定期預金證書
日本一の製藥會社の社債

利殖の方法として
求めよ、星製藥株式會社の社債
貯金の方法として
求めよ、投資せよ、ホシの社債

一 ホシは日本第一は勿論、世界の第一位に列する製藥會社なり。
二 ホシの資本金は五千萬圓。
三 ホシは世界に誇る家族制度連鎖店たる五萬の特約店を有す。
四 製藥者として日本第一の賣上を爲す。
五 數年を出でずして世界第一の賣上を爲し得。
六 旭日昇天の勢を以て進みつゝあるホシの社債は極めて確實なり。
七 幾何級數的の進歩を以て發展し來りたるホシの社債は極めて安全なり。
八 確實安全にして、さうして利廻りの良きホシの社債を

利殖の方法として
貯金の方法として
求めよ、投資せよ。
持つて愉快な、そうして安心な
年九分の定期預金證書
として、ホシの社債を御買ひなさい。

九 是迄のホシは未成年者なりき。今やホシは丁年に達せり。
一〇 現代は社債時代なり。丁年者の社債は安全なり。
一一 求めよ、償還基金附のホシの社債を、迷はず、疑はず、お買ひなさい。ホシの社債を。

ホシの社債の特色

一 社債には 第一 安全なること 第二 利廻りのよきこと の二條件を具備せねばなりません。ホシの社債は其れを具備した外に、皆さんに愉快をお與へします。

二 ホシの社債は、親切第一を發揮したる、時代要求の債券であります。其の特色を擧ぐれば、左の如くであります。

1 小額債券
二十圓、五十圓と云ふ小額の債券もあります。

2 買入償還
額面償還は、償還希望者より額面買入の方法をとります。

3 短期償還
本社債の償還期限は、三ヶ年と云ふ短期であります。そうして二年目より買入れ償還をします。

4 償還基金付
償還基金付であります。每期決算の時、利益金の一部を、社債所有者の利益の爲に積立て致します。

5 社債所有者に毎月社報を以て營業報告いたします

三 以上はホシの社債の特色であります、社債所有者は本社の營業振りは手に取る如くお分りになります。社債の所有者に毎月會社の狀態を報告する事は、世界中何處にもないのです。ホシが初めてであります。

ホシを知つて下さい

一 社債をお買ひにならない方々も、此の記事の全文をお讀み下さい。
二 お讀みになつて、尚もホシを知りたいお方は『星の組織と其事業』を是非ともお讀み下さい。此の小冊子は、どなたにも御申込み次第喜んで差上げます。
三 ホシの府縣元賣捌所、市區郡元賣捌所、及びホシの特約店に御申込み願ひ上げます。

何故社債が要るのか

一 能率的の生産をしたいからである。
二 能率的生産をするには大量生産をせねばならぬ。
三 大量生産には建物と機械が必要だ。
四 機械は自働的機械でなければならぬ。
五 立派な建物と立派な自働的機械と、立派な人とがあつて、初めて立派な商品が出來る。
六 震災の際に東京府、神奈川縣に於て約一萬種類＝年額約二千萬圓の賣藥製造家は全滅した其他賣品、製劑、衛生材料品、化粧品の全滅せしもの甚大なり
七 それより來る不足を供給するのが社會に對する本社の義務だ。
八 食品部の新設に大資金が必要だ。
九 伸びんが爲め、縮まんが爲め大きくならんが爲である。

社債の基礎的價値

本社の資産狀態はどうか

一 大正十二年上半期決算に示しました資産より、今回の震災に依り工場は安全でしたが、事務所が燒けましたので約百三十萬圓が減つて居ります。資本全體の十二分の一を失つた計算であります。
二 然し之れ迄に償却せし金額は百四十萬圓以上に達し積立金百七十四萬圓あります。それに土地等の自然增加がありますから其等と相殺して見ますれば元金には損がないとも云へますが、火災保險がとれなければ約百三十萬圓の損失であります。

本社の營業狀態はどうか

一 日本第一は勿論、世界に著名なる工場を有し、建物の完全、機械の優秀なることは、一度工場を見た內外人の賞讃して措かざる所である。
二 原料を獲得し、之れを精製して製品となし、之れを販賣する綜合的經營法をとつて居ります
三 星式販賣法により五萬の特約店によりて組織的に販賣せられて居ります。外國は社、育に米國人、倫敦に英國人の代理店を置き、販賣して居ります。內外とも販賣は著るしき發展を示して居ります。
四 星製藥學校を設け、特約店を教育して居ります、今日の卒業生は二千五百人に達して居ります
五 家族制度を以て結び付けられたる星式連鎖店チェーンストアの方法でありまして、全く世界無比の協力一致的活動を爲し得る組織であります。
六 從つて是れ迄世人を驚かす樣な發展をして來ました。又これからも其の發展が出來ます。

本社の營業方針はどうか

一 大量生産をして、製品を安くし、最も安く造るのを目的として居ります。
二 製品の改革をなし、新しきものを最も早く供給し、品質を改善せしむる樣勉めてをります。
三 社會的奉仕を旨としてをります。今日は社會奉仕を離れし社會事仕を要る時代であります大いに社會奉仕の下に大量生產をなし、大量販賣をなしてをります。

本社の將來はどうか

一 將來を推斷するには過去に於て事業の發展を見れば、將來を占ふことが出來ます。これまでの發展はなか〳〵でありましたが、これからは更に〳〵早くなります。
二 大正十六年には、年額一億七千九百萬圓の賣り上げに達せしめる計畫を震災前に立てました、震災後の計畫活動により然る五年を半減する豫定であります
三 この數字のみにて將來はどんなものかを推斷が出來ます。以上の試驗により社債の基礎的價値が解決せられたと思ひます

◈利殖の好機を◈ 逸し給ふ勿れ

一 本社は曾て第一回百萬圓、第二回二百萬圓の社債を募集し、二回とも直ちにして滿債となり當時金融界の大評判となりました
二 その第一回社債の中の第一回金二十五萬圓の償還支拂ひは、去る九月一日より十月十日迄に完了致しました。
三 發展社債たる今回の第三回社債も亦、前回と同一の歡迎を受くる事は疑ひをいれません。
四 勝者は先手を打ちます。今直ぐに申し込んで、おくれないやうになさい。
五 賣り出し價格は額面通りであります。
六 申し込みには、證據金を要しません。御近所の社債取扱所へ申し込んで下さい。
七 社債は、十二月一日現金引かへに差し上げます。
八 再び得難きこの利殖の好機を逸し給ふ勿れ。
九 確實にして安心なる年九分の定期預金證書をお求めなさい。

星製藥株式會社 第三回償還基金附 社債要項

一 發行總額 五百万圓
二 債券の種類 二十圓、五十圓、百圓、五百圓、千圓の五種、無記名式利札附
三 賣出價格 額面
四 利率 年九分
五 利息は每年六月一日、十二月一日の二回に前六ケ月分を利札引換に支拂ふ
六 大正十二年十二月一日より一ケ年間据置き、其後大正十五年十二月一日迄に隨時償還す。額面買入に依る。
七 元利金の支拂は、藤本ビル・ブローカー銀行本支店及び全國六百有餘の銀行に於て之を取扱ふ。
八 本社債は償還基金附。

社債申込は

左の處及び社債取扱の立看板を出しました銀行に御申込下さい。

十二月一日に現金引換に社債差上げます

大阪市東區北濱五丁目三番地 株式會社 藤本ビル・ブローカー銀行
東京市麴町區永樂町一丁目 株式會社 藤本ビル・ブローカー銀行東京支店
其他

東京府大崎町五反田 星製藥株式會社 親切部

各府、縣、道、及び臺灣朝鮮の
ホシ府縣元賣捌所
ホシ市區郡元賣捌所
ホシ自助會
ホシ同窓會
ホシ特約店

一 社債申込御決定前に工場を御覽下さい、喜んで工場を開放致します
二 省線五反田驛で下車し、南へ四丁の處にあります。

京城日報

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
編輯兼發行人　小川三之介
印刷人　泥谷良次郎

朝鮮最古の木造建築（六）

關野貞氏語る

大きに無量壽殿の建築の形式から考へますれば、前申す通り、無量壽殿は、更に一層古くなければならぬのです。萬曆四十年の記錄に據りますれば、無量壽殿は洪武九年に出來たもので、又祖師堂は其翌年の洪武十年に出來たことが確であると致しますれば、此の二つの建築は、互に一致する所がなければならぬのに、其實非常に違つて居るのであつて、少しも同じ所はないのであります。第一に建築の流派も違ふ、くりかた其他の特質が互に違ひまして、どうしても同時代のものとは考へられぬのです。夫れでどうしても無量壽殿は少くも祖師堂よりは百五十年位前の建物でなければならぬと考へるのであります。既に祖師堂が高麗末期のものと確定しますれば無量壽殿は建築の形式の上からもつと前でなければならぬと云ふことになる。さうすると此の記錄はどう云ふものであるか、之れは丁度日本に於ける法隆寺問題と同じやうなことになるのです。法隆寺の金堂や五重塔は、日本に於ける最古の木造建築であつて、其創立は推古天皇の十五年であります。然るに日本書紀には天智天皇の九年に、法隆寺が炎上して一屋を剩さずと書いてあります。此の日本書紀の記す上から見れば、天智天皇の九年に法隆寺の建物が一つも遺さず焼かれて了つたとすれば、今の法隆寺の建物は、其後のものでなければなりません。そこで法隆寺は天智天皇の九年に再興したものであると云ふ說が出て來るのです。併しながら法隆寺の建物の形式から考へますると、天智天皇の九年以後のものとはどうしても思はれない。夫れで私は法隆寺は焼けたものでなく創立の儘遺つてゐるものであると云ふ說を出し、夫れが爲に學界を賑はした事があります所が其後十數年を經て、一般に法隆寺は再興されたものでなく、其元の儘に遺つてゐるものであると云ふことが、信ぜられるやうになつて來ましたが未だ一部日本書紀の記す所を信じて再建を主張してゐるやうでありますけれども、然し一般の學界に於ては、法隆寺非再建說が大體承認された形であるのです。

藝術の變遷と俳句（五）

河東碧梧桐氏講演

此の四季の環境を鋭敏に捉へて俳句の上に置いたのは芭蕉である。芭蕉以前には俳句にも無季のものが頗る多かつたのである。然し芭蕉は無季の俳句は味が足らないと云ふので、四季の環境を鋭敏に感得して俳句に季題を置いたのでそこは非常に芭蕉の偉い處である。それ故にこれは藝術上に於ける日本特産のものとして大に日本人には極めて必要なものとして大いに尊重せねばならぬ。所が其當時は此の季題なるものは大自然から湧み出た所の血も滴るばかりの眞實性であつたが、それが段々人間に弄ばれて居る間に何時しか自然の眞實性を喪失して終つたこれは季題觀念ばかりでなく總てがさうした徑路を辿つて居る樣に思はれる。和歌でも何でも萬葉時代の如き眞實性は更に發見し得ぬ事となつた。單に和歌の形式に止まると云ふ樣な傾向がある。例へば萬葉集にある。『春過ぎて夏來るらし白妙の衣干したり天の香具山』とあるのが何時の間にか今の百人一首を見ると『春過ぎて夏來にけらし白妙の衣干すてふ天の香具山』と變つて居る。これ等は萬葉時代の精神を失ひ何時しかその氣魄を破つて終つた好適例と謂はねばならぬ。斯くの如く何時しか眞實性に遠かつたことは歌や俳句ばかりではなく、何でも標準を置いてそれを踏襲する場合には必ずその眞實性を失ふと云ふのは人間の弱點で、西洋各國を歩いて見てもよくそれを認識する事が出來るのである。從つて現在の所謂俳句と云ふものゝ傾向を見るに俳句を作る爲の季題と云ふことになり、季題觀念の眞實性から出た俳句と云ふものは實に尠い樣に思はれるのである。例へば春雨と云へば一つの決まり切つた實のない糸の樣な暖かい感じのある雨として俳句を作ればいゝのだと大概な人が教へる。然し眞實の春雨と云ふものはそれ程制限されたものではなく、場合によつては夕立の如く降り或は雷の鳴る事もあるのである。更に霞は春のみに限られたものでなく四季折々に現れ雖も同樣夏が却て目に付くのに之を態々季題では春と限つて居る從つて春雨を夕立の如く詠んだり霞を夏にでも持出そうものならそれこそ頭からこれは俳句になつて居ないと宗匠から叱られるばかりかあれはまだ俳句を知らんと頭から對手にしないのである。所が今の青年に云はせると何故そんなに詰らぬ制限をしたかとは必ず今の青年の抱く疑問である。この質問に對して充分返答に困る宗匠もある樣だが、斯うした制限を設けたならぬ。それはそのもの本然性であるからである。例へば鯛は四季何時でも獲れる然し四季の內でも櫻鯛と云つて春が一番鯛は甘味い。之を俗に鯛の旬と云つて居る此の旬は最も其物の豐富なる本然性を發揮する時なのである。此の豐富な本然性の感じを俳人の鋭敏な性が感得したもの、即ち自然に對して鋭敏性がデリーケートに働いた結果が夫々季題なるものゝ本質を生んで居る。然しながら斯うした好い季題觀念も眞實性を離れ概念化し人間化して來ると何時しか腐敗するものである。從つて我々が全生活を打込んだ自己表現をしようとしたとき、此の腐敗した季題觀念が如何に邪魔になり幾度か苦痛を與へた事であらうかは諸君の內に經驗した方もあるであらうたゞ遽かなと樂んで居る人々には別に腐敗した季題觀念も邪魔にはならぬかも知れぬが、其處に苟くも自分が何物かを捉へよう、何物かを求め樣とした時は此の制限ほど苦痛なものはないのである。（未完）

カーチブより

十月八日　渡邊豐日子

拜啓石炭を以て世界に有名なるカーチフ市は現在人口三十萬其の殷賑却々顯著にて大學もあれば有名なる工業専門學校も有之候明日は工業專門學校を參觀致し度存じ居候又當港は世界第一の石炭を輸出する爲め澤山の人種此の港に集り當港名物の一つと相成居り申候

話の種

◇世界に類の無い新聞　最近勞農ロシヤで官憲に發行禁止されたウラル新聞といふのは今より四年前文藝研究新聞としてペトログラッドに於て發刊したものであるが、文藝研究とは官憲を欺く爲めの口實で實際は白色露人が白色ロシヤを建設する爲の機密新聞で此新聞をある秘密の藥水にひたし火に乾かすと文藝上の文字は忽ち消えて白色ロシヤ建設上の過激なる文字や策戰方法等の記事が明瞭に現れるのである

新年文藝を募る

短歌賞　歌題『曉』　尾上柴舟先生選
▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

俳句賞　句題『蝶』　內藤鳴雪先生選
▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

川柳賞　柳題『玉』　井上劍花坊先生選
▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

情歌賞　歌題『髮』　本社編輯局選
▲天位五圓▲地位三圓▲人位二圓

締切　十二月十日

注意　一人一題三句以內▲用紙は葉書▲住所姓名雅號明記の上『京城日報社編輯局新年文藝係』宛

スフヰンクスの下に立ちて（七）

守屋榮夫

ピラミツトとスフヰンクス埃及の謎

說明者のいふ所によれば、之はチエオペのピラミツトといひ、カイロから最も近い所にあるもので基底に於て七四六平方呎、頂上に於いて三一平方呎、基底から頂上までは四百五十尺もあるとかいふことであつた。厚さ二一呎乃至三呎、長さ六、七呎の石で疊んだもので、近い所から見ると何等の裝飾もなく殺風景ではあるが、併し全體としては、人爲的ではあるが、一寸大きいのに驚かされる。これを築く爲には十萬人の人々が廿年間晝夜働きつゞけねばならぬといふことである。頂上までは鐵道がついて居つて登られる相であるが、暇がないので中止、すぐ其下にあるスフヰンクスに行く。スフヰンクスの下に立つて、つくづくと其異樣な顏や體軀を眺めてみる。何といふ魁偉な不可解な風貌であらう！獅子の貌か、巨人の顏か、人の體か、獸の軀か、がわからない。もとは砂中に埋沒してあつたのを、マレツテーパシヤー氏がこれを發掘して現狀の樣にした。其際小さい祭がその間から發見されたといふ。又後一八九六年亞米利加人のコロテル、ラウム氏が探檢をした際に石の冠の一部が發見されたことがあつたといふことである。五百尺に近い無細工にして雄大な三角形のピラミツトを背景として、百尺有餘のこの譯の如き不可思議な怪物の巨像を見る心地は何ともいひしれぬ味がある。世界の謎──殊に埃及に對する大なる謎が此の二つのものを通じて吾等の前に示されて居るのではないかと思はれる。こんな空想に耽つて居る私の後に起つた騷の音と哀叫とで驚かされた。近寄つて見ると馬子の監督らしい男が韃を揮つて馬子を亂打し、馬子は地に伏してひたふるに哀を乞ふて居る。よく見るとそれは先程私を乘せて酒代を強請つた馬子であつた。どうした事情かと聞いてみたら、吾等の一行中の最後の連中の一人が此の馬子に引かかつてひどく強請られ閉口したが、まゝよと我慢してスフヰンクスの下まで來て、其の事情を詳細横田君に話し、横田君から監督へと傳へられ其結果かうした制裁が始まつたことがわかつた。因果をめぐる小車といふがあまりに早い應報は氣の毒であつた。スフヰンクスの下で一同駱駝に跨つて記念の撮影をした後から聞いてみると一行中馬子にゆすられたのは私ばかりでなく殆ど全部であつて、其うちには二シリング、三シリングも取られた人があつたといふ。殊に一行中の婦人四人は大に困つた樣であつた。今は昔東海道五十三次大井川の馬子のエスリ話も思ひ出されて、面白い經驗であつた

公告
當社定款第拾參條に依り來る十二月一日より第五期定時株主總會終了に至る迄株式名義書換を停止す
大正拾貳年十一月廿五日
朝鮮火藥銃砲株式會社

事務員
○地方自宅で誰でも出來る
目下大至急募集
小學卒業の學力ある男子ならば地方自宅に坐つてゐて夜間でも出來る最新文化事務專ら通信を利用し專業副業として面白く行商や手內職と異なり高尚で愉快で而も收入は多大內容案內書と加入申込用紙はハガキで申込次第速時進呈す。
■東京市小石川區表町　國民實科大學院

自宅で出來る仕事
遠近女子不問輕く出來る東京品の加工年中無休道具貸與製品永久買受說明書見本無代呈●特約募集
大阪九條中通四　電話西二一七七　友榮商會

中學世界　十一月號
數學利用　野球の科學的研究　テイ・エル・ハストン
向陵大時計臺と別る　某一高生
◆學校教話　校長排斥運動　吉田文象
◆理科滑稽　物理化學實驗室　伊藤正夫
◆帝都復興　忍術の應援　久松榮夫
◆史譚新歷　藤田東湖の震死　長谷川亮三
◆大地震でも倒れぬ五重の塔
◆地震を豫知する動物の本能　小林房次郎
◆燒跡見聞　帝都修學旅行　伊東博士
學生立志　校庭にパンを賣る　明石壽夫
學生探偵　金庫を護る　本多三郎
○答案の由づくり
○物置小屋脫出記
長篇傳奇　劍と十字架
長篇傳奇　タルタラン
滑稽論說　居眠りの研究
苦學實話　學生納豆賣
學生々活　図書館物語
滑稽小品　名物生徒列傳
日本一の少年天才技術家
おふくろの研究　石川博士
定價四拾錢　郵稅壹錢半　東京小石川　博文館

帝都復興號　新青年
帝都復興と青年
・眞劍に懸命に　田川大吉郎
・一大試錬の秋　高島米峰
・眞に自覺して進め
・學び得た五教訓　安部磯雄
・相共に國難に當らん
「ねばならぬ」　第二の乃木將軍田中大佐が帝都復興に關しての一大忠言　田所成恭
長篇探偵　拳骨　アーサー・リーヴ　延原謙譯
○殺人論　醫學博士　小酒井不木
○此際海外へゆけ　永田稠
○巴伯物語
○競馬と犯罪
◆自治自由の日本人村
◆探偵と近代科學
◆猛虎に喰はれた女軍事探偵
◆昔の文豪が描いた二大地震
創作　恐ろしき錯誤　江戸川亂歩
探偵　カナリヤの秘密　甲賀三郎
小說　或る哲學者の死　山下利三郎
◆震災美談八篇◆
赤子の至誠／勇敢なり菊五郎／學問よりも愛の力／向ふ鉢巻の東郷元帥／荒くれ男の血潮にも／盲弟の手をとつて／鋼のやうな意志力／勇敢な一水夫
定價五拾錢郵稅二錢　東京市小石川　博文館

十一月號　寸鐵
◇復興國民の覺悟　原嘉道
◇後藤新平出世譚
◇保安條例發布の夜　吹毛劍
◇地震に對する平生の用意　今村理學博士
◇震災に起因する病と豫防法
震災俠勇美譚
甦へる正氣
呪の正義
金星の兒
怪僧の最期
遺恨晴らし
・耐震家屋の構造　工學博士　佐藤功一
・燒け太り繁昌物語
・私の震災覺帳より
・嚴冬を直前に
・疑問のN
・打擊王ルース
・野球試合
・漬物と日本人の健康
特別五大讀物
史外史傳　瑞泉寺の雨　山中峯太郎
探偵小說　吹雪の夜
近世劍客　須田房之助
山荘の秘密
外交秘史　暗夜の電報　高木哲夫
卅錢　稅一錢半　東京　博文館

婦人倶樂部　十一月號
新東京建設の一路へ!!!健氣なる　罹災婦人の再起復興奮闘物語
法律の無智から恐るべき不幸に陷つた婚姻哀話
チヨチ〳〵アバ〳〵から幼兒の能力鑑別法
起てよ婦人（柳澤健）
◇日本婦人目のつけどころ（ビアード夫人）
有效確實!!!懸賞當選　素人美容法
最も手輕に出來て、効果の多い素人美容法の實驗談です。選者伊藤尙賢先生も學理上有効確實なることを推奬されました。お試み下さいませ
評判の嫁評判の婿評判の結婚物語
罹災から痛感した生活改善の活教訓
婦人病秘密病に就ては注意せよ　後藤博士
復興の人氣俳優『澤正』物語
震災に於ける婦人團體の救濟運動振り
◇子供の病氣は便や尿で見分けられる
◇新東京卷の結び方
婦人向商賣
◇五六十圓の資本で素敵に儲かる婦人向小商賣
建築界の福音
◇地震にも火にも絕對安全木骨鐵網コンクリート造り
立志の鑑
女子大學を卒業してから女中となり幾星霜　今は東京一の牧場主の令夫人
震災悲話
業火炎々!!!背負うて逃ぐる「戀人が燒死する迄」
主婦必讀
◆經濟で敷心地の良い蒲團の作り方　藤田とら子
◆簡易で着崩れのせぬ夜具綿の入れ方　藤田とら子
◆果物や野菜類を何時迄も保たせる簡易貯藏法　木下つゆ子
◆優雅で便利な新型外出着の仕立方　中村里羊子
◆美味しくて簡易な季節向惣菜料理　服部茂一
◆新案溫い子供用のスリツプオーバー編方　中村幾緒子
〜大天災が生んだ恐ろしき〜迄に深刻な事實！美談〜哀話情話の粹を拔く〜
◆情炎　情火お七吉三
◆孝行福仇討　小金井蘆洲
◆炎の中の抱擁
◆ポンペイ最後の日
◆（新作落語）傷害保險
大評判の傑作七篇
◆沈む夕陽（長篇小說）長田幹彥
◆寂しき人々（震災小說）古屋芳雄
◆夜明け前（長篇小說）三上於菟吉
◆漫畫小說　葉巻とチヨコレート　水島爾保布
◆心中物語　卯月の紅葉　本田美禪
◆名作物語　家なき兒　水谷まさる
◆歷史小說　荒木又右衛門　碧瑠璃園
○大評判　全國各地書店にあり　定價八拾錢　郵稅三錢
大日本雄辯會